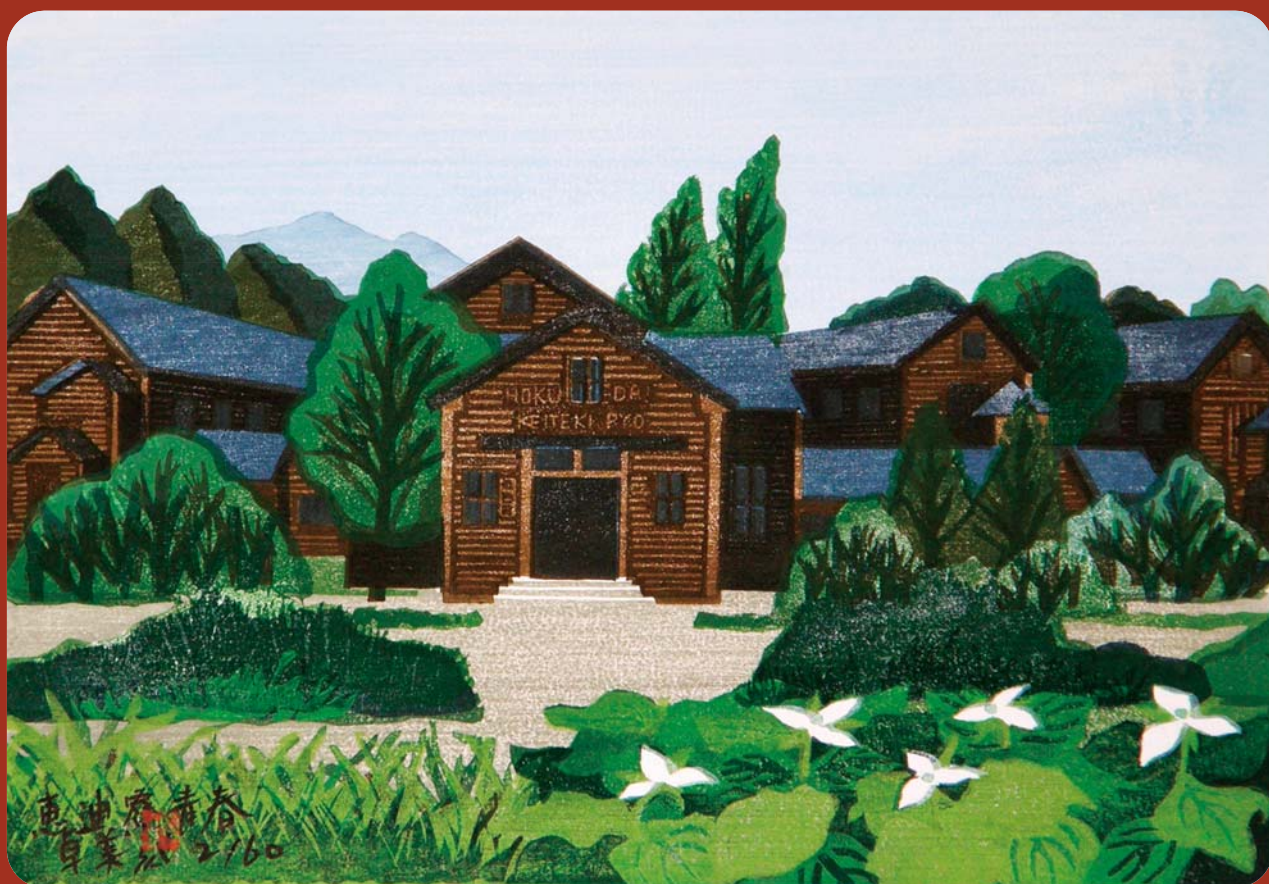


会 誌

恵迪



新年寮歌歌始めの会

(平成 22 年 1 月 30 日・氷雪の門)



寮歌祭も佳境に入り、次々に登壇



歌会始めに花を添えた、繁富一雄先輩の「白寿を祝う会」



遠来の寮友や現寮生らと肩組み合って高歌放吟



中瀬前会長の音頭で「都ぞ弥生」を斉唱



同窓会役員や来賓の北大関係者による鏡割りで開幕

恵迪寮観桜会 (平成 22 年 5 月 5 日・円山公園)



「都ぞ弥生」(1番～5番)のイメージを描いた水彩画 (高野豊君・画)



「都ぞ弥生」 1 番



「都ぞ弥生」 2 番



「都ぞ弥生」 3 番



「都ぞ弥生」 4 番



「都ぞ弥生」 5 番

恵迪10号目次

表紙

(伊藤卓美画伯の木版画「旧恵迪寮」)

グラビア

新年寮唱歌始めの会……………1

恵迪寮観桜会／「都ぞ弥生」(1番～5番)のイメージを描いた水彩画(高野豊君・画)……………2

巻頭言

恵迪寮の男たち……………恵迪寮同窓会会長 横山 清 5

ご挨拶

ともに手を携えてさらなる飛躍を……………北海道大学総長 佐伯 浩氏 6

「都ぞ弥生」がインターナショナルになる日……………恵迪寮同窓会代表幹事 白浜 憲一 7

バランスの取れた会員構成をめざして！……………恵迪寮同窓会北海道支部長 氏平 増之 8

「都ぞ弥生」に想う……………恵迪寮同窓会西日本支部長 窪田 開拓 9

寮歌生誕記念大寮歌祭と共に同窓会の強化を！……………恵迪寮同窓会東日本支部長 山中 義正 10

特集

I わが心の「都ぞ弥生」……………11

「都ぞ弥生」 百年祭に向かって……………穴戸昌夫君からの手紙 穴戸 昌夫 11

檄文……………北大にこそ生まれた不朽の名歌「都ぞ弥生」 12

II 「都ぞ弥生」のドイツ語版……………15

「都ぞ弥生」とわが家／ドイツ語訳の楽譜・歌詞……………ドイツ語訳者 丹治 道彦 15

ドイツ語版「都ぞ弥生」デキゴトロジ……………金 武彦 18

気になる奴……………関口 光雄 20

北大会館の新渡戸稲造先輩揮毫の額……………小久保隆正 22

特別寄稿

黎明期・北海道の光と陰・北大と集治監を結ぶ一人のサムライ……………楠 順一 26

寮歌物語

現寮生から

自由投稿

俳句

コラム

開議社講演 北海道支部

開議社講演 東日本支部

人物点描

恵迪寮の文化財No.10

エルムの森から

北海道大会・大寮歌祭

恵迪寮同窓会通信

記念グッズ

♪ 寮歌「凋落正に秋深し」(昭和38年寮歌).....作歌・作曲者 諏訪 正明 30

自分たちのあり方を自分たちが決める.....恵迪寮自治会第294期執行委員長 竹林 司 34

21年度寮歌「六華雪解に」.....作歌・作曲 丸田 潤 35

恵迪寮時代の一つの思い出.....北澤 馨 37

納所弁次郎さんのお孫さんに会えた！.....小出 精 39

寮歌と私.....安間 元 44

木村豊君を偲んで.....鈴木 孝吉 47

小春.....家族からの贈りもの 木版画「恵迪寮青春」.....藤長 恭常 49

ちよつといい話.....同窓会事務局 佐藤 静子さん 52

「鳥、ブタ、そしてパンデミックインフルエンザ」.....講師 喜田 宏氏 53

「混迷する国際捕鯨情勢と千島捕鯨の興亡」.....講師 加藤 秀弘君 59

新渡戸稲造・千石興太郎・木原均・御手洗毅.....河村 征治 65

横山芳介ノートと「都ぞ弥生」歌碑.....高井 宗宏 70

ノーベル平和賞のユヌス博士に名誉学位授与・今年も道外勢優位平成22年度入学者.....71

.....72

平成22年度理事会・各支部報告.....75

東日本支部ニュース.....84

西日本支部ニュース.....86

北海道支部ニュース.....87

北大恵迪寮CD ポストカード 「都ぞ弥生」オルゴール.....89

協賛広告.....90

編集後記.....98



恵迪寮の男たち

恵迪寮同窓会会長

横山

清

(S31年入寮)

新緑のエルムの森では北大祭が始まり、9月には鮭が母なる川を遡る如く総会を目指して恵迪男女が北大に回帰します。今年は「60年安保」から50年と報道されました。咄嗟に思い出したのは20年前出版の「北大恵迪寮の男たち」(安保から30年)向井承子氏の力作でした。登場するのは昭和32年入寮組のうち生協理事長だった河村征治氏など13名の生き様を追ったノンフィクションです。著者は、あれからあなたは、どう生きましたか?と問いかけています。

私は寮生活を共にした当事者として定年を目前にした恵迪同窓の30年にわたる苦悩と奮闘ぶりに共感と感銘を受けたものです。「色々な生き方があるのだなあ」と紅顔の諸氏を想いながら更に20年たちました。この本の登場人物は70路の半ばを辿り、全国に分散しながらも同窓会幹部あるいは熱烈なシンパとして縁の下を支えているのですから面白くも、又頼もしい限りであります。

同窓会は結成から27年を経ました。恵迪の名を残し自治の確立と寮歌を継承し良き伝統を守るという誓いは、決して満足できる結果ではありません。伝統を守るのは決して容易なことではなく伝統を守っているつもりでも単なる模倣かマンネリズムに過ぎないことがあります。時代々々の社会的影響を考慮し、守り育てる不断の努力が必要にして不可欠なのは言うまでもありません。

明治45年寮歌『都ぞ弥生』の誕生百年があと2年と目前に迫りつつあります。

この百年は恵迪に係る人の歴史であり、北海道大学の精神的在り方を受け継ぎ拡充発展せしめてきた成果でもあります。平成19年わが寮命名百年の記念祭は中瀬篤信前会長の卓越したリーダーシップのもと全国の同窓諸兄からの浄財支援も予想を上廻る額となり路傍に埋もれかけていた歌碑が百年元氣と甦り数々の行事を成功させ同窓会の財務も好転しました。

しかし高齢社会に於ける同窓会活動は予断を許さぬ状況にあります。問題点の中でも一際気掛かりなのは『都ぞ弥生』を歌えない北大生が急増していることです。入学式で初めて耳にし、卒業式では背景音楽として聴き学園を去るという信じ難い状況を看過す訳にはいきません。百周年までに積極的な支援を行うことが喫緊の課題です。

最後に明るい話題。新春、寮歌歌始めの会で繁富一雄名誉会長の「白寿」の祝いが催され祝の品白桃を象った99個のお饅頭の前で御夫妻がドイツ語で『野ばら』を合唱されました。生きるといふことは人を愛すること、情熱をもって燃えることを恵迪寮を最も愛する先輩から教わりました。勿論その後の寮歌斉唱は超大盛況でありました。

ご挨拶



ともに手を携えてさらなる飛躍を

北海道大学総長

佐伯 浩

(S35年入学・工学博士)

恵迪寮同窓会の皆様には、日頃から本学のために御協力を賜り、心より御礼申し上げます。春がきたとはいえまだまだ寒い札幌ですが日々、キャンパスの木々は若芽を出し、中央ローンの芝生の緑も増しております。

札幌農学校が1876年に創設されて135年の間、いくつかの変遷を経て、現在の国立大学法人北海道大学となったところであります。その法人化となつてから6年が経ち、第一期中期目標期間が終了し、そして今年は第二期中期目標期間という新たな6年間の一步を踏み出しました。

この間、教職員一同、無駄を省き、競争的研究資金の獲得や民間等との共同研究実施に努力された結果、かなりの剰余金を生みだすことができました。そのかなりの部分が全天候型運動施設の新設に当てられ、第一・第二のほか小体育館の大幅改修、北部食堂の増築それに保健センターの移転、水産科学研究院の北農寮の大改修が終了しました。今年の秋までには、第二農場の北西部にアメリカンフットボール部とラクロス部の練習グラウンドも完成予定となっております。学生支援設備等の充実をはかってまいりました。

また、来年は、恵迪寮昭和34年入寮の阿竹宗彦氏等の奔

走によって始められた7大学総合体育大会が第50回を迎え、北大を主管校として開催されます。第1回の主管校から8順目を迎えたこととなります。本学も、体育会と連携して記憶に残る大会にしたいと思います。

再来年には恵迪寮寮歌「都ぞ弥生」が生誕100年を迎える節目の時期となり、寮生のみならず北大関係者に愛され歌い継がれてきた「都ぞ弥生」。これはなによりも恵迪寮同窓生の皆様の北大に対する強い思いがあったからではないでしょうか。

北海道大学は、さらに飛躍するために努力していきます。恵迪寮同窓会の皆様におかれましては、今後とも御支援を賜れば幸いに存じます。恵迪寮同窓会、会員の皆様そして北海道大学が協力し共に発展することを祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。





「都ぞ弥生」がインターナショナルになる日

恵迪寮同窓会代表幹事 白 浜 憲 一

(S 40 年入寮)

「都ぞ弥生」が百年の長きに亘り、恵迪寮生に限らず多くの人々に愛唱されてきたのは、そのメロディの美しさとともにその歌詞が四季の移ろいを通し北の大地の厳しくも美しい自然の尊大さと「貴き野心」の大切さを高らかに謳い上げたからで、音楽としての完成度だけでなくその精神の普遍性は時代の変化に翻弄されることなく未来永劫に受け継がれるものである。

最近の北大生が「都ぞ弥生」を歌えなくなってきたとの声を耳にする。私が北大に入学した昭和40年から数えても45年の歳月が過ぎていく。日本社会の変化とともに北大を取り巻く状況も変化し、入学する北大生たちの志望動機や意識にも大きな変化がある。今年4月に入学した12学部2570名はバブル経済が崩壊し日本経済が混迷の淵にあった平成初期生まれ、何をどのように考え成長してきたのか。現在の自分から実体験の45年前を語ることはそれほど難しいことはないが、当時の自分から未体験の45年遡った時代（1920年は国際連盟結成、北大では「環珞みかく」が発表された年）を語ることは難しい。私たちと現在の大学生とは「都ぞ弥生」を受け止める感覚に大きな齟齬があるのかも知れない。しかし、「都ぞ弥生」がもつその

普遍性ゆえに、今の北大生にも理解され親しまれる北大を代表する曲であることに疑いはない。是非とも、北大生にこの曲の素晴らしさを伝えて行きたいものである。

また、北大の外国人留学生の数や国・地域はこの30年間で大きく変化している。1980年は15か国・2地域から52名であったが、2010年には84か国・1地域から1193名と飛躍的に増加している。国別では、中国の572名がトップで、韓国146名、インドネシア53名と続く、学部別では、工学部306名、農学部148名、文学部126名、経済学部84名の順である。世界の国々の文化を理解・受容する「内なる国際化」は歴史の必然であるが、「都ぞ弥生」を英語、独語、中国語などに多言語化することで、この歌を全世界に広め多くの人々に親しんで頂き、「Frontier Spirit」や「Lofty Ambition」の精神を共有し、人類の平和と幸福に貢献することは大きな意義あることである。

今年の「寮歌歌始めの会」で丹治道彦氏による「都ぞ弥生」ドイツ語版がその先陣を切って披露され、現在「都ぞ弥生」百年記念に向けて、英語版、中国語版、ロシア語版などの訳歌に取り組んでいる。「都ぞ弥生」が人類にとっての「インターナショナル歌」になることを望んで止まない。

ご挨拶



バランスの取れた会員構成をめざして！

恵迪寮同窓会北海道支部長 氏 平 増 之

(S 38 年入寮)

平成22年度北海道支部の活動は1月30日、札幌・すすきの「氷雪の門」における「新年寮唱歌始めの会」からスタートしました。今回は、寮歌に加え、今年99歳を迎えられる繁富一雄・元会長の白寿祝賀会や、ドイツ語版「都ぞ弥生」のお披露目も企画実施致しました。前者の祝賀会では、大先輩の「張りど気力」のご挨拶を拝聴して、我々もかくあらねばと感じた次第です。後者に関しては、大学院工学研究科の例でみると、外国人留学生割合は約10%で、年々、国際化が進みつつあります。恵迪寮歌、中でも「都ぞ弥生」、留学生にも歌えるようになってもらいたいところです。今回のドイツ語バージョンの「都ぞ弥生」は、間違いなくその一助になると思っています。

同窓会北海道支部では、平成10年以降、現寮生を含め若い世代の会員拡充が重点課題となっています。これに関しては現寮との交流を活発にしながら同窓会のメンバーや活動内容を知ってもらい、卒業時に積極的に入会してもらうという方針で活動しています。

今年度の交流としては、5月5日、円山公園への観桜会参加がありました。晴天に恵まれ、10数名のOBが参加、応援団ら行列の後について、春の日差しを満喫致しました。

大通公園では、噴水へ飛び込み、「ストームの歌」で青春を謳歌する寮生たちの若さにうらやましさを感じながら、一方で噴水に登り足を滑らせたり、公園管理側とトラブルを起こしたりしないかと心配するなど、伝統行事にOBも一定の役割を果たしているといえます。

また、昨年10月23日には、開誠社「講演会」を時計台ホールで開催。北大獣医学研究科の喜田宏教授に「鳥、ブタ、そしてパンデミックインフルエンザ」の演題で講演して頂きました。大御所による誠に時宜を得た有益な講演会でした。

この間、恵迪寮では、今田達哉君から松尾駿介君、そして現在の竹林司君へと執行委員長が交代しました。各委員長とも任期中に少なくとも1回は支部幹事会へ出席。また、主要行事の「寮唱歌い始めの会」、「開誠社講演会」などにも、十数名の寮生が参加、出席してくれました。講演会後の、寮生も加わった懇親会では、「OBと寮生の年齢ギャップは相当なもので、違和感があります」とか、「今の寮では、あまり物不足を感じない」など、忌憚のない意見も出され参考になっています。このような交流を重ねることで、若年層の会員増を図り、バランスの取れた会員構成をめざしたいと考えています。

ご挨拶



「都ぞ弥生」に想う

恵迪寮同窓会西日本支部長 窪田 開拓

(S 32年入寮)

入寮時、歓迎会の席で横山委員会が役員一同この歌で歓迎してくれたことを回想する。

今となつては遙か遠い思い出であるが、古希年齢に至ってもこれにより繋がっている不思議がある。西に来て以来、召された先輩をどれだけ送ったことだろう。その都度家族の意向を無視？しつつか時には涙しつつか謳ったものだ。わが身がいずれ鬼籍に入ることも感じずに。この寮歌が風化しないのは生への限りなき憧憬が自然をモチーフにしつつか語っているからである。寮を離れるほど情景を想い描きながら10代最後の青春を懐かしみながら、まだ俺はケツパルぞと。

横山芳介さんは明治45年3月26日朝、原稿を完成し満足のようにあった。赤木頭次さんは草稿を読みつつ節回しは出来ていたようだ。昭和32年、初代歌碑の落成記念に來られた赤木先輩は都ぞ弥生の誕生秘話とその謳い方を指導して下さった。森の中を逍遙するようにゆつくりとした足取りで……この時期に居合わせた入寮組は何とも50分の1の確率に遭遇し、再び100年目を待ち望むとは奇蹟に等しい。100年目の我々は戦争を経験しなかったが、戦後の波に揉まれ、目まぐるしく変わる世情の中で先輩方が

遭遇しなかった安保闘争、奇跡ともいわれる復興の中に生きていたが、過酷な時代変遷は人情を追いやり、なにかしら空虚さが付き纏うようだ。そこには旧制世代の感情とはかけ離れた無念さが滲み出て、活力が低下しつつかあるように思う。

しかし同窓と邂逅するとき、共有の歌を持ち合わせているせいか、肩を組み、ひと時青春を回想する。この時代だけは先輩と後輩が存在する。時代が移り、人情が希薄になろうともこの歌により蘇り、若き二十歳を呼び戻そうではないか。佐藤春夫が青春を詩い、種田山頭火が「分け入っても分け入っても青い山」と吟じたように純粹にして無頼でありたい。神坂次郎が知覧特攻を記した「今日われ生きてあり」は、命を無為にしたくない、繰り返してはならないという無言の叫びである。

恵迪の心は時代を見据えながら優しさと逞しさを保ちながら、ニーチェの「あまりにも人間的な」精神を持ち合わせて行こうではないか。

希薄になりつつある時代ではあるが、恵迪は不滅だとひそかに伝え、実践していくことが100年目の私たちに与えられた使命である。恵迪寮よ、お前が伝えるのだ。

ご挨拶



寮歌生誕記念大寮歌祭と共に同窓会の強化を！

恵迪寮同窓会東日本支部長 山中 義正

(S 32年入寮)

昨年度は開議社の開催と会員増強についての第一歩を歩みだす年と位置づけ、具体的な行動を開始しました。東日本支部として初めての開議社講師には、当支部の役員で、東京海洋大学の教授の加藤秀弘氏（S 46年入寮）にお願いし、捕鯨の国際的な歴史的経過と現状、そして将来展望について大変示唆に富む講話をいただきました。「鯨カツ」はかつて恵迪寮生にとって貴重な動物性たんぱく源であっただけに、最近話題のシーシェパード事件と併せ参加者の感心も高く、当初予定を大幅に上回る参加者があり、急遽会場を変更する程で、大勢の参加者から大変好評を得ました。会員増強対策では、最初の手がかりとして新規役員の増強に取り組むことにしました。OGの渕上玲子氏（H 8入寮）より応援団OBの長谷川健氏（H 7入寮）の紹介を得て、新たに朝倉仁樹氏（S 52入寮）、橋本浩典氏（S 54入寮）、坪井宏太氏（H 10入寮）の3名が新幹事として当支部に加わることになりました。

東日本支部では、かつて寮歌の誕生に因んで2000年に「瓊瑤みがく」生誕80周年（東京上野）、2002年には「都ぞ弥生」生誕90周年（静岡・長源寺）、2003年に「春雨に濡るる」生誕80周年（東京上野）をそれぞれ開催して参りました。今年は「瓊瑤みがく」生誕90周年です。更に

2年後の2012年はいよいよ「都ぞ弥生」が生誕百年を迎えます。この年は東日本支部が輪番で担当の年に当りますが、記念行事の規模から、3年前の「恵迪寮命名百年」同様、本格的な記念行事は同窓会本部の札幌で開催していただき、当支部は札幌での応援と東日本地区で持てる力の範囲内で記念の大寮歌祭を開催したいと思っています。

さて、今年度の寮歌祭は群馬県で開催を予定しています。「瓊瑤みがく」生誕90周年にふさわしい大寮歌祭にしたいと思っています。今年も群馬県在住の恵迪寮OBに同窓会入会の呼びかけを図ります。普段の活動では、更に役員の新規加入を薦めながら、会員増強の具体的対策を立案し、行動に移す年と心得ています。

最近の寮歌祭に参加される恵迪寮同窓生は固定化の傾向にあり、同時に高齢化に進みつつあることが心配されます。最近の閉塞感に包まれた世の中で、活力を回復する契機となるのは「恵迪寮寮歌」であり、回復した活力を維持するのも「恵迪寮精神」ではないでしょうか。恵迪寮同窓生はもとより、北大OB、現寮生らに恵迪寮同窓会の存在とその活動状況をPRし、一人でも多くの方々に寮歌祭へ参加していただき、同窓会がより強固なものとなることを願っています。

特集

「都ぞ弥生」百年祭に向かって

昭和11年寮歌『嗚呼茫々の』の作歌者で、昭和12年の第三十回記念寮歌『春未だ浅き』の作曲者でもある穴戸昌夫さんから、『都ぞ弥生』や恵迪寮に関する思い出を書き綴った原稿や檄文が同窓会事務局に届きました。年齢93歳、今なお寮歌に対してあふれんばかりの情熱を持ち続ける穴戸先輩の手紙の一部を紹介することで、2年後に迫った『都ぞ弥生』誕生100年祭を盛り上げていきたいと思ひます。

穴戸昌夫君からの手紙

穴戸昌夫

(S10年入寮)

過日、わが家の書斎（恵迪の扁額を掲げて「恵迪庵」と称している）の雑書類を整理していた処「都ぞ弥生」作歌70周年記念北大寮歌祭の折と、同じく80周年記念の寮歌祭の折に、私が選りすぐってその場で読み上げた檄文を書いたものが出てきましたので、懐かしくも思ひ、恵迪寮同窓会に参考文書として保存して頂きたくてここにお送りする次第です。

当時、北大東京同窓会には寮歌委員会なる組織があり、毎年寮歌祭を開催しておりました。後年同窓会役員が若い人達に移ると、同窓会の組織に寮歌委員会などは不要で、

愛好会でいいだろうと言うことになり廃止されました。「都ぞ弥生」90周年記念は、静岡市内で同窓会主催の形で行われましたが、もう同窓会に寮歌委員会はなく、檄文を選りすぐる人もなく終わりました。

同封した一枚の紙に書かれた檄文は10年の間隔がありませんが、私の書いた文字が殆ど同じ様な筆運びであるのを見



元気いっぱいの穴戸昌夫先輩（今春の東京寮歌祭で）

て、われながら驚く位です。90年の際には当日巻紙に書いて読み上げたものも保存しておりましたので、同封いたします。勿論当日会場には模造紙全紙を貼り継いでこの檄文を大書きして壁間に掲出したもので、それを書いたのも私でした。今懐かしく当時を想起し、当時ご健在であった先輩各位のことなど偲べれます。

これに関連して「都ぞ弥生」について私が書いた拙文がありましたのでご参考に送ります。

私は「都ぞ弥生」を愛好することは北大OBとして当然のことながら、旧制中学時代から歌詞の名句をそらんじていて「星影さやかに光れる北を、人の世の清き国ぞとあこがれぬ」には少年の夢をかきたてられ、愛知県田舎の中学で、母（父は死亡）がどうしてそんな遠くへ行く気になるのかと、いぶかるのを押し切って受験したものです。

それは今、私は神の予め定め給うたものと人に言うことにしております。まことに神の定め給うたものであったからこそ、私にとって最上の道であり、充実した人生を与えられたことを感謝しております。

「都ぞ弥生」100年の折には、私はもう存在していないと思いますが、どなたか名文を選びすぐっていただくことを願っています。



檄文

一九九二年十一月十四日

「都ぞ弥生」八十年記念北大寮歌祭

六戸 昌夫撰之

烏兔匆匆、恵迪寮々歌「都ぞ弥生」就りて八十年の歲月を閲したり。吾等これを悦びとし矜りとなす。固、寮歌なりと雖もただに寮生の愛唱するに停らず闊く北大全寮の歌として遍く膾炙し、加之、邦家全土に喧傳され、数多の人士の愛吟する處となる。

宜なる哉、彼の第一高等學校「嗚呼玉杯」第三高等學校「紅萌ゆる」と俱に三大寮歌と呼称せられたりき。之即ちその歌詞歌曲孰れも類なく秀れたるの所以に非ずして何ぞや。

往時作詞者横山芳介君弱冠二十一歳、作曲者赤木頭次君二十三歳なりしを念う時、吾等その偉才に感愕措く能わざる處なり。

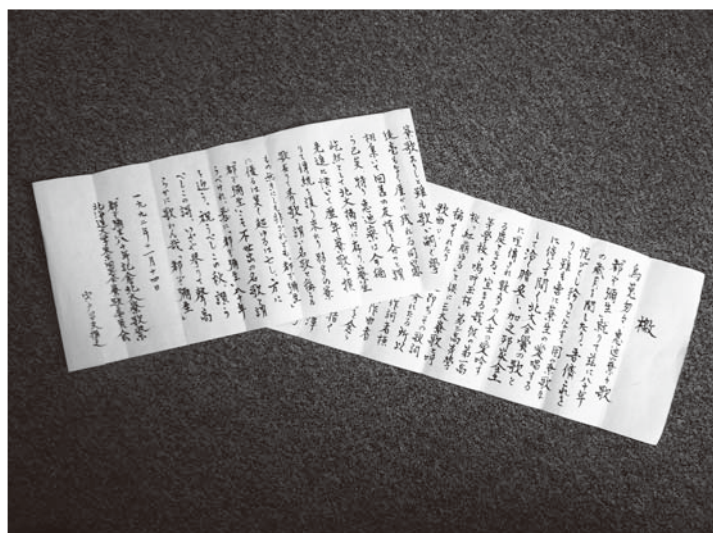
その歌詞は雄渾にして雅馴、その詩う情は己を誇るに非ず、人を誹るに非ず、世を欺くに非ず、名利を希むに非ず。只管北海の大自然を活寫顯現して余す處なし。

歌曲また莊重にして典雅佳調能く萬人の吟誦に協う。同儕、或いは北天に星斗を仰ぐ極北の寒夜に、南十字星燦めく南冥の孤島に、將又胡沙吹く大陸僻陬の荒野に感懷の發るまま口を衝いて出でたるは「都ぞ弥生」に他ならざりき。今や舊制高等學校跡を絶ち、数多の卓れたる寮歌ありし

と雖も、歌い嗣ぐ學徒毫も莫く僅かに残れる同窓相集いて
回舊の友情を分つと謂う已矣。

特に恵迪寮今猶屹然として北大構内に在り。寮生先進に
慣いて歴年寮歌を撰りて傳統を護り来れり。夥多の寮歌在
りて秀歌と謂い名歌と稱うるもの無きにしも非ざれども
「都ぞ弥生」に優るは莫く超ゆるは亡し。方に「都ぞ弥生」
こそ不世出の名歌と謂うべけれ。

焉に「都ぞ弥生」八十年を迎う。祝うべしこの秋、讃うべ
しこの詞、いざや舉りて聲高らかに歌わん哉「都ぞ弥生」!!



力強い筆致の檄文

北大にこそ生まれた

不朽の名歌「都ぞ弥生」

1996年10月発行の東京エルム新聞

コラム「クラーク行路」から転載

最近北大の学生は、北大を代表する歌はかの札幌農学校の校歌「永遠の幸」であるという。確かに北大の前身は札幌農学校だから公式論からいえばそれは正しいかもしれないが、歴史の流れを見れば明治四十五年、「都ぞ弥生」が恵迪寮々歌として作られてより以来八十年余り、北大の代表寮歌として、学内はもとより全国に名歌として多くの人々に愛唱されてきた。

あれは寮歌であって学校の歌ではないと反論した学生に札幌で会って、時代の差か、としばし答える言葉を失ったことがあった。かつて一高の「嗚呼玉杯に」、三高の「紅萌ゆる」と共に三大名寮歌とされたものであると言っても、今はもう通用しないことなのかもしれない。「都ぞ弥生」に憧憬れ、魅せられ、惹かれてはるばる笈を負って津軽海峡を渡った北大生は数知れないと言っても昔話のロマンチズムと一笑に付せられてしまうかもしれない。

しかし、「都ぞ弥生」は今も変わらぬ天下の名寮歌である。そしてかつて旧制高等学校で数多く作られ歌われてきた寮歌が、学制改革で旧制高校の消滅と共に現役学生に歌われることなく、わずかにその卒業生に歌い継がれているのみになった現在、わが北大では今も学生に歌われている事実

I わが心の「都ぞ弥生」

は誇るべきことであり、喜ばしいことである。
私は敢えて「都ぞ弥生」こそ北大の代表的「歌」であり、
不朽の名歌であると言う。



穴戸さんが描いたイラスト（自画像）

恵迪寮の寮歌としては最初のものではなく明治四十年から毎年作られており、六年目の作で、爾来平成の今日まで連綿として年一作の寮歌が作り続けられていて、すべて寮生から公募された歌詞に同じく寮生が作曲するという原則が守られている。これは現在、全国の何処にも例のないことである。しかし、八十余年を経て「都ぞ弥生」に匹敵する名歌は生まれてはいない。歌詞も佳く、歌曲もまた良いのがそのいわれであろう。歌はただ紙や書冊に書かれたり、印刷されているのみでは何ら価値はない。

多くの人に歌われてこそ初めてその存在意義があるというべきである。筆者らの学生の頃は「都ぞ弥生」は実にゆつくりとしたテンポで歌われていた。

「雲ゆく雲雀は地に堕ち、延齡草は萎むであろう」と某教授に揶揄されたこともあった。他の旧制高校生からは、インターハイの交歓会などで「お経のような」と顰蹙を買ったこともあった。それは北海道の雄大な自然の景観の中で朴歯を鳴らして歩くうちに自然に生じたテンポであると説明してくれた先輩もいた。日本寮歌祭が開催されるようになって、正しい歌いかた、つまり作曲者の原曲によって歌おうという意見が樋口桜五先輩から出されて、作詞、作曲者と同時代に寮で過ごした樋口先輩の歌いかたが正調であると主張されて、そのテンポを現在使っている。しかし、それが作曲者の原曲と一致している証拠はない。極端な言い方をすればそれは瑣末なことであって、要は原曲のメロディーを正しく表現することであろう。

最近発刊された日本寮歌振興会監修、旧制高等学校資料保存会編纂の「日本寮歌大全」の中で宇都宮新氏は「都ぞ弥生」を評して「北海道の大自然を思う存分に歌った五連のロマンチズムの名歌である」と言い、「その八七調を基調とする歌詞は目新しく、二拍子と四拍子を組み合わせた曲も苦心の名曲である」と記している。

弱冠二十才ばかりの青年の作と思うと驚歎に値する。

ある人がそれは後に続く者に大きな教育的効果を与えていると共にその作られた環境に優れた教育的背景があった証左であると指摘しているのは宣なる哉と思う。

「都ぞ弥生」を母校の寮歌として持つことを大きな喜びとし、また誇りに思い、永遠に歌い継がれて行くことを希求するものである。

（東京都世田谷区）

恵迪寮でも十数年前から国際化の波が押し寄せ、外国人留学生が青春を謳歌しています。こうした国際化を背景に、寮歌第一の「都ぞ弥生」を世界各国の言語で歌ってみようという試みが始まりました。英語訳については北大125周年記念の祭、大学の依頼で大手広告代理店が制作した歌詞がありますが、「都ぞ弥生」誕生百年を機に、北大や恵迪寮関係者ら自らが原歌の持つ真髓により近い言葉で普遍の名歌を作ろうというものです。

その一弾としてドイツ語訳が東北工業大准教授の丹治道彦の手によって完成しました。丹治君は、恵迪寮出身でも、北大出身でもありませんが、父君が北大教授だったことから寮歌を子守歌代わりに育ち、今では、全国で開催される寮歌祭に弊衣破帽のスタイルで参加する筋金入りの「寮歌狂い」でもあります。

ここに歌詞、楽譜を掲載するとともに、ドイツ語訳「都ぞ弥生」がいかにして紡ぎ出されていったか、そして寮歌を通じて強いきずなで結ばれてきた丹治君と、金武彦君、関口光雄君に、誕生までのエピソードを語ってもらいました。

『都ぞ弥生』とわが家

東北工業大学准教授 丹治道彦

(S57年・東北文学部入学)

父は寮歌が大好きでした。寮歌祭にはついぞ出ませんでした。父は、酒を飲むと決って寮歌を歌っていました。十八番は母校である山形の『嗚呼乾坤』と『ひかり北地に』でしたが、その次に好きだったのが『都ぞ弥生』です。中でも「寒月懸れる針葉樹林」の三番が好きだと言っておりまし

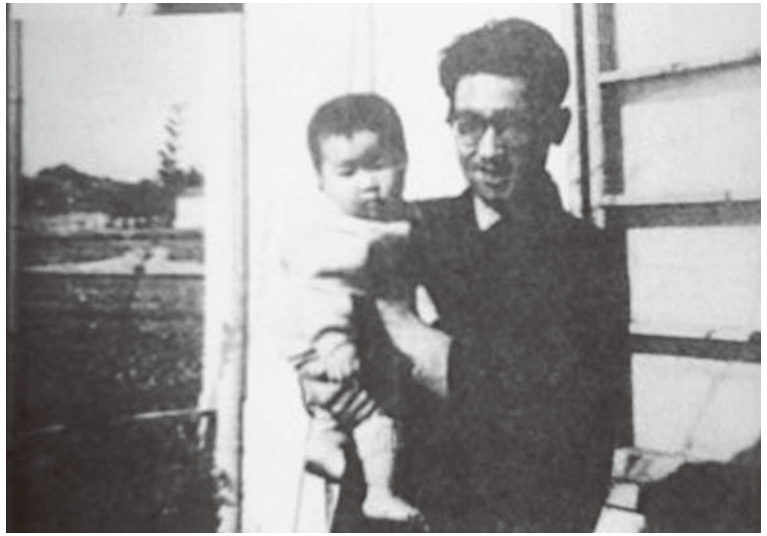
た。

北大に勤めていた父が絶えずわが家で歌っていたのを聞き覚えたのでしよう。母のお供で病院に行くと、回らぬ舌ながら待合室で「手稲の嶺黄昏こめぬ」と歌っていたとか。そこのお医者さんが北大出身（確か麻生の今井先生という方でした）で、「もっと歌ってよ」と言われると、かわい道彦坊やはいいい気になっていつまでも歌っていたそうです。

今にして思えば、父が北大でドイツ語を教えていた頃からすでに『都ぞ弥生』をドイツ語に訳すべく運命付けられていたような気がしてなりません。

高校も大学も自宅通学だった私が、どうして寮歌オンチになったのかといえ、元寮生の父親から寮生活の話と寮歌を折に触れて聞いていたからでしょう。炊事委員だった時の話、近所の畑からサクランボを失敬した話、山岳部の話、それこそ懐かしげに話してくれました。「窓からやらかして何が悪い」と延々30分にわたって大演説をぶった話（これは直接は聞かせてくれませんでした）など、蜜カラな寮生活を髣髴とさせて子供心に、「いいなあ、大学に入ったら俺もやりたいなあ」と思ったものです。

そして入った高校で小出精先生に出会いました。もちろん、先生は恵迪寮の大先輩です。それと二年の途中から応援団幹部だったことも、小さからぬ理由でしょうか。旧制高校と新制大学の華は、何と言っても寮生活と対校戦です。私の出た高校にもありました（相手校は小出先生の母校）。そして応援歌の多くは、旧制高校の歌の旋律を引継いでい



父親と一緒に撮った写真

ます。寮生でもなかった私が寮歌にまったく違和感を持たないのは、間違いなくそのせいだと思います。土地柄、覚えていゝものは二高の歌が一番多いですが、北大の寮歌はそれに次ぎます（もつと覚えなくてはいけません）。

寮歌を歌う時の信条は「余り早すぎず、腹の底から歌うべし」。寮歌以外に好きなものは山歩きです。山岳演習は、取りも直さず寮歌演習の機会でした。遮るものなき大天地に高唱する寮歌、露天風呂で銀河を眺めつつ微吟する寮歌はまた格別です。

ドイツ語の発音とリズムは、歌を歌って覚えました。民謡に学生歌、軍歌、それこそ性懲りもなく歌いました。応援団の前は男声合唱団にいましたが、誰も信じてくれませ

ん。

『都ぞ弥生』の八七調に「強弱、強弱」のリズムを合せること、韻律を整えるための意味を持たぬ単語、同じ単語の繰返し、単語の古形……。独文科でドイツ語を勉強したからこそ『都ぞ弥生』ドイツ語訳と、些か自負しております。

そしてまたこの訳は、「星影冴かに光れる北」への我が憧れを詠んだものに他なりません。

北大代表寮歌の訳者として名前が残るとは、この上なき名誉。そして親子二代で北大と繋がりを持てたことは、実に奇しきめぐり合せです。

このような機会を与えてくださった北大恵迪寮先輩の皆さんに、心から感謝します。本当に有難うございました。そしてこれからも宜しく御願い致します。

北大、とりわけ恵迪寮がますます盛んに発展することを願ってやみません。

Es lebe, wachse, blühe das Studententum der
Hokkaido-Universität, besonders des Wohnheims
Keiteikiryo!

(宮城県塩釜市)

II 「都ぞ弥生」のドイツ語版

都 ぞ 弥 生 (明治45年) (ドイツ語版)

横山 芳介君 作歌
赤木 顕次君 作曲
丹治 道彦君 訳歌

Maestoso

In der Haupt-stadt ist der Früh-ling end-lich wie-der kom-men. In dem war-men Son-nen-schei-ne
trin-ken wir jetzt gu-ten Wein! Die Ge-dan-ken neh-men Frü-gel, flie-gen weit und weit hi-naus.
Trotz der Wün-sche ist der Früh-ling nicht auf Er-den e-wig. Stil-le, a-ber
heiß, — so heiß glüht wohl mei-ne Sehn-sucht. Nach dem Nor-den, nach dem Lan-de,
wo der Stern scheint hell und klar. Wo auf Fel-dern, und in Wäl-dern, Win-ter-blü-ten
glän-zen. Und ich seh-ne mich nach — dem — grü-nen, — grü-nen Pa-ra-dies!

【ドイツ語訳のカタカナ表記】

ナハ・デム・ノルデン
イン・デア・ハウプトシュタット・イスト・
デア・フリーリング・コメンウンター・
シェーネン・ブリューテン・トリンケン・ヴィ
ア・ヴァインディ・ゲダンケン・フリーゲン・
オーネ・エンデ
エーヴィヒ・イスト・デア・フリーリング・
ライダー・ニヒト
ディ・ゼーンズフト・グリュート・ヴォール・
シュティル・アーバー・ハイセ
ナハ・デム・ノルデン・ヴォー・ディ・シュ
テルン・シャイント・クラール
ナハ・デム・パラディース・イン・グリュ
ネン・ヴェルダーン
ナハ・デム・ラント・ヴォー・ディ・ユエ
ント・ディ・ホフヌング・ヘークト

【和訳】

あの北の地へ
都にも春が来た
咲き誇る花の下で酒を酌み交そう
思いは果てなく飛んでゆく
しかし残念ながら春は永遠ではない
憧れは静かに しかし熱く燃える
あの星が澄んだ光を放つ 北の大地を指して
あの緑の森の楽園を指して
青年が希望を育むあの土地を指して

ドイツ語版「都ぞ弥生」

デキゴトロジ

金 武彦

(S 37年入寮)

昨年11月初め、白浜代表幹事から、「3年後の『都ぞ弥生』誕生百年を見据え、様々な言語で訳詩することにより、『恵迪精神』を世界に発信したく検討している。まず、北大ホーム・ページの動画で唄われている英語版、そして丹治道彦氏のドイツ語訳を楽譜化せよ」と指示を受けた。

横山芳介君は、明治45年寮歌「都ぞ弥生」を、八七(四・四・七)調・八行詩・五連で作歌。赤木顕次君は、その詞を親しみやすいピョンコ節で作曲した。爾来この歌に憧れ、北を目指した若者は、数知れない。様々な経過もあり12月の三火倶楽部で途中経過を報告したところ、外国語バリエーション化の先陣は、ドイツ語版とすることが示された。

第二外国語はドイツ語

北大に合格できれば、恵迪寮と北大合唱団に入りたいと願っていた。それは旺文社蛍雪時代の付録「青春歌集」で旧制高校寮歌、大学校歌、世界の青春讃歌を覚え、堀内敬三の「音楽の泉」で音を楽しむことの素晴らしさを感じていたからだ。男声合唱を楽しむためには、ドイツ語の素養が必要だった。

昭和37年文類入学275名は第二外国語履修でクラス分

けされ、一組三組／ドイツ語、四組／フランス語、五組／その他外国語となった。一組のドイツ語担当教官は、小栗浩先生と横田ちる先生でした。受験勉強から解放された我々を迎えたのは、ヘルマン・ヘッカー先生ドイツ語訳の『ホメーロスのイーリアス』(同年、先生誕生80歳記念出版会発行)で、小栗先生の唄うような朗読をお聴きし血沸き肉踊る歴史ロマンを想像した。

初めての「第九」

「おお友よ、このような調べではない! もっと快い、もっと歓びに満ちた音楽を奏でようではないか」。日本で最も多く唄われているドイツ語の歌は、ベートーヴェンの交響曲第九番「合唱付き」ではなからうか。初めての挑戦は、昭和38年12月、恵迪寮2年目の時。昭和36年創立された札幌交響楽団の初演で、指揮は荒谷正雄、(S)伊藤京子、(A)戸田敏子、(T)布施隆治、(B)中山悌一だった。オーデション参加となった我々ノインテ・コールの面々は、夏は蒸風呂、秋は極寒の中島児童会館で札幌放送合唱団指揮者、平賀瑛彬にしごかれた。本番の札幌市民会館では第一楽章からステージで待機し、第四楽章「歓喜の頌」九四〇小節を唄いきった。

寮歌によく合うピョンコ節

1年目は新入寮生5人で音楽愛好会をつくり男声合唱を、2年目は医学部付属看護学校のメツチェンと混声合唱を楽しむユーゲント・コールに入り、北寮階下、新寮階上

II 「都ぞ弥生」のドイツ語版

を往復した。ユーゲントは、寮歌候補作の模範歌唱も行った。録音テープに収録された候補作は食堂で披露され、それを聞いた全寮生の投票で決した。

恵迪寮百年に際して、平成15年までの暦年寮歌・記念歌・逍遙歌・先輩寄贈歌百九曲を、詞／〔音数律〕、曲／〔長調・短調〕〔拍子〕で仕分けしてみた。八七調は「都ぞ弥生」と大正13年寮歌「茫々はるか」の二曲のみで、前者は八七・五七五、後者は八七七で結んでいる。

寮歌、唱歌、軍歌に多く登場するピョンコ節〔付点8分音符＋16分音符〕は、歌詞を覚えやすくするリズム。明治・大正期の恵迪寮寮歌は長調のピョンコ節、昭和20年までの昭和期は短調のピョンコ節が全盛だった。外国語版訳詩に当たって、このリズム感を損なわないよう願っている。

ドイツ語カタカナ発音版

楽譜は、①昭和51年（北大創基百年）版寮歌集〔歌詞校訂／水野一、楽譜校訂／川越守〕、②北大合唱団版〔編曲／景浦暁〕、③北大合唱団OB会版（恵迪寮百年記念CD吹き込み用）のうち、③を使用した。その差は、5行〔夢こそ一時〕の「そ」、6行〔燃えなん我胸〕の「ん」、7行〔星影冴やかに〕の「げ」を①は2拍、②は1拍で唄う。また、①は2／4拍子〔強・弱〕、②は4／4拍子〔強・弱・中強・弱〕が基調。③は、①の楽譜で4／4拍子。

また、原曲は二長調ですが読みやすく、かつ唄いやすい音域を想定し一音下げハ長調（C-dur）とした。音符2つに対し、母音が1つの箇所がいくつかある。その場合はタイ

またスラーで結び、ピョンコ節のリズムを感じて頂けるようにした。

楽譜製版に併せ、「ドイツ語カタカナ発音版」の作成に取り掛かった。音符の長さやピョンコ節のリズムを感じつつ、発音できる表現方法とは？ 16分音符
|| 1／4、8分
音符 || 2／4、
付点8分音符 ||
3／4、4分音符 || 4／4 拍ゆえ、エクセルで長さに合った枠を組み、その中に訳詩ドイツ語、カタカナ発音、原詩を三段重ねに記入してみた。

この間、歌唱する場合のドイツ語発音法を教わってきた。縦の口構えで発音する〔ü〕の〔キ〕、〔ä〕の〔エ〕、長母音〔e〕の〔イー〕、また巻き舌の〔R〕等、私流の理解でルビ打ちさせて頂いた。テンポは（90～100）と指定されているが、ゆったりと60位で〔Maestoso〕に唄いたい。



「都ぞ弥生」のドイツ語版を披露する丹治君と金君

II 「都ぞ弥生」のドイツ語版

楽譜は4分音符換算で86個ゆえ、約90秒かかる。

『都ぞ弥生』の温故知新

文類同期会会報の新年号で、ドイツ語版「都ぞ弥生」を紹介したところ、2組の数名から丹治先生のご尊顔を思い出したとメールをもらった。道彦先生の父君、故・寿太郎先生の薫陶を受けた紅顔の学生は、2年後「都ぞ弥生」誕生百年の年に入學50年を迎えようとしている。

東北工業大学准教授丹治道彦先生に、初めてメールを差上げたのは11月中旬。英語版が「Miyako zo Yayoi」ならドイツ語版は「Miyako so Jajoi」になる。それからの1か月間、第二寮歌からドイツ・リートに至るまで、硬軟自在の話題も楽しむことができた。年末に頂戴した最終原稿、前半1〜4行／東京での宴の筵を謳うリズム感、後半5〜8行／北への憧憬を謳う美しいドイツ語に感激してしまった。

寮歌歌始めの会にお集まりの諸兄には、ドイツ語版「都ぞ弥生」初演の歌唱指導を支援して頂き、感謝している。楽譜をご覧になった方々を通じ、「都ぞ弥生」の温故知新があればと祈念したい。

(札幌市豊平区)

気になる奴

関口 光雄

(S39年入寮)

2年ぐらい前から東日本支部の宴会部長として篠原相談役のカバン持ちとして、各地の寮歌祭に参加するようになりました。鞆の中身は寮歌集、羽織、袴、高下駄。時には幟、手旗も。

寮歌祭に参加の旧制高校OBの先輩方は、我が北大のヒゲの両先輩と「写真魔」で必ず「恵迪寮大寮歌祭」の宣伝、最近清酒「都ぞ弥生」を持ち込む変な年寄りの若造が気になっていたはずで。

ところが、寮歌祭に必ず出沒し、紺紺の着物に羽織・袴・学帽・高下駄姿で太鼓を叩いている妙な奴が気になっていました。

私より若造に見える、昨日は山形高のテーブルに陣取っているかと思えば、今日は二高、明日は愛好会のテーブルと気



気になるやつとのツーショット (筆者右)

II 「都ぞ弥生」のドイツ語版

の向くままに渡り歩いているようで、寮歌とは言えば、何処の学校の歌も「虎の巻」なしで歌っている。

何処の地の寮歌祭かは忘れたが、余り気になるので「学校どこ？」と尋ねたところ。真面目くさって「東北大学です」との返事。ところが彼が、トンデモナイ事を言い出すのです。我が東日本支部で「杜の都で北大寮歌を！」と銘打って仙台で開催した寮歌祭に長谷川健君（H7年入寮）と参加させて頂いていましたと。失念か？ 加齢による不認知か？ 仙台でお世話したり、ご迷惑を掛けたり、掛けられたりした方々（故土屋の爺様・小出・中井・棟方氏の諸先輩・二高尚志会の佐々木女史等々）は記憶に残っていたのですが？ 当然のこととして、次年開催の「大寮歌祭ON霞が関」には案内状出せない状態でした。

またまた各地の寮歌祭を歌い歩いて、ある会場で「東北大（二高）だったよね？ 山形高は何で？」「親父が山形高出身で、札幌で教師をやっていました」

「オットットオ 北大でかい？」「北大でドイツ語の教師をやっていました」。「北の方の大学村に住んでいたのかい？ 俺のドイツ語の教官は小林先生で教養の担任だったよ」「知ってますよ」「したば、札幌の高校？」「仙台です」「小出先生に習いましたよ」「本当！ それで、仙台の寮歌祭に参加してくれたんだ」

その後は、寮歌祭で会う度に北大予科のテーブルに見えるようになり、いつしか恵迪寮同窓会の準会員待遇へ。品川寮歌祭（海洋大学）では遠路、台風の中、仙台より駆けつけ、加藤秀弘教授と会場準備等役員以上の活躍。千葉寮

歌祭でも、唯一人の友誼校参加者として、小出先輩と山形高・弘前高・二高の寮歌・校歌を高唱。

さて、昨年の夏、気になる奴より「夏だ！ 山だ！ 温泉だ！」とか、就活学生が怒り出すようなメール。会員増強活動の掛け声だけは高い支部の宴会部長として、また、理事会で他理事の意見をよく聞いている理事として。

高井副会長のアドバイス、其の一「北大出身者でなくても会員になれるよ」、其の二「都ぞ弥生」の英語バージョンが有り、学校行事に使っているよ。さっそく、気になる奴に夏休みの宿題兼入会課題をお願いした次第。嫌な顔もせず、喜んで取り組んで頂き、その後は年末までの次第は特集記事のとおりです。

平成22年最初の寮歌祭は、東日本支部主催の「新春寮歌歌い初め」。気になる奴は仙台より駆け付け、「都ぞ弥生」のドイツ語バージョン独唱でオーブニング。

その後輩も水戸より馳せ参じてくれ、仕事始めの東京八重洲、丸の内界隈を目覚めさせ、札幌へ乗り込む。

さて、今年のキャッチコピーは「2012年『都ぞ弥生』誕生百周年」と「ドイツ語バージョン」でしょうか？

来年は気になる奴のツアーコンダクターで、ネッカー河に向かつて「都ぞ弥生INハイデルベルグ」のツアーの催行。本番年は百年イベントの日に中国を含めた各国、各地の同窓会・エルム会の会員と一斉の合唱でしうかね？

私の気になる奴は、言うまでもなく「丹治道彦君」ですが、今後どんな気になる奴が現れるか楽しみです。

（東京都練馬区）

北大會館の新渡戸稲造先輩揮毫の額

小久保 隆 正

(S 26年入寮)

緒言

北大會館には新渡戸稲造先輩が揮毫したクラーク博士の言葉「Boys, Be ambitious (少年よ、大志を抱け!)」の扁額が掲げられています。これとは別に同文の新渡戸稲造先輩直筆の扁額が北海道大学総長室にあります。

北大會館の額は昨年末(平成20年12月)北大會館で毎年、年末から年初に開催するずらん会(絵画同好会)の絵画展初日に合わせて私がこっそりと搬入し、掲示したものです。このことを事前予告していなかったのので来館者の皆様は驚かれたと思います。私はこの額を取得した時から北大會館に寄贈しようと心に決めていましたので、絵画展終了後、改めて北大會館管理責任者にその旨を申し入れました。すると、管理を

するには管理責任が伴うので、この額の入手経緯と保管条件を広く後輩にも分かってもらえるように書面で頂きたいと、要請されました。私はこれに同意し、まずこの額と父との関わりについて、次いでに私との出会いと入手の経緯を書くことにしました。これをお読みいただき、そして北大會館にお越し下さった方々が新渡戸稲造先輩やクラーク先生のお気持ちに深い理解を持つて下さるようになれば幸甚です。

父との関わり

旧五千円札でもお馴染みの新渡戸稲造先輩は、関西滞在中のある時期(大正末期〜昭和初期)に世話になった学術関係の経済的支援者である会社経営者にお礼の気持ちでクラーク先生の有名な言葉「Boys, Be ambitious」を揮毫して差し上げたと言

ていますが、それ以上の詳しいことは不明です。

私の父(小久保常二Ⅱ通称小久保勝弘)は15歳の頃、生まれ故郷から実兄を頼り上阪し、兄が明治29年に大阪市東区今橋に創立した「株式会社萬成社」に入社しました。その後、父は兄の跡を継いで社長に就任し、大正初期から昭和初期までに萬成社を業界屈指の大企業に育て上げ、繁栄を極めました。昭和4年、昨今で景気が落ち込み、萬成社の取引先数十社が経営破綻しました。その中に、上述の新渡戸稲造先輩揮毫の額を所有する経営者が含まれており、父はその経営者との約束手形の担保の一部としてこの額を取得しました。これが父とこの額との関わりの始まりだったのです。

それから父はこの額を萬成社の社長室に掲げ、大切に保持しておりました。昭和10年〜昭和12年前半頃、父は萬成社、萬成信託の社長の座を甥に譲渡し、自らは同業の東亜土地殖産(株)を新設し、新事務所を大阪市

北区に構えました。父は移転の際、この大きな額を掲げる場所に困っておりました。当時、大阪財界人が集う社交クラブ「社団法人清交社」の会員だったので、萬成社からほど近い御堂筋大江橋北詰の堂ビル内にあった清交社に一時預かりで貸し出し、事務局長室に掲げられることになったと、兄達から聞いています。

東亜殖産を新設した頃の父は、三和銀行不動産相談役も兼務し、取引業務に忙殺されていました。このような状況が長く続き、父は清交社に出かける暇もなく、額を預けたまま日中戦争、太平洋戦争が勃発。国家総動員法の発令で清交社に行く機会がなく、英文字使用禁止令も出たことから、額の返還交渉は遠のくばかりでした。

戦争末期の昭和20年の3月と6月に、大阪で未曾有の大空襲があり、焼夷弾の猛爆でほとんどの木造建築は焼失し、清交社が入っている堂ビル周辺も被災し、額の存在、行方は知るよしもありませんでした。

この時の大空襲で父の会社は、会

社定款や登記実印すら何一つ持ち出せないまま、社屋共々焼失し、戦後の再開は不可能となりました。昭和23年頃、父は後継会社として大洋社を淀川の北にある十三の本宅内に設立し応接控室を仮事務所として不動産事業を再開。昭和30〜35年頃、父の事業立志の東区今橋近くの中央区瓦町4丁目に進出し、三和銀行との信用取引も復活しましたが、その頃になると、父は清交社に出かけるゆとりや気力はありませんでした。

私との出会いと入手経緯

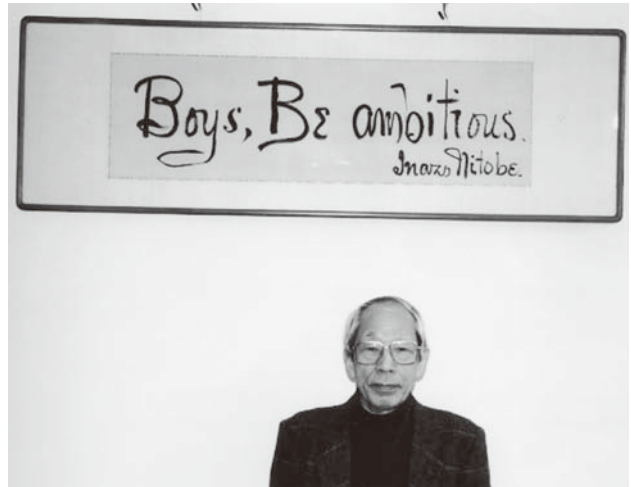
上述の如く戦前、清交社に預けてたあの額は戦中、戦後の暫くの間はその存在や行方は全く不明でした。戦後の昭和23年頃、清交社は営業を再開、昭和24年には会員とその家族に限り、貸しホールとしての使用が可能となりました。

私が北大理類に入学し恵迪寮在寮中、夏季休暇で大阪・豊中の自宅に帰省した折、父の買物のお供をした帰りに堂ビル最上階にある清交社に行ったことがありました。父が事務局長と話し合っている間に局長デ

スクの背後の壁面に「Boys, Be ambitious」と毛筆で書かれたあの額を私は見ました。多分、それが私とこの額との初めての出会いでした。その時、その額が父の所有物であり清交社に戦前、貸与したものと父から聞いたのです。北大と縁が出来た息子の私にこの額を見せようとした父の親心だったのでしようが、もはや父の手に戻る事はないと私は思いました。当時の私は今ほどこの額に対しての関心がなく、素っ気なかったのです。

二度目に私がこの額に再会したのは、私より2歳年下の弟が清交社で結婚式を挙げた昭和35年の秋でした。この時も私は事務局長室でちらりとこの額を見ましたが、宴会の途中でしたので、ゆっくりと鑑賞出来ませんでした。

この時、高齢となった父は75歳、母は65歳でした。両親は私も含め8人の子供たちの中で末だ独身でいる私と兄弟が早く家庭を持ち独立する事を待ち望んでおりました。幸いにも翌年、私は結婚し、残りの兄弟も



その後5年以内に結婚しました。しかし挙式に清交社を利用する事はなく、父も老齢になり清交社を訪れる事がほとんどなくなりました。母は昭和40年に六甲で開院している兄の医院で70歳でこの世を去り、父もその2年後、母の跡を追うように82歳でその生涯を終えました。

父の死後、私達家族と清交社との関わりは途絶してしまい、清交社に保存されていた新渡戸稲造先輩揮毫

のこの額についての情報もばったりなくなりました。

それから28年が過ぎ、平成7年1月に阪神淡路大震災が起こり、私達家族の親戚、友人、知人の多くが大きな被害を受けました。私の地元、御影山手では妻の母も震災の犠牲となりました。町中では家屋倒壊や家財、家具、調度品等、ありとあらゆる物が破損し震災後の数ヶ月間はこれらの損傷品が荒ゴミとして捨てられる光景が続きました。荒ゴミの中には貴重な家具、骨董品、絵画、書画等が額縁ごと捨てられているのを見て、ふと、私は父が清交社に預けたあの額の事を思い出し、どうなったのか気になりました。それで私が所属している絵画同好会チャール会大阪（以下CC大阪）の会友に清交社会員が2、3人おられるのを思い出し、この額が未だ清交社にあるのかを調べてもらうよう頼みました。すると、私自身が直接清交社の事務局長と会って返還交渉をしてみては如何でしょうとのことでした。私は早速、清交社の事務局長を訪ね

この額の事を尋ねたら、額は現在、局長室から取り外され、倉庫内に収納してあるとの事でした。清交社で利用されていないのなら預け主の父に代わって私に返還してほしいと要求したところ、事務局長は清交社は移転予定があり、新社屋で掲示するかもしれないからと、残念ながら拒否されました。

さらに8年経ち、平成15年。CC大阪の新年会の幹事会で翌年のCC大阪創立50周年の記念行事として50周年記念誌を発刊する事が決まり、チャーターメンバーである私が編集委員長を引き受けることになりました。編集を手伝っていただけの方を会員の中で探していたところ、運良くかつて清交社で会誌や名簿の編集のベテランであった古参の中嶋祥子部長がおられました。苦勞を惜しまぬ中嶋さんの協力で立派なCC大阪創立50周年の記念行事大阪創立50周年記念誌を完成する事が出来たのです。

記念誌を編集している間、中嶋さんとの会話の中で、私の父が清交社

の名誉会員で終身会員であった事、新渡戸稲造先輩揮毫の英文の額が清交社にある事も中嶋さんはご存じでした。

清交社が旧事務局から程近いANAホテル内に事務所を移転した後の平成20年12月、中嶋さんから突然お電話を頂きました。かつて新渡戸稲造先輩が揮毫した額の返還要求を拒んだ清交社事務局長が新事務所移転後もこの額を掲示することなく地下倉庫で眠らせたままとのこと。そして事務局長も退任したとのこと。後任の事務局長は、私の父が清交社に預けた経緯を全くご存じない外部の方でした。中嶋さんは元部下の現事務次長に連絡しておくから、すぐに新事務局長に会ってこの額の返還を求めては如何ですかとおっしゃいました。早速、喜び勇んで清交社に向き新事務局長との交渉の末、この額の受領書によりやくサインが出来たのです。

亡き父にとっても永年の念願だった夢がやっと叶い、新渡戸稲造先輩揮毫の「Boys, Be ambitious」の額

が随分と長い月日を経て私の手に返還されました。

そしてこの額を北大大会館代表理事の大野正浩氏の助けをお借りして一緒に北大大会館まで運ぶことが出来ました。この事を心より嬉しく思い、今は感慨一入です。

北大同窓生の皆様、その他多くの皆様、北大大会館に足を、お運びいただき、師の思い、揮毫した先輩の想いを感じて頂きたく存じます。執筆を終えるに当たり、私の父の遺産を清交社から私の手に取り戻す事に協力下さいました皆様方に厚く感謝申し上げます。

(神戸市東灘区)

※関西エールム新聞(北海道大学関西同窓会会報)から抜粋

【編集委員会から】

新渡戸稲造揮毫の扁額については、何点かの複製(写し)が存在すると言われてきました。関係者の話や文献から、札幌農学校一期生・渡瀬寅次郎の遺志によって設立された「興農学園」(静岡県沼津市)の開校を記念して昭和4年、一期後輩の新渡戸が贈ったものが真筆と見られています。

このとき、数点の複製が作られ、その一枚が、小久保家の入手したものではないかと考えられます。

こうした経緯や状況から、真筆とは言えませんが、北大のシンボルでもある英文による「ボーイズ・ビー・アンビシャス」の揮毫を北大関係者の文化財にしたいと、50年余りも探し求めて来られた小久保さんの努力と信念に応え、掲載することになりました。

特別寄稿Ⅱ

黎明期・北海道の光と陰・北大と 集治監を結ぶ一人のサムライ

楠 順一
(S 49年入寮)

小生は旧寮時代の1974年から4年間、恵迪の一隅に起居し、個性豊かな寮友と交わりつつ、時代の風に触れておりました。農家の後継ぎを嫌って空知の田舎町から札幌に出てきた私にとって、「恵迪体験」は強烈でした。(当時の思い出話は別の機会に譲ります。)

いまは札幌市内から40キロほど北東にある月形町という小さな町で農業を営んでおりますが、この「恵迪体験」がなければ、私も「普通の農家のおやじ」として平穏な田園生活を送っていたのかも知れません。

おそらく人生迂回した分だけ振れ幅が大きいのか、「まちづくり」を唱えて、平穏な田舎町にさざ波を起し続ける日々です。

ともあれ自称「半農半公職」オヤ

ジの原点には、70年代後期の「恵迪体験」があるのは間違いないようです。

第2次オイルショック後の不況のさなか卒業―就職。某農業団体にて12年間奉職の後、一念発起。捨てたはずの「農家の後継ぎ」に妻と2人の子供を伴い舞い戻ったのが、1994年。

以来、水稲10畝に加え野菜類を中心に営農してきましたが、2000年には「月形新鮮組」なる産直グループを立ち上げ、現在札幌市内スーパーでのインショップ2店を中心に、消費者とダイレクトにつながる農業を目指して活動しています。実はこのグループ名「月形新鮮組」はわが町に縁のあった一人のサムライに因んだのですが、彼はまた、母校

北大とわが故郷月形を結ぶ縁^{よすが}をもった人でもあります。

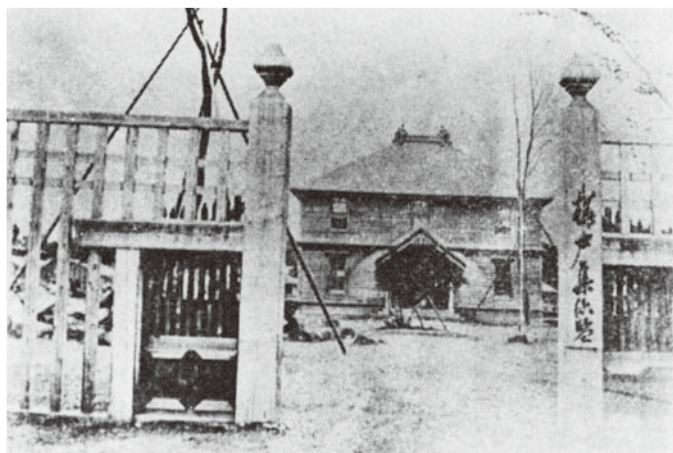
樺戸集治監

私の住む月形町は空知管内の西北に位置し、南に石狩川を抱え、北に増毛山地を擁する、中山間地です。この石狩川の水運と豊かな森林、それらが育てた肥沃な土壌に着目し、自給を前提とする監獄適地として選定し、北海道初の行刑施設の開設から携わったのが、樺戸集治監初代典獄月形潔でした。

彼は福岡県士族の出身ですが、有名な「月形半平太」のモデルといわれる筑前勤王党首領の月形洗蔵を従兄にもち、そのつながりから大久保利通らの知遇を得て、維新後官途に



初代典獄 月形潔



明治14年開設当時の樺戸集治監

就いたといわれています。明治前期、近代国家への道をひた走る藩閥政治の歪みは、全国に士族の反乱や自由民権運動の先鋭化を招き、幾多の重罪人を生み出していました。膨大なこの負のエネルギーを、北辺の開拓に投じようという、大久保利通から伊藤博文に受け継がれた構想の現実化を託されたのが月形潔でした。

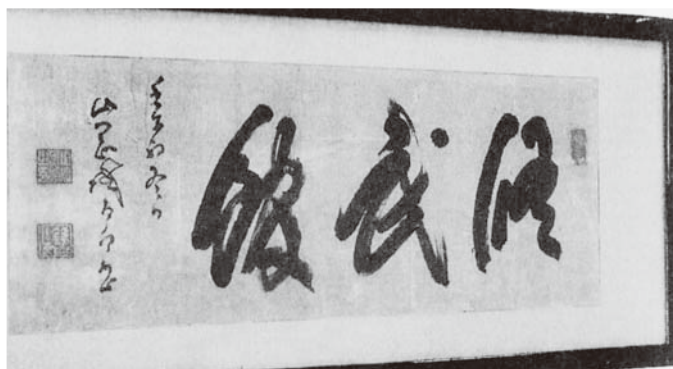
彼は明治14年9月、監獄開設を果

たしたのですが、囚徒、看守とも初めて極寒の地での過酷な越冬を体験し、これから数千とも想定されていた増大する囚徒、その中の不平士族や民権者たちには藩閥政府に対する怨念が充満しており、これをいかに統御するか、苦慮していたのでした。

永倉新八

そこに招かれたのが、幕末の京都、尊王の志士たちと刃を交えたご存知新撰組。「維新負け組」のシンボルともいえるべき悲劇の集団の、中でも池田屋事件で勇名を馳せた永倉新八でした。彼は幾多の戦刃をくぐり抜け、維新後松前藩医家に養子に入り杉村義衛を名乗っていました。明治15年から19年まで樺戸集治監剣術師範として月形村（当時）に在住し、看守ばかりか囚徒にも「精神修養」として剣術指南を施したといわれています。

ときの集治監典獄月形潔と永倉をつなぐ人物は誰だったのか？ 永倉新八のひ孫にあたる杉村悦郎氏の著作にその経緯が触れています。



修武館の扁額

「山岡は新撰組の母体となった浪士組が上洛する際の取締役であった。……中略……山岡がこの道場を開いたとき、新八は浅草に在住していた。西南戦争以後、剣術の人気は高まりつつあり、新八は山岡と再会して交友を頻繁に重ねていたはずである。

かつて樺戸集治監の演武場の正面には「修武館」という扁額が掲げら

れていた。

添書には「壬子初冬日山岡鉄太郎」とあり、山岡が明治15年初冬に書いたものである。……中略……新八が樺戸で剣術師範に就くことができたのは「傭人設置程度」とは言え、「内務卿の準許可を経て施工すべき」という規定を考えると、政府の中樞である内務卿も納得のできる、しかるべき人物の強力な推挙がなければ、旧新撰組幹部が任命されることは、ありえなかったはずである。新八を推挙した人物は判然としないが、政府の権力の中樞を支える集治監に奉職するのであり、人物評価と剣術の実力について保証できる人物がそういるわけではない。当時、新八の周辺にいた人物を見回すと、それは山岡鉄舟だったのではなかったかと思われる。（「新撰組 永倉新八外伝」 杉村悦郎氏より）

樺戸を去った永倉新八は、その後小樽に居住し、家族と平穏な日々を送る傍ら、晩年は小樽新聞に新撰組の後日譚を口述連載しています。

ちようどそのころ（大正2年）、75歳の新八は、請われるがまま東北帝大農科大学（後の北大）撃剣部を指南したという事実が残っています。

しかし、さしものかつての剣豪も寄る歳並みには勝てず、学生たちを前に大上段に振りかぶったまま倒れてしまったといえます。当時の東北帝大演武場（現在の時計台）での出来事でした。（現在北大正門横に永倉新八「来訪の地」案内板がある）

「御一新」から半世紀、剣の道に生き老境に至った永倉が、新天地北海道の希望を体現する帝大の学生達から剣の指南を請われた心境は、どんなものであったでしょうか。次代を担うエリートたちに、自分の剣を伝えることができる……おそらく胸躍るものがあつたに違いないと推察します。

それから遡ること三十余年、維新から十数年後とはいえ、かつて自ら刃を交えた官軍―新政府の権力装置たる集治監でも、請われるまま剣を教えた彼の胸中を思うとき、磨き上げてきた自分の剣に対しては、立場



晩年の永倉新八

や時代など世俗の価値観を超越した自負があつたのではないのでしょうか。

激動した明治日本。その歪みに飲み込まれ図らずも北海道開拓の礎石となった囚徒たち、「Be Ambitious」を胸に希望の大地の次代を託された学生達、三十余年の時を隔てながらも、黎明期の北海道を象徴する光と陰を、奇しくも一人のサムライの透徹した剣が写したともいえるでしょう。

（なお、本町の樺戸博物館には、集治監にまつわる貴重な歴史的資料を展示しております。関心のある方には一見の価値あり）

最後に、臆する小生を叱咤して駄文を本誌に寄せる機会を作っていただいたT君に感謝します。

ちなみに彼は小生のはるか後輩ですが、現役寮生時代、過酷な重労働として恐れられていた(?)「楠農園大根バイト」の手配師を永く務めてくれた縁で今もお付き合いさせていただいてます。併せてこの場を借りて、1995年以来、「大根バイト」に来てくれた歴代の寮生諸氏に感謝を捧げて本稿を閉じたいと思います。

(北海道月形町)



楠農場で大根バイトを楽しむ寮生

恵迪寮同窓会ホームページに アクセス・投稿を！

一昨年2月開設の新「ホームページ」への訪問件数も今年5月末で1万件を超えました。

「事務局のお知らせ」や「談話室」の更新も適宜行われ、「話題あれこれ」などの資料も追加され同窓会会員のみならず多くの方々が楽しめるものとなりました。

会員相互の情報交流・会員増強のツールとして有効に活用して参ります。会員諸氏の積極的なアクセス・投稿をお願いいたします。

URL：<http://www.keiteki-ob.jp>

恵迪寮同窓会の住所と TEL&FAX・メールアドレス

[本部・事務局]

住所：〒064-0061 札幌市中央区南13条西11丁目 (株)アークス内
TEL&FAX：011-530-1186 E-mail：info@keiteki-ob.jp

[北海道支部]

住所：〒064-0061 札幌市中央区南13条西11丁目 (株)アークス内
TEL&FAX：011-530-1186 E-mail：info@keiteki-ob.jp

[東日本支部]

住所：〒176-0021 東京都練馬区貫井4丁目47-47 関口光雄気付
TEL&FAX：03-3926-0080 E-mail：jubesannchinoko@ybb.ne.jp

[西日本支部]

住所：〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目2-2-200 大阪駅前ビル2F 北大会館内
TEL&FAX：06-6343-3736 E-mail：yasuhisa_ito@nifty.com

寮歌 「凋落正に秋深し」
(昭和38年寮歌)

寮よ寮歌よ有り難う

作歌 諏訪正明

(S37年入寮)

寮歌に明け暮れ

恵迪寮、そこではプライバシーもなにもあったもんじやない。誰かにゲルトが届けば皆が喜ぶ原始共産社会だ。焼酎と寮歌の日々、一人だけ勉学に勤しむことは至難の業だ。言い訳にもならないか。寮では半年ごとに部屋替えを行った。大掃除にもなり、合理的、衛生的でもあった。ある時、同志が十人集まった。学問所と寝室とに分けた。一部屋に机と椅子が十組、もう一部屋にベッドが十台。これでメリハリのついた日常が送れる。しかし、ベッドの密着した寝室は十畳敷きの広間と化して、車座となるにはうってつけ。隣室の学問所は「おつ、応援団も勉強するんだな」との勝手な解釈に任せる結果となった。

観桜会、寮祭など寮の恒例行事、商大戦、七大戦などの定期戦、寮歌指導などなど、応援団も結構活躍の場がある

んだ。その合間合間の練習・合宿、そしてリラが花咲き、アカシアが薫る、手稲の山に初雪と、飲んで歌う理由には事欠かない。寮祭の打ち上げなど、事あることのファイアーストームの熱気は焼酎の火照りと相まって寮歌高唱のエネルギー。「裸形の友は肩組みて 去り行く青春を惜しむかな」
当時は東京でも受験できたので、昭和37年4月、入学に合わせて初めて札幌の地を踏んだ。恵迪寮へ行った。「都ぞ弥生」以外にも胸に響く数々の寮歌があると知った。寮生となり、応援団に入った。活動ではない、暮らしそのものの、応援団の日々が始まった。もう少し授業に出ておけばよかったなどと反省すればきりが無いが、悔いの無い恵迪寮での2年間であった。

「津軽の滄海の渦潮わけて 雄大き想いを北斗に馳する」
「黒潮鳴れる滄海越えて 際限なき春を北州に訪ふ」
そうだ、上野発の夜行列車、青森駅に降り立って、青函連絡船に乗ったのだ。清き国ぞとあこがれた、あの思いがここにある。海峡を渡る度、波に向かって何度声を張り上げ歌ったか、その舞台のデッキも今は無い。

「郭公の声に迷夢の夜は明けて 紫紺の雲の色も褪めゆき」
どこでどう飲み明かしたのか、寮へ戻る頃はカッコウの声の流るる青葉若葉の朝まだき。今キャンパスではあの



昭和 37 年初冬、恵迪寮裏で応援団同期の面々。筆者前列右から 2 人目。

鳴き声も聞かれなくなつて久しい。街にも大学にも大きな建物が増えた。

「暫しやすらふ楡の陰 力は胸に溢れつ翼翼つくらふ思かな」情眼をむさぼるやに見ゆるか、いや、蒼空高く翔らむための

ウォーミングアップだ。「驚き瞠る幼鵬の 清き眸君見ずや」澄んだ眼差しも昔語りとなり、世俗の塵にまみれたが、想いは今も、「雪さんらんと散るところ われらが魂の故郷かな」

寮歌作歌

寮歌三昧の日々を過ごす二年目の秋、次年度寮歌の応募が少ないと聞いた。時は秋、秋だけの寮歌を作ってみるか。

語彙の乏しい頭をひねり、拙い言葉を綴つて出来た歌詞を応募した。ポート部員で団員でもある宮田睦彦君が、珍しいことに茨戸ではなく寮にいた。どこで借りてきたのかウクレレをボロンボロンとかき鳴らしながら曲を付けてくれた。結局これが選ばれ、翌年の寮歌集に加えられた。

歌詞にはとくに深い意味はない。もとより哲学的苦悩や社会的憤慨を込めるほどの才もなければ素地もない。キャンパスの深まる秋を言葉に置き換えたに過ぎない。飲んだくれが、移ろう季節の中で、たまには感傷に浸り、「香ふ二十を愛しむ哉」というところか。

楡の葉も枯れ葉色一色ではない。時には赤から紫のグラデーションを見せて紅葉し、ハラハラ、ハラと降りしきる。雨が巷に心に降るように、枝を離れた楡の葉も芝生に心に降り積もる。

今ではすっかり北大の名所になった北 13 条の銀杏並木。昔はそれほど幹も太くはなかったが、その黄葉は当時も見事だった。「爐」や「モツラ」へは少し遠回りになったが、「小松のテルちゃん」へは最短の道、帰りの酔眼に金の小鳥が乱舞した。そう言えばこんな歌があった、「金色のちいさき鳥のかたちして 銀杏散るなり夕日の丘に」

恵迪寮の部屋は定員 5 人であるが、南寮の奥の部屋は若干広く出来ており、定員 7 人であった。S 上(エスジョウ、二階)、S 下(エスカ、一階)と呼ばれた。記憶が曖昧だが、ここは、南、北、西の三面に窓があり、木立に囲まれた寮を実感できた。梢を渡る風の奏でる音はまさに弦なし琴の音、寂寥の思いに共鳴するやに聞こえた。



筆者の退職記念の会で、「凋落正に秋深し」を歌う応援団OB（筆者右から3人目）

悩み多きは青春時代、悩みが無ければそれでそれも悩んだ。悩み憂いがあればこそ、それを掃き出す酒の名分が立つ。クラーク先生は持参のワインボトルをすべて打ち割って学生達と禁酒の誓いを立てた。先生にどう申し開きをするのか、言い訳探しの人生を続けるしかない。

あまり歌い込む間もなく卒業したこともあり、その後も自分で歌うのはそれ迄慣れ親しんだ寮歌ばかりである。時折現役のコンパで後輩諸君が歌ってくれる時になんとか合わせて歌っている。それにしても生硬な歌詞で、ほかに選ぶ言葉があつただろうにとの思いが未だに消えない。

寮よ寮歌よ有り難う

時代は異なっても、同じ二十歳前後の若者が作った寮歌、琴線に触れない訳がない。北の自然に託した苦悩、感傷、憧憬、覇気が榆林を通り胸に響く。青春の過ごし方を寮歌に教えられ、学んだと言える。正しく学んだかどうかは定かではないが、共に歌った寮での暮らしが無形の財産となっているからこそ同窓の固い絆が今もある。寮よ寮歌よ、ありがとう。

寮歌は今も作られている。寮歌に想いを重ね、熱く歌う青春がある。恵迪命と自己を錬磨し友情育む若者が、今日も歌うあの歌この歌、榆陵に流れ、こだまする。昔は昔の恵迪が昔の若者を育て、今は今の恵迪が今の若者を育てている。寮よ寮歌よ、ありがとう。

（札幌市南区）

凋落正に秋深し

♩ = 76 宮田睦彦君作曲

に れ が、こ の は の あ き か ぜ に ー、

ふ か れ て お つ ー る し ば く さ に ー、

た た ず む お の こ の む ね の う ち ー、

ち り し く お ち ば の か ず し れ ず ー、

ち ょ う ら く ま さ に あ き ふ か し ー。

凋落正に秋深し

(昭和三十八年寮歌)

諏訪正明君 作歌

一

楡が木の葉の秋風に
吹かれて落つる芝草に
佇む男子の胸の中
散りしく落葉の数知れず

凋落正に秋深し

二

仄青白き月影の
銀杏並木の夜歩きは
小さき鳥の乱れ飛び
路面覆える金色に
憂愁正に秋深し

三

寮が窓越し蔦の葉も
黄色く紅く色づきて
梢を揺する秋風に
鳴るは心のため息か
寂寥正に秋深し

四

ゆえだもあらぬこの悩み
心の底に滲み入りて
ぬぐいも切れずただ涙
流れ落ちては地に吸われ
懊惱正に秋深し

自分たちのあり方を自分たちが決める

恵迪寮自治会第294期執行委員長 竹林 司
(H19年入寮)

私は平成19年に恵迪寮に入寮した。恵迪寮が誕生してからこれまでの100年余りの間、多くの先人が恵迪寮で生活し、卒業していった。そして、ここでは今、400を越える北大生がそれぞれの大学生活を恵迪寮で過ごしている。この恵迪寮は、そんな先人たちが、そして今の寮生がそれぞれの大学生活を、寮生活を追及し、築きあげていった結晶だと考えている。

入寮したときから何度も聞いた言葉がある。「寮は変わった」。それは私のほんの数年前に入寮した人から、もう何十年も前に入寮された大先輩の方まで口にされていた。私が入寮する以前の寮の姿など、恵迪寮史などの資料を眺めたり、時折先輩から昔話を聞かされたりすることはあるが、一度も見ただけのものはないし、当然住んだこともない。だから何が

変わって何が残っているものなのかも私には分からない。だが、部屋の住み方も、寮祭の形も、寮歌の歌い方も、時代とともに少しずつ変わっているということは、特にOBの方と話すときには感じることもある。まだ私自身がその実感をした事はないものの、確かに「寮は変わっている」のだろう。

しかし、そうやって変わり続けている寮の中で、変わらず残っているものがあると私は考えている。それは「自分たちのあり方を自分たちが決める」こと、それが持つ貴重な価値だ。それはたとえ「伝統」であっても、一度自分たちの考えをぶつけ、その上で自分たちのものを作り上げ、新たな「伝統」そして「文化」を創り上げていく姿勢を、常に持つ寮生活を送っている。時代は変化しても、その価値だけは揺るがない

ものだと思う。

だからこそ恵迪寮は100年もの時代を経てなお、学生の自治による運営を続けているのだろう。

現在、寮では自治会のあり方について夜遅くまで話し合い、伝統にとられない新たな魅力的な活動を生み出そうと、連日連夜、会議を行っている。世間一般の学生から見れば、まるで無駄に思えるような活動も多々行っている。しかし、そういった活動を通して得る事が出来るもの、そしてそういった姿勢で物事に取り組む事自体の持つ尊さを忘れない事こそ恵迪寮が持つ一番の財産だ



六華雪解に

丸田潤君 作曲

六華雪解に

(平成二十一年度寮歌)

丸田潤君
作曲 作歌

♩=90

り っ か ゆ き げ ー
に た た す ー み て
こ きょ う き さ り ー
し わ こ う ー ど が
き よ き や し ん
そ む ね に ひ め
し ば ー し い こ わ
ん こ の や ー ど り

六華雪解に付みて 故郷を去りし若人が
清き野心を胸に秘め しばし憩わんこの宿舎
酒飲み宴し夜は更けて 明く迄語り日々は行き
燈火闇に浮かび出づ 輝き永久に絶やさずや

三
理想の自治を手にするは 常に寮生が高みなり
崩れゆくこの時にこそ 不断の尽力忘るまじ



自・由・投・稿

恵迪寮時代の一つの思い出

北澤 馨

(S17年入寮)

昨春秋、札幌時計台ホールで開かれた「開識社」講演会で知り合った会誌「恵迪」の編集委員から、寮時代の思い出を何か書いてくれと頼まれ、筆を執った次第である。

先ず自己紹介をすると、土佐の高知県出身で、県立高知城東中学校卒業して東京府立一中補習科で受験研修後、北大予科農類を東京試験場(旧制第一高等学校)で受験、合格して恵迪寮生となった。北大を受験した理由は、恵迪寮歌「都ぞ弥生」が日本三大寮歌の一つであること、そして欧文社(現旺文社)の上級学校紹介書で読んだ「エキゾチックな街・

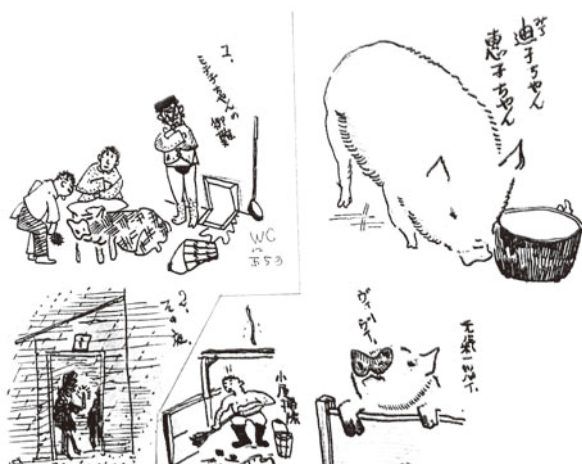
サッポロ」に惹かれたからである。

昭和22年9月、農学部畜産学科を卒業して何回か転任、転居し、岐阜大学を定年退官後に札幌の住人になった。

さて、昭和17年3月末、初めての札幌駅に着いて驚いた。「新丸!新丸!」(注:新しい丸帽子の一年生の意)と歓迎の叫び声。運動部員の入部勧誘の声。そして積雪。私は籠球部員の誘いで入部することになり、先輩部員らに混じって中寮十八号室の住人になった。その懐かしい「中寮」の木造建物は、現在も厚別区にある「北海道開拓の村」に保存されている。

籠球部員となり毎日放課後の2時間余り練習に励んだが、実はそれまでバスケットボールに触ったことがなかった。何回試みてもボールは然るべき処に入ってくれない。しかし、やりだしたからには出来る限り努力をする日が続いた。

当時、戦時下で食糧問題は漸次厳しくなりつつあった。やがて恵迪寮の食堂厨芥を利用して養豚・養鶏を



始める事が決まり、畜産園芸班員(通称畜産係員)募集が発表された。これは私にとって籠球練習よりもやり甲斐があると思いい、籠球部の了解を得て応募して、増田裕、上本達三両君と私の同期3名が初代の班員となり、運動部室から離れた新寮六十号室を与えられた。

当班は生活部(当時、故・大須賀一雄部長)の下部組織で、昭和17年12月6日から仕事が始まった。動物は真駒内種畜場から購入した生後二

か月の牝子豚2頭と成鶏10羽余。子豚名は全寮生の命名投票により、「恵子」と「迪子」に決まった。しかし我々が両嬢を見分けられるまでには暫くの時間がかかった。

この動物飼養・管理に関しては第二農場勤務の故・林文平先生のご助言があった。文平先生は恵迪寮に近い大学官舎に住まれており、我々寮生はよくお邪魔して寮の門限時間ギリギリまで何かとご指導下さったのであった。

恵子・迪子共に成長していたが、昭和18年春の雪解けの時期に一大事件が発生した。或る日の午後、当番だった私が2頭の豚を豚舎から出して、運動中に突然1頭が見えなくなった。あちこち探すうちに建物の縁の下から「ブーブー」と鳴き声が聞こえた。この建物は便所で、汲み取り口の蓋板が外れており、そこから豚の鼻穴が見えた。深い深い便壺の中で懸命に泳いでいた。私は咄嗟に衣類を脱ぎ禪姿になり素手で豚を抱え出した。それは迪子であった。その後約1週間経過して彼女は昇天

した。剖検診断名は誤嚥性肺炎であった。ところで我が身の後始末に苦労した。冷たい独特の臭いする味噌が身体に付着した状態。先ず冷たい水で洗淨した。丁度風呂が沸いていたので、風呂場に行つて残った臭気を洗い落とす事が出来た。

そして私はこの年の9月末まで動物相手の仕事を続けた後、退寮した。これらの体験が私を畜産学科へ進学させた一因かなと思う事もある。

私達の畜産園芸班は福地俊臣氏（昭和19年入寮）によると、学制改革による予科消滅時まで存在した由。彼の提言で班員OB（北溟会員）達は平成16年6月16日東京で会合して当時を懐旧した。また挿絵は長谷川良行氏（昭和18年入寮）が前記「迪子事件」を描いたもので、彼のご厚意によりここに添付した。両氏に感謝している。

（岐阜大学名誉教授 札幌市中央区）

健康長寿を願う

吉村 誠治
（S20年入寮）

去る平成16年10月発行の予科記念碑記念誌に「恵迪よ」と題して一文を載せた。

早、5年の月日が流れた。その記念誌に同期医類寮生23名（第40回記念祭昭和22年）の恵迪寮玄関前で写した集合写真があるが、この5年で6名の友が故人となった。（医学部28期は70名が他界し生存率47%ほどになっている）6名の友は、今寛、野口順、林良夫、井上勇、須永照久、松井泰夫君。この中の須永君とは、南寮で同室であった。彼は家庭の事情で、東京医科歯科大に進み、東京の青山で歯科医院を開業していたが、3年前に閉院したと聞き、丁度横浜で全国老健大会が開催されたのを機に、南寮16号で同室だった、工学部に進んだ佐藤広次君（植崎産業）と3人で会い旧交を温め、寮の昔話

などして懐かしく語り合った。

ところが昨年秋、須永君の訃報を聞いた。卒寿を過ぎたとはいえ、世の無常を思わずにはいられない。友の訃報を受ける度に、庭に出て寮歌を歌い友を偲ぶこの頃である。

寿命を短くする原因の第一は37%を占める喫煙である。やはり喫煙をして、酒を愛した友は早死にしている。

加齢とは今まで生きてきた、生活習慣の集大成であると言われている事からも、生活習慣を正し、元気に活動的に健康長寿で余生を過ごしたいと願っている。

最近の「北海道医報」の詠草5首を載せる。

北海道医歌人会詠草

卒后五十五年（平成19年11月号）

北国にロマンのあらん津軽の海

渡り来し友 傘寿となれり

学成りて五十五年か 旭岳に 都ぞ

弥生 肩組みて歌ふ

恵迪百年（平成20年1月号）

若き日の魂の故郷 恵迪寮今日百年の歴史を祝う

あらた革まりし「都ぞ弥生」の碑の前に 若

きと肩組み老いは歌へり

絢爛の三春秋の夢 甦へる恵迪百年迎へし我は

（美唄市）



納所幸一さん

のうしよ
納所弁次郎さんのお孫さんに会えた！

小出 精
（S 30年入寮）

すぐ近所にお住まいだった

今年の2月に仙台で弁次郎さんのお孫さんに当たる今年76歳になる幸一さんという方にお会いすることができた。きっかけは昨年末から今年1月末にかけて、地元ちよこの地域紙の中の連載随筆「仙台万華鏡」を読んだことになった。

納所弁次郎さんは、言わずと知れた札幌農学校々歌「永遠の幸」の選曲者である。地域紙の12月末の号では、大

きな見出しで「『うさぎとかめ』の作曲家」とあり、文の冒頭の方で、「納所さんが晩年を仙台で過ごされた……ご存じでしたか？」の問いかけがあり、文末には「子孫が今も仙台にいらつしやつて、より詳しいことが分ればいいのだが」と結んであった。そして1か月置いた次号には、「ご子孫が分かりました」という囲み記事が載り、「宮城野区鶴ヶ谷にお住まい……」とあった。鶴ヶ谷に住んでいる私には一入目につく記事だった。電話帳で調べると、お孫さんの幸一さんは、何と我が家のすぐ近くに住んでおられたのだ。早速、電話でご挨拶し数日後には直接お会いすることができた。

昭和8年に仙台へ

幸一さんによれば、祖父弁次郎さんは、昭和8年に息子の幸雄さんの転勤に伴い、仙台の青葉城址の麓近くに越して来られたとのこと。やがて生まれた幸一さんは「幼少時の記憶ながらも」祖父には抱っこされたことをはっきり覚えています。北大

の歌もよく聞かせてくれました。（両親からは）とても穏やかな人柄で怒った顔を見たことがない、と聞かされました」と懐かしがられ、さらに「納所の人名の読みはノウシヨですが、先祖の地である京都伏見区の納所はナツシヨと呼ばれています」などと教えて下さった。

弁次郎さんは昭和11年に仙台で亡くなられ、東京・青山霊園にて永眠されているとのことである（乃木希典大将のお墓もすぐ近くにあるとのこと）。

：注

※1 地域紙の名は「KAHOKU ひまわりクラブ」で、河北新報社が毎月最終日曜日に仙台圏の読者にサービスで配ってくれる多色刷り小型の新聞である。

※2 よそから仙台に訪れた人に「仙台の新聞になぜカワキタという名がつくの？」などと問われることがあるが、正しい読みはカホク新報で、東北の代表紙と言われる新聞である。同紙は半月ごとにその名の由

来と社是を題号の下に明記している。そのあらましを記すと、明治維新以来東北地方は「白河以北一山百文」と軽視されていた。それに対して創業者の^{※4}一力健次郎氏は「東北振興」と「不羈^{※5}独立」を社是として（白河以北の2文字を用いた）河北新報を明治30年1月に創刊したとある。

※3 白河はその昔白河の関があった東北の入り口とも言える城下町である。

※4 今も一力氏の子孫が代々社主を務めている。

納所さんの経歴と業績

「仙台万華鏡」の文を読んで初めて知り得た納所弁次郎さんの経歴などを次に紹介したいと思う。

①学習院女子部で教える

慶応元年（1865年）に生まれ、明治16年に東京音楽学校の前身である文部省音楽取調掛に入学。西洋音楽を学び、卒業後、華族女学校（学習院女子部の前身）の教授を25年務め、当時の教材が文語体唱歌ばかり

だったことに反発して、友人と一緒に言文一致の唱歌革命を起こした。

明治34年の「幼年唱歌10冊」を手始めに「小学唱歌12冊」や「高等小学校唱歌8冊」を次々に発行し、それらは明治43年まで多くの学校で教科書として使用されていた。

②数少ないテノール歌手の一人

素晴らしいテノール歌手で、大正14年にNHKの放送開始と共に子ども向け番組に24回も出演している。

③「モモタロウ」や「サルカニ」も

作曲

「うさぎとかめ」の他にも「モモタロウ」（桃から生まれた桃太郎……）や「サルカニ」（はやく芽を出せ柿の種……）なども作曲している。

……等々極めて興味深い多くの知識を得ることができたのであった。

在仙の2人の文化人に感謝

「仙台万華鏡」の執筆者である石澤友隆氏と、石澤氏に納所さんに関する多くの情報を提供、教示された富田博氏とに感謝しつつお二人について紹介したいと思う。

石澤氏は昭和9年生まれ。元河北新報記者で、地元の歴史をはじめ近・現代のあれこれを中心に多くの記録や随筆などの執筆活動を旺盛に続けている文筆家である。

また、富田氏は今年91歳になられるが、仙台における音楽教育や児童文化運動の第一人者として広範囲な活動をお元気に続けている方である。

付記

一、幸一さんにお会いしたとき「他にはどんな曲を？」と伺ったところ、日露戦争の際の「凱旋」という歌を口ずさんで下さった。それは私も昭和19〜20年頃、母から聞かせてもらった曲で

へあな嬉し喜ばし、戦い勝ちぬ……いざ歌えいざ祝えこの勝ちいくさ

という歌であった。（歌詞は佐々木信綱氏の作）

そして幸一さんは「つい近年までは、紅白歌合戦のファイナーレの場面で必ずこの曲が流れていました」と懐かしがっておられた。

二、私の手元にある有島武郎さん

に関する本を調べると、有島さんは明治11年生まれ。学習院中等部を卒業して札幌農学校に入学し、在学中の明治33年に「永遠の幸」を作詞されている。今回得た知識から推して、有島さんは「学習院」のつながりからきつと納所さんに曲を依頼されたのだろうと想っている。

三、弁次郎さんの息子さんにもお孫さんにも幸の字がついている。もしかすると「永遠の幸」に由来するのだろうか？

余談（人名の正しい読み方について）

（一）ナドコロ君？

私が昭和30年に入寮して数日後に催された「寮歌伝授の会」をはじめ、その後の数々の行事の際に「札幌農学校校歌」を斉唱するときに、発声者（音頭をとる人）は声高々と「ナドコロベンジロウ君作曲」と唱えていたので、私は以後40年余に亘って「ナドコロ」さんと読むものと信じてきたのだが、10年余り前に東京北大寮歌祭に出席して出会った博識の石川舜君（当時東京同窓会幹事長）

から「ノウシヨさんです」と教わったときは目から鱗の思いであった。

もしかしたら、私と同世代の同窓生の中には、今もナドコロ君と信じている人が大勢いるかも知れない。

一方、作曲については入寮のとき配布された寮歌集に「納所君作曲」と明記されているのは確かだが、在寮中に「校歌の原曲はアメリカの曲である」と伝え聞くようになり、その後いつの頃から寮歌集の改訂版には納所氏選曲と明記されるようになった。

(二) オキシオキクシ君？

派生するが、かの「瓊瑤磨く」の作曲者・置塩奇さんを昭和30年当時の発声者は、声高々と「オキシオキクシ君」と呼んでおり、私も以後30年近くそう信じていた。正しい読みがオシオクスシさんであることは、氏が亡くなられたことを報じる全国紙の記事（昭和59年3月）を読んで初めて知ったのであった。

(三) オカダヤスオさんが正しい

名歌「湖に星の散るなり」の作曲者・岡田和雄さんの読みはヤスオさ

んが正しいとのこと。平成17年に北大寮歌祭（東日本支部大会）が仙台で開かれたとき、この歌の発声者を務めることになった私に、この日東京から出席された富所^{とみじろう}強哉^{きやう}さん（昭和14年入学）が、事前に「ヤスオさん」であると教えて下さった。富所さんは寮歌祭出席の常連のひとりで、平成20年の船橋大会のときにも「湖に……」を斉唱の後、出席の皆さんに「岡田君は同級生でした。名はヤスオ君と読みます」とスピーチされていた。

最近の寮歌集を見ると、ルビが付されている人が散見されて結構なことになると思うが、未だ判読不詳の姓や名もある。（平成元年の作歌者の姓や名10年の作歌者の名など）今後は読みにくい姓名にはルビを付すのが一番良いと思うている。

…ともあれ、入学、入寮後55年にして、札幌農学校校歌の選曲者について多くの知識を得ることができた上に、お孫さんと親しく接することができ、正に永遠の幸を感じている昨今である。（仙台市宮城野区）

「都ぞ弥生」を水彩画に

高野 豊
(S32年入寮)

昭和57年12月25日発行の北大恵迪寮閉寮記念文集「恵迪寮よ永遠に」に「私と都ぞ弥生」と題した一文を寄せ、109～110ページに掲載されました。それから最早28年も経過したことだし、前文の対象読者が31、32年入寮者でもあり、その後のOB、OGの目には触れていないと思われるので、一部重複はありますが、改めて一文を記すことにします。

「都ぞ弥生」は物心ついた頃から知っていた歌でした。私の兄は子年生まれで私は一回り下の昭和12年丑年生まれですから13歳も年長なのです。ですから私が5歳の時には既に熊本の第五高等学校の学生で、帰省の折々に風呂場で寮歌をしばしば歌っていました。一高、三高、五高共々「都ぞ弥生」も聞いていたので

私の出身高校は九州は筑豊の遠賀川筋にある福岡県立嘉穂東高校です。生い立ちは女学校で、第二次大戦敗戦後に男女共学の県立高校になり、私は9回生でしたから、男子の伝統がまだ築かれていませんでした。最上級の3年生の男子だけが運動会の後、日が暮れてゴミ焼きを兼ねたファイアーストームをやるのです。その前準備でストームで唄う歌の練習をするわけです。そこで各旧制高校の寮歌の幾つかを選ぶのですが、当然「都ぞ弥生」も入っていました。そこで正確に全曲の詩を覚えただけですが、その内容にすっかり魅了されてしまったのです。

進学大学を選ぶに際して私は迷わず北大を目指しました。作歌者横山芳介君が讃える「北海道の大自然」にあこがれてのことでした。嘉穂東高校は私の時代は厳然たる学区制がしかれており、元々の男子校である嘉穂高校は区外で越境しない限り進学できなかったのです。お陰で、北大に入学した最初の卒業生の榮譽を勝ち得たわけです。ですから高校の

先輩はもちろん、一人の知人もいませんでしたが、栄えある恵迪寮生となり、終世の友等に出会い、学部選択に当たっては自然を相手にする濃度の高い林学にしました。さらには道産子の妻にめぐり合い、2人の子供に2人ずつ4人の孫まで恵まれています。「都ぞ弥生」はまさに私の人生を決定づけたのです。

北海道の自然は私の期待を裏切りませんでした。それは骨を埋める場所と定め50歳を機に再来し、年金生活者となり古希を過ぎた今日も森林ボランティアとして森づくりに励んでいることで証明しているつもりです。現役時代は自然に接する機会も少なく、休日によちよちよこと散策する程度での我慢を余儀なくされましたが、森林ボランティアでは心おきなく自然と係わりを続けることに大きな生き甲斐と喜びを感じています。

それにつけても横山芳介君の自然に対する感性と文才には今更ながら感服するばかりです。歌詞に読み込まれたと同じ状況に遭遇することが

しばしばありまして、その都度歌をくちずさんでしまっています。趣味として嗜んでいる水彩画で水芭蕉や延齡草等の野草を描いたり風景を描いたりしています。100年記念に際して「都ぞ弥生」の5番までの場面画集を描きました。歌に読まれた情景を絵にしてみました。

(グラビア参照)

1番は「都」を何で表わすかです。んだのがニコライ堂です。関東大地震で改修される前の最初の姿をみつけました。2番は手稲山は問題ありませんが、豊かな稔りと羊群の配置に苦心しました。3番は馬櫓がミソです。4番が最も苦労しました。エンレイソウと揚げヒバリを画面上にどう配置するかが悩みでした。5番は東の山々の表現を夕張岳のシルエツトで表わしました。

「豊に稔れる石狩の野に……」で始まる2番の歌詞は「豊」という私の名前で始まり、「稔」という兄の名前が続くという、くだらない理由でもたいへん気に入っています。

(札幌市清田区)

寮歌と私

安間 元
(S 34 年入寮)

札幌駅のホームで親しい仲間の派手なストームと「都ぞ弥生」に送られた夜行列車の中の私の胸中は、函館での学園生活に思いを馳せていた。

へ斗南の翼拡げては 天地広しと誰か言う 空より高きアンデスの 裾野に友よ羊追え天に漲るアマゾンの 岸辺の森に斧を振れ

ご存じ「都ぞ弥生」の前年、明治44年「藻岩の緑」の4番目の歌詞である。3番目までは謳われることが多いのであまり馴染みがないかもしれない。私のころは暇だったのか一つの寮歌を最後までたっぷり謳わされたのでよく覚えていいる。どのような背景で作詞されたものか知るよしもないが、ロマンに満ちた歌のこの部分は雄飛の意気と血潮を振るい立

たせ、私にとって半生の方向を決めた魅力のある歌詞だった。

私は貧弱な体を鍛えようと山岳部に属して北の山に熱中して、安保騒動で休講が多いことが良いことに体力増進に専念していた。S上部屋には山岳愚連隊の看板が掛かり、学部は山岳部と自認していた。当時南極観測隊で南極に行った先輩たちが戻り部員達は極地、ヒマラヤや南米へと関心を持ち、部室で外国の山行報告文献などを読み、地図を拡げ研究会を開いていた。とにかく海外に憧れていた。憧れと状況とが夢を実現すると思えたのである。

しかし、私には在札一年半という水産類では山仲間と共に外国に行くというほど冒険心も時間も体力もなかった。タダで外国に行ける。迷わず遠洋漁業学科を選択した。

遠洋航海の寄港地で「都ぞ弥生」

新しいおもしろ丸代船が予定されていた。実習の処女航海では外国どころか南水洋にも行けるかもしれない。そんな打算と単細胞的思考の続

きが、特設専攻科修了後航海士の資格を取り船乗りとなった。3年後母校の練習船に航海士として乗船することになった。卒業以来37年余船に乗って海の生活することになる。

寮歌に戻る。練習船では毎年3か月間の北洋航海、2か月以上の南方航海では函館岸壁で水産旗、団旗のはためく中、応援団による太鼓に合わせた盛大な学生壮行会の儀式があり、「都ぞ弥生」、「水産放浪歌」に送迎されて出入港を見てきた。内外寄港地での同窓歓迎会でも解散前に一同肩を組んで同歌で締めた。船内の学生室でも応援団の学生も乗船していたから、漁業実習打ち上げのとき寮歌集を拡げ謳うことが多かったのが歌詞を忘れない。寄港地シアトル、バンクーバーやジャカルタの同窓会で謳った「都ぞ弥生」も懐かしい。

名古屋港に寄港した時、2次会で愛知県水産同窓会幹事だった深谷さんとありたけの寮歌を謳ったのも忘れられない。中でも1988年、高知港寄港では水産類の先輩に明徳義塾高校の同窓会長竹原正男氏(昭28



「都ぞ弥生」の歓迎を受け高知港に寄港するおしよろ丸船上の筆者（右から2人目）

水産卒）がおられ、当時甲子園の高校野球で馴染んだ同校のブラスバンド部を率いて岸壁で「都ぞ弥生」演奏で歓迎してくれた。乗組員、学生とも直立不動の姿勢で聞き、感動に浸ったものだった。（この時、退寮以来はじめて西森茂夫、遼子氏に招かれ当家で土佐酒の盃を傾けた）

学生当時、寮歌を含む3歌は皆で謳うもので手拍子や肩振りに合わせ

て蜩声を張り上げればよかった。自分の歌はどこでも通用するものと思っていた。ところがカラオケ時代となったころ自分がとんでもなく音程狂いの音痴であることが解り、すっかり落胆して宴会や歌う飲み店に行くのが億劫になった。私には歌は手拍子でみんなで歌うのが一番いい。退職後歌う機会が少なくなり蜩声を張り上げることではなく声帯も萎縮して声も出なくなってきた。でも青春を鼓舞した寮歌を謳う寮歌祭には行きたいと思う。今、私は船から降りて函館郊外の片田舎で、趣味として学生時代意識しなかった感性で北の自然の写真を撮って楽しんでるが、寮歌の歌詞に描写される多情多感な瑞々しい感性は、この年になつては及ぶべくもない。

故郷でも寮歌との不思議な縁

かつて山口哲夫編「都ぞ弥生」の本を読んだとき「都ぞ弥生」の誕生過程で赤木顕次氏をバイオリンで作曲サポートして完成にこぎつけた人として金原善知氏の名を見つけた。

善知氏は明治の北海道開拓（今金瀬棚）にも天竜川治山治水で有名な慈善事業家金原明善の孫である。実家は静岡県浜松市（当時浜名郡安間村）にあり、私の実家は200kmほどのところにある。明善は私の数世代前の先代が囲碁の遊び仲間であの家出入りがあつたと聞いている。作詞の横山芳介氏も静岡県で全うしており、静岡での芳介と善知（卒業後林野関係の役人を経て村長をした）の会合、その後の顕次と善知の交友を聞こうと、帰郷時、近隣の長男氏宅に訪ねたことがあつたが留守で果たせないでいる。（顕次、善知明治41年、芳介43年入寮）思わぬところで「都ぞ弥生」を通じて郷土の人の名を見つけ不思議な縁を感じたものである。

（北海道北斗市）

恵迪寮・応援団・日中 友好協会・学生運動

石津 宏介（旧姓松尾）
（S 38年入寮）

待ち受けていた異質の世界

私は、新聞部に属した生徒会長もした高校時代より、大学時代の思い出が大きい。博多を発つて48時間。4月1日。まだ雪の残る恵迪寮の門を潜ったのだが、瞬間、この古さ、汚さに驚かされていた。入寮面接は教員がするものだと思いがちだったが、中国への興味は一層増していた。中国関係の学習会を見つけたら一人で出かけ黙って聞いていた。勧められ日中友好協会北大学生班にも属した。寮にある政治的集団のセクトは、日本の現実の反映なのだろう。学生運動にも積極的に関わることになった。

正面に蓬髪の男がいた。私は一浪しての入学だから、前年の日大での受験も経験している。その際に見ていた「変わった」男に面接官は似ていた。応援団の団長だと後で知った。入寮が許可され、希望の部屋名欄に、私は「中国研究会」と記した。北海道への憧れと中国への憧れは同

じ。二年生二人の呼びかけに新入生三人が応えての5人部屋構成であった。取り立てて何か中国を研究した記憶はない。しかし紛れもなく私は中国と関わって生きていくのだとの意志を自分に言い聞かせることになった。

濃い人間関係

サークルをどうするかで迷った。空手部も考えたが、結局応援団に入団した。人を励まし自らも元氣付く生き方と、「選抜」された孤高の実感、は、応援団で味わった。次の部屋替えから応援団の7人部屋に移り住んだが、中国への興味は一層増していた。中国関係の学習会を見つけたら一人で出かけ黙って聞いていた。勧められ日中友好協会北大学生班にも属した。寮にある政治的集団のセクトは、日本の現実の反映なのだろう。学生運動にも積極的に関わることになった。

こうした寮生活は常に刺激的だった。だから自分の子ども等が大学受験先を決める時も、「九州を離れるこ

と、寮に入ることに」だけを私は要求してきた。未知なる自然、人と人との濃い人間関係は貴重だと今でも思う。

私の中国 今昔

学部移行は、中国文学希望だったが「教養」が足りず、中国哲学に回された。その後、文化大革命を支持できない者の就職は拒否され、卒業後の日中貿易会社等への道は断たれ



日本の中高生を招待した江蘇牧院の寮生達と（筆者右端）

た。福岡に戻って高校の教員をした。日本語教員の資格も取り、退職後、若い頃の夢実現のために中国に渡った。貿易は出来ないから日本語を教える仕事に従事している。私が退職後に中国で接した四つの大学生は殆ど皆、日本の高校生の感じだ。原則寮生活である。ここは4人部屋だが、他大学では6人、8人部屋もあった。2段ベッドが大半を占めた隙間で、お茶とお菓子も食べたが、学生は酒を飲まないし、政治的発言もしない。今、知人が日本から訪ねて来れば、教室で学生たちと交流する。時に寮に泊まって貰う。昔応援団の遠征で泊った九大・田島寮はないが、今に残る京大・吉田寮に泊っては孫世代の感の学生との語らいを今も時々する。「寛ぎの場」寮は、いつでも何かを学ばせて呉れる。

貧しさの中でチャイニーズドリームを描く中国農村出の若者に、一日本人としてだが日本を代表した積りで、恵迪を語り学生運動を語り、今を語る私の中国生活は、後少し続く。

(中国・江蘇省泰州市)

木村豊君を偲んで

鈴木 孝吉
(S 40年入寮)

2009年の12月27日、木村豊君(享年62歳)が亡くなったとの連絡を受け、耳を疑い信じることができませんでした。新潟大学で現役の教授として活躍中であり、闘病中との知らせもありませんでしたので本当に驚きました。62歳という若さでこの世を去らなければならぬ本人の気持ちと思うと何とも心が痛みます。1年前に肝臓癌が見つかり入院を繰り返しながら、懸命に病気に立ち向かって治療をしていたとの事ですが、残念ながら回復には至りませんでした。木村君とは恵迪寮時代から40年以上の付き合いとなります。連絡は取り合っていました。なかなか会う機会が有りませんでした。お互いに仕事を辞めたら、ゆっくり好きな登山を一緒に楽しみたいと思っていましたので本当に残念でなりま

せん。

木村君との出会いは恵迪寮から始まります。私は入学時から入寮出来ず、10月の募集で入寮する事ができました。木村君が10月の入寮か否かは記憶が定かではないのですが、内藤君が同時期に入寮し、先輩の福井さん、湯沢さん、木村君、内藤君との5人の共同生活が始まりました。

木村君は細面で、黒縁のメガネを掛けた秀才というイメージでしたが、笑った時の顔が何とも人懐っこく直ぐに打解けることが出来ました。

恵迪寮23号室は寮誌の編集を担当していました。私が入寮した時は数年間発行が途絶えていました。二年目の時は内藤君が別の部屋に移り、私が部屋の責任者として木村君と一緒に何年ぶりかで発行に漕ぎ着けました。当時の雑誌「恵迪」は在寮生を対照としたもので、OBを主体とした今の「恵迪」とは全く性質を異にするものでした。内容も学生運動の色彩が濃く、寮長をどこのグループが務めるかによって内容が大きく影響を受けたと記憶しています。

当時の寮生は学生運動にノンポリで通すわけにいかず、どこかのグループに所属せざるをえない状況でした。受験勉強しかしていなかった私には、マルクスやレーニンの思想

が分かるわけがなく、日米安保条約や日韓条約批准も何たるかを正確に理解する前に、ただ先輩に言われるままにデモに参加していました。機動隊にデモの両サイドをがっちり囲まれ、硬い靴で蹴飛ばされ、こん棒で叩かれながらのデモは恐怖そのものでした。親が無理して進学させてくれた状況で、警察に捕まり就職もままならなくなるとどうしようという恐れもありました。自分たちがやらずして誰が日本を変える事ができるかという正義感に燃え、親には申し訳ないと心で叫びつつ、我々も自分の将来を省みず青春の血汐をたぎらせました。

北大は教養制度を採用していて、教養の成績順に学部への進路が決まっていたシステムでした。成績の良かった木村君は希望通りに物理学科へ、私の順番の時には人気のある

学科は定員に達し、どの学科へ進むか思案していました。木村君の意見も聞き地球物理に進みましたので、私の進路決定にも大きな影響を与えてくれたことになります。

物理学科と地球物理は共通科目も多くあり、学部時代にも授業でよく顔を合わせて話をしました。優秀な木村君のことなので、物理の修士課程に進むと思っていました。ドイツ文学に転向し京大へ学士入学すると聞いた時は本当に驚きました。何故全く分野の違うドイツ文学へ転向したのか、何時か聞いてみようと思っていました。当時の経済状況で進路を変更する為に、学部からやり直すのはかなり勇気のいる決断でした。自分の夢を追求する芯の強さには感心させられました。彼の研究活動については全く話した事は有りませんが、その一つにグリム童話が有ります。子供のみならず大人にも夢と人生の教訓を与える童話、ドイツ文学の巨匠グリム兄弟の世界に転向を決意させた何かが有ったのかと今となっては勝手に推測しています。



写真：左より木村君、久世さん、内藤君、筆者

私の知る木村君は読書家であり、また音楽が好きな学生でした。クラシックの知識も無い、譜面も読めなかった私には木村君の音楽の才能は憧憬でした。在寮時代にモーツァルト協会に入会し、会員としてケツヘル番号を取得して協会活動も行っていたと記憶しています。コンサートにも足繁く通っていました。個人で持てる楽器と言えばハーモニカ程度の簡単な楽器しか無かった時代に、木村君が縦笛でモーツァルトの曲を弾いていたのには、ただただ畏敬をこめて感心していました。新潟大学に赴任してからは、フルートを吹き、嗜好もオペラへ傾倒していき特にヴェルディのオペラが好みとの事でした。自宅の本棚には収集したおび

ただしい数のレコードとCD、録画されたオペラのテープがビッシリと並び圧感でした。

ハイキングや登山も好きで、札幌近郊の山に何度か一緒に行きました。その後も山好きは変わらず、自分の教え子や子供さんを同行して楽しんでいました。私が日本百名山に挑戦していることを伝えましたら、数年前に彼から平ガ岳登山の誘いを受けました。お互いの都合が一致せず実現できなかったのは、今にして思えば本当に残念でなりません。平ガ岳に挑戦する時は、木村君との思いを胸に登りたいと思っています。

掲載の写真は、2年目の時に木村君、内藤君と3人で背広を購入し、退寮記念に校舎の中で記念写真を撮ったものです。仕事を退いてからの人生後半、登山や昔話を肴に一緒に酒を酌み交わすことを楽しみにしていましたので誠に残念です。ご冥福を心からお祈りいたします。

(さいたま市南区)

家族からの贈りもの

木版画「恵迪寮青春」

藤長 恭常

(S45年入寮)

今年3月、定年を迎えるに当たり、いつもは小言しか言わない妻や、父親の助言に耳を傾けたこともない娘たちが、かけがえのない「絵」を贈ってくれました。私自身口べたで話題も少なく、家庭では饒舌すぎる妻とその性質を引き継いだにぎやかな三人の娘に囲まれ、黙々と働いてきました。

そんな私でも北大恵迪寮時代の思い出や仲間と過ごした日々のことは鮮烈です。家族も一緒にときどき当時の仲間と集まって飲んだり、思い出を語ったりしているうちに、家族みな恵迪寮とその仲間に愛着を持つてくれたのでしょうか。

日頃から女系の家族には等閑視されているとの思いが強かったのですが、何と、「定年の記念に感謝を込めて絵を贈りたい。恵迪寮か、北大構

内の絵か、どちらが良い」と、妻から聞かれました。

妻の友人の御夫君は日本版画会会長の伊藤卓美画伯です。妻は上京した折り、伊藤先生の東大駒場校舎の版画を見せてもらい木版画の持つ素朴さ、心安らぐ温かさ、胸の熱くなるような懐かしさを感じたそうです。

当然、私の青春そのものである「恵迪寮」での思い出を形にして頂きたいと、お願いしました。



旧寮舎の前でスケッチする伊藤画伯

意気に感じてくださった伊藤先生は、多忙な合間を縫って昨年6月の札幌が一番美しく輝く時期に、北大構内や、野幌の「北海道開拓の村」に移設した旧恵迪寮舎をスケッチしてくださいました。

一人一人の恵迪寮に対する想いやイメージはそれぞれ違うでしょう。その想いのエッセンスを木版画にして、友人たちと青春の日々の思い出を分かち合えれば、と考えました。

同じ絵を仲間で共有できる木版画の可能性のすばらしさにも気付きました。また同じ絵を見てもそれぞれの中に湧き上がる想いが異なるので語り合う話題が尽きません。

これまでの人生は長いようで短かったように思います。青春を恵迪寮で過ごしたことは、その後の社会人人生を生き抜く力となりました。

農学部林学科を卒業後、岡山県庁に奉職。林業技術者として日本の山林問題・環境問題、さらには木材産業の振興に微力ながら貢献できたことは幸せでした。定年後もこの分野に関わっていききたいと考えています。



四国・平家平山頂で

定年後は、札幌で暮らしてみたいと漠然と考えておりました。老母が現在90歳で元気です。ありがたいことです。定年後の札幌暮らしはかないませんが、昨年からは北大の後輩に誘われて、中国地方や四国の山をこつこつと歩いています。冬はいつかまた再開したい山スキーに備えて、ゲレンデスキーでカンを取り戻しているところです。

恵迪寮の版画を見ながら、第三の人生に思いをはせて楽しんでいきます。

(岡山市北区)



小春こはる

小沢久弥

(S17年入寮)

春

下萌したもえの芝生を踏めば沈みけり

霞む日や空にジェット機ゆるゆると

甘茶あまぢやぶつ佛ぶつ乾くひまなく光りをり

夏

着陸の窓一面に麦の秋

納屋へゆく道をふさぎて額の花

花奠はなごぎ座に寝る酒好きな父なりし

秋

井戸の底に西瓜届きし音のする

夜業の間にゴルフの素振りして見せる

鉄塔の等間隔とよに豊の秋

冬

江ノ電の海辺を走る小春かな

極月ごくげつの指の手術のあと痛む

新しきカレンダー掛け事務始

(川崎市麻生区)



ちよつといい話

『都ぞ弥生』聴きながら

天寿を全う

事務局には毎日全国各地の同窓会員から電話や手紙、メールが届きます。

今年3月、ある会員のご家族から突然、電話が入りました。話の内容は「先日父が98歳で他界しました。眠るようなとても安らかな最後で、亡くなる直前まで一昨年送っていただいた『都ぞ弥生』のオルゴールを擦り切れてしまうほど聴いておりました。きっと学生時代の頃を懐かしんでいたのでしょう。その節はお手数をお掛けして本当にありがとうございます」とのことです。

その節……。そう言えば一昨年7月頃でしたか、ご家族の方から「実は間もなく97歳の誕生日を迎える父

にオルゴールをプレゼントしたいのですが、まだありますか？」という電話がありました。すぐお送りできる旨を伝えた後、せっかくプレゼントされるご家族の気持ちを最大に生かして上げようと、年齢と同じNo.97のオルゴールをお送り出来たらと考えました。

在庫を調べたところNo.97はすでに販売済みでした。しかし、購入された方が日頃から恵迪の寮友は「一番大切」とおっしゃっている人で、幸いNo.97は購入した時のままの状態で



した。このため、在庫のものと交換していただき発送し、97歳の誕生日に間に合ったと聞いておりました。「父が穏やかな日々を過ごすことが出来た思い出の品として素晴らしい『形見』になりました」と、ご家族の方は締めくくっておられました。

こんな素晴らしいご家族の気持ちを私だけの胸に納めてしまうのほとてももったいないと思い、披露させていただきます。

お亡くなりになられた方は、昭和4年入寮の青山越男さんです。ご冥福をお祈りいたします。

(同窓会事務局 佐藤静子)

平成21年度恵迪寮同窓会 第10回「開識社」講演会

(平成21年10月23日 札幌市時計台ホール)

「鳥、ブタ、そしてパンデミックインフルエンザ」

講師・喜田

宏北大教授 (S38年入学)

北海道大学大学院獣医学研究科
人獣共通感染症リサーチセンター長

はじめに

本日は、今世間を騒がせている新型インフルエンザについて、つたないお話にお付き合ってください。

今年の春、メキシコでブタからヒトへのインフルエンザウイルス(H1N1)感染が報じられて以来、公衆衛生機関による空港の検疫やワクチン緊急輸入など対策に大わらわです。専門家の中にも、従来の間違った理論を棚に上げて、机上の研究だけで「ブタのウイルスは面白い」と盛んに論文を書きまくって後追いの仕事ばかりが目立ちます。

私たちの仕事はそんなものではないけません。苦勞しても、先回りして

予防していくことを眼目にしていきます。だから今日の演題も、「今、ブタかよ、今度はパンデミックか、ワクチンを輸入するんだって」と、少し皮肉っぽく付けてみました。最初、最初にウイルスについて話しま



開識社で講演する喜田教授

す。ヒトに感染する微生物には、目に見える原虫、顕微鏡でしか見えない細菌、そして10万分の1ミリという小さなウイルスがあります。このうち、動物で感染するのがインフルエンザウイルスです。

ウイルスの特徴は、地球上最小の微生物で、生きた細胞内でしか増殖しません。遺伝子情報はDNAかRNAのどちらか一つの核酸です。ヒトの体はDNAなので、RNAに転写されてタンパク質を作り、細胞内を増殖製造工場にしてたくさんのウイルスを作ります。

ウイルスに抑制効果を持つワクチンの始まりは、天然痘を根絶したジェンナーの種痘です。この時使った種痘がワクセニアというウイルスだったので後にワクチンという名前が付けました。種痘は最初で最後のすばらしいワクチンと言われています。

1980年、WHOは世界から天然痘がなくなったと根絶宣言を出しましたが、すぐにエイズが広がり、

特にインフルエンザウイルスは、自然界に長く存続し、鳥のウイルスが元になって様々な動物に感染する典型的な人獣共通感染症なのです。

ウイルスは典型的な人獣共通感染症

毎年のように新しい感染症が出ています。新興感染症と呼んでいます。そのほとんどが自然界の野生動物に受け継がれる微生物が何かの拍子にヒトに入り、重症の病気を引き起こします。



ワクチンの始まり、ジェンナーの種痘

ある人に「カモがインフルエンザウイルスを持つてくる」と言うと、「カモを根絶やしにしたらウイルスも消滅しますか」。こんな発想を持つから地球環境がおかしくなるのです。カモはウイルスに感染しても何の症状も出しません。かえって元気になるぐらいです。われわれは宿主と寄生体の関係を地球上の先輩から学べば良いのです。根絶は無理だから先回り予防して、出来れば予測して、発生があつたら最小限の犠牲に止める。そのためにワクチンや抗ウイルス薬の開発が必要です。だから人獣共通感染症を克服するには、先回りの予防対策しかありません。

高病原性鳥インフルエンザウイルスがここ12年もアジアやエジプトで続き、世界62か国にも広がっています。毎年のように高病原性鳥インフルエンザウイルスを持つインドガンやオオハクチョウが北の営巣湖沼から飛来します。それがニワトリに入り、感染を繰り返すうちによく増えるウイルスが選ばれて、たまたまニワトリを倒してしまいます。ウイルスは生きた細胞の中でしか増殖出来ないのです。宿主が死ぬと消えます。有史以来繰り返してきたこんな単純な病気が、なぜ続いているのでしょうか。そして抗原変異まで起こしています。

北の営巣湖沼に帰って行く途中に力尽きて死んだ渡り鳥から高病原性のH5N1ウイルスが分離され、いづれも中国南部の家禽から採れた同じようなウイルスです。ニワトリを倒すようなウイルスがアヒルやガチョウなどの家禽に感染し、また野鳥に戻っているわけです。

次は家禽のワクチンとヒトのワクチンの効用と利害の話です。

今、H1N1のワクチンを打とうか、どうしようか、迷っている方が多いと思います。どちらでも構いません。要するに新型も旧型もすべてインフルエンザです。新型ウイルスは怖いといわれるが、ブタから来てすぐにはヒトに慣れていないからヒトでは増えにくいのです。インフル

エンザの病原性というのは、どれだけ早く、どれだけたくさん体で増えるか、だけの問題です。病原性が強いとか弱いとか言われるが、ウィルスは、ただのタンパク質と核酸の固まりで、どんな動物に大量に打つても何にも起こりません。病気はウィルスが体で増えることに対する応答や反応なのです。

ブタより遙かに怖い季節型

毎冬、季節性インフルエンザが流行しています。新型(H1N1)は、香港型(H5N1)よりも毒性が低いので、季節性インフルエンザ並だから安心と言うにわか専門家がいます。だが、季節性インフルエンザは、人間の体で増殖しやすいウィルスがどんどん選ばれてくるから、新型に比べてはるかに恐ろしいです。日本だけでも毎年何千人も死亡しています。

ところがその対策はどうなっていますか。そちのけで「新型、新型」と騒ぐばかりで、40年間、ワクチン

の進歩ありません。

もう一つ、新型インフルエンザという呼び方は間違いです。インフルエンザとはウィルスに感染して起こる病気で、インフルエンザウィルスに感染したらすべてインフルエンザなのです。新型インフルエンザの呼称は、ある人間が、「パンデミック」を「新型」と誤訳したために、業界用語や行政用語として定着、マスコミもそれを使うようになったのです。ウィルスは新型といっても新亜型だからまだいいですが、病気はみんなインフルエンザだから新型も旧型もあります。

さらに、高病原性鳥インフルエンザウィルスにヒトが感染したらバタバタ死ぬと思っているでしょうが、それも間違いです。ニワトリに対する診断基準があつてウィルスを8羽の静脈に接種し、数日たつて6羽以上75%以上のニワトリが死ぬと、高病原性インフルエンザと診断します。ニワトリに対する症状だけで、ヒトにもこのすごい病気を起こすこと

はありません。

ウィルスの変異と遺伝子のメカニズム

次にインフルエンザウィルスの変異と遺伝子のメカニズムについて説明します。

(二部略) 8つの分節のウィルス遺伝子一つ一つに複製に必要な装置が備わっており、例えば二つのウィルスが一つの細胞に感染した場合、中の16本の遺伝子が勝手に増え、細胞から出てくるときに256通りの遺伝子組み合わせになります。そのうちヒトで流行して病気を起こすようになったのが新型インフルエンザウィルスです。

私たちが長い間かけて証明したホンコン68という新型ウィルスの遺伝子分節は、シベリアから南中国に飛んできたカモが持っていたウィルスです。その小さな池がカモの糞から排出したウィルスに汚染され、アヒルやガチョウに感染。さらにブタが池の水を飲むと、鳥インフルエンザウィルスに感染し、同じ屋根の下

で生活するヒトにも感染するわけ
です。そして当時、ヒトに流行してい
たアジアかぜに同時感染します。一
つの細胞に二つのウイルスが感染す
ると遺伝子分節にいろんな組み合わせ
が出来、その一つが先ほどの新型
ウイルスでした。

今から30年ほど前、シベリアから
北海道に飛んでくるカモを調べたと
ころ、ありとあらゆるウイルスが採
れ、そのすべてが亜型(H1-15、
N1-9)のAウイルスでした。こ
のウイルスは腸管で増殖し、糞便と
共に排せつする水系糞口で感染し、
症状は出しません。そして渡りでウ
イルスを運びます。だから、カモは
インフルエンザウイルス遺伝子の供
給源であると、1980年に定義し
ました。

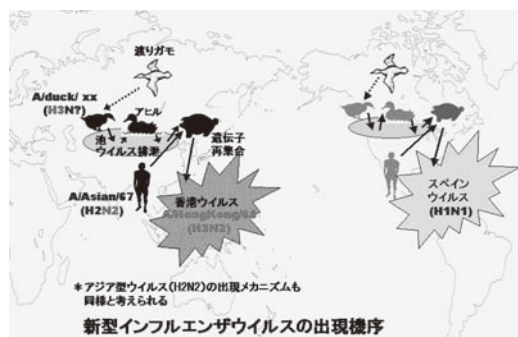
さらに中国のブタに由来するウ
イルス(H3N2)を調べてみると、
ホンコン68(H3N2)のHAが近
縁で、カモのウイルスに酷似してい
ます。また、ブタは、HA亜型の鳥
インフルエンザウイルスに呼吸器感

染します。だから、ブタの呼吸器上
皮細胞に鳥のウイルスと哺乳類のウ
イルスが同時感染すると、遺伝子分
節が再集合し、新たな組み合わせの
新型ウイルスが生まれわけです。

新型ウイルスが出来るストーリー
は分かりましたが、カモと家畜の接
点はありません。きっと中間宿主が
あるに違いないと調べたところ、同
じ場所に棲む水生家禽のアヒルやガ
チョウがいたわけです。渡りのカモ
から池のアヒルや家畜のブタに感染
し、ヒトに同時感染して生まれたホ
ンコン68(H3N2)の出現メカニ
ズムを示したのがこの絵です。これ
1枚作るのに15年近くかかりまし
た。

スペイン風邪もブタが起源

ところで、インフルエンザウイル
スは、過去、20世紀にどんなものが
あったかというと、スペインかぜウ
イルス、アジアかぜウイルス、ホン
コンかぜウイルスの三つだけです。
10年周期と言われてきましたが、ス



新型インフルエンザウイルスの出現システム

ペインインフルエンザからアジアか
ぜのウイルスが出てくるまで約40
年、アジアかぜのウイルスは10年
も持ちません。ホンコンインフル
エンザは40年も続いています。そ
して新型ウイルスはすべてブタが
介在しています。

一方、高病原性鳥インフルエン
ザは、有史以来絶えず世界中で発
生しています。いつの間にかバタ
バタとニワトリを殺す恐ろしい病
気ですが、長く続くことはありません。

ワトリが死んだらウイルスも消滅することを繰り返してるのです。

スペインかぜのウイルスは違うという研究者もいましたが、このウイルスも1918年にイリノイ州から広がったブタインフルエンザウイルスに起源があると考えられます。スペインかぜで多くの若者が亡くなったのは、第一次世界大戦で米国からヨーロッパ戦線に送られた新兵たちが船底でぎゅうぎゅう詰めとなり、極めて感染しやすい状況だったからです。

それで今までの新型ウイルスはすべてブタが介在していることが説明できます。だからH5N1ウイルスもブタに入ったら感染する能力を獲得するだろうと、ブタの調査を呼びかけていた矢先、メキシコから発生したわけです。

北の湖沼で凍結保存

では、カモはウイルスをどこから持ってくるのでしょうか？ 英国の研究者が南中国を旅行し、カモやアヒル、ブタ、人間が一緒に生活してい

るのを見て、「ウイルス伝播」に理想的な環境だと科学誌に書いています。それで中国南部がウイルスの根源は中国南部説が有力でしたが、南から渡ってくるカモからウイルスが見つかりません。どうも北にウイルスの源があるに違いないと考え、10年間ほど国際学術調査でシベリアやアラスカの湖沼を調べました。すると、マガモの生息地になっている北極圏に近い湖で8月頃、ウイルスが面白いほど見つかるんです。1月後に行くときマガモは飛び去った後でしたが、少し凍った淡水から高濃度の活性ウイルスが分離され、湖沼で凍結保存という自然の物理学的メカニズムがインフルエンザウイルスの存在に大きな役割を果たしていることが分かりました。

それでは、高病原性鳥インフルエンザウイルスはどこで感染するのでしょうか？

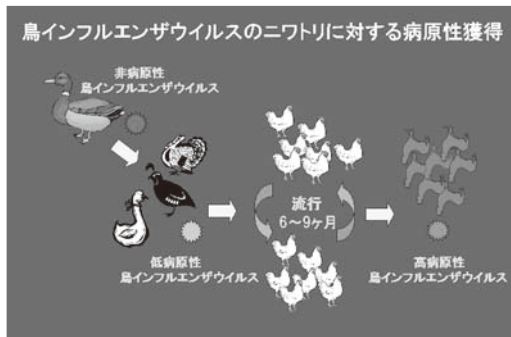
陸鳥と水鳥が一緒にいるところ、生きた鳥を売っているライブバードマーケットです。ヨーロッパからアメリカ、中米、特に東南アジアには

たくさんあります。

台湾でも1997年から、農林大臣の依頼でこの種のマーケットを調査したところ、高病原性ではないが、いろんなウイルスが検出されました。それですぐに市場を閉鎖してもらったら、それ以来、高病原性鳥インフルエンザは1件も発生していません。やればできます。日本では発生農場だけで止めています。

ワクチンの濫用はウイルスを拡散

今問題なのは、高病原性鳥インフルエンザウイルスが逆コースをたどって、インドガンやハクチョウに戻ってしまったことです。2009年に至るまで北へ帰る途中に力尽きた鳥をモンゴルの観測地で調査してきましたが、そのすべてから高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されています。62か国の野鳥、家禽に広がり、そのうち15か国で人への感染が認められ、特に中国やインドネシアなど4か国で全体の感染者の85%を占めています。この4か国では、ウイルスの感染濃度を下げると



鳥インフルエンザウイルスのニワトリに対する病原性獲得のしくみ

め、ニワトリにワクチンをどんどん打っています。確かにワクチン接種は症状や発症を抑える免疫効果はありますが、感染防御にはつながりません。むしろ高病原性インフルエンザウイルスはわずかでも排せつされると、つぎつぎに広がります。だから、ワクチンの濫用は目に見えない拡散を導いています。

今、山口、京都、宮崎などで野鳥が、秋田、北海道、韓国などでハクチョウが死んでいます。全部中国南部で家禽から採れた高病原性鳥イン

フルエンザウイルスで、中国発韓国經由日本入りです。だからワクチンを打っている国はウイルスも供給していることになりました。

それで、ブタのインフルエンザウイルスですが、今までの話で分かったように新型ウイルスはすべてブタに由来しています。鳥とブタではひんぱんに遺伝子再集が起きています。なぜこう広がったのはなぜ明らかにするには、今のウイルスを見てもだめです。ブタから出てすぐヒトに入り、そのヒト達の中で何かが起こったのです。今のウイルスとブタのウイルスの比較、ヒトで何かの変化が起きたことを比較するのはいいですが、今のところは、葉っぱの葉脈を見て、森だ、森林だと言おうとする仕事が多すぎていけません。自然界に循環しているヒトもブタも鳥も、遺伝子ウイルスの起源がすべてカモにあることはお分かりになったと思います。それでカモが持つ自然界に循環する16のHA、9のNAのすべての組み合わせがあれば、どんなウイルスが出てきても怖

くありません。新型ウイルスは全部カモのウイルスとそっくりですから。

世界初の遺伝子ライブラリー

カモのウイルスを保存して置けば、いざという時には役立つはずだと考え、北大人獣共通感染症リサーチセンターの中に世界で初めてインフルエンザウイルスと遺伝子ライブラリーを樹立しました。全部で100株異常ありますが、246株は遺伝子検査を済ませ、データベースで公開しています。

最後に、インフルエンザといかに向き合うかです。

私たちは、こうした研究をやっていきますが、今一番必要なのは季節性インフルエンザの対策です。それをそつちのけで新型、新型と騒いでいるのは実に愚かなことです。皆さんもわれわれ研究者自身も、目先のことに踊らされず、先回り型の感染症対策を一步、一步進めていくことが最善の道と考えています。ご静聴ありがとうございます。

平成21年度恵迪寮同窓会東日本支部「開識社」講演会

(平成21年10月3日・恵比寿ガーデンプレイスタワー)

「混迷する国際捕鯨情勢と千島捕鯨の興亡」

講師・加藤 秀弘君 (S46入寮)

東京海洋大学海洋科学部教授

ずいぶん社会科学的なタイトルで、そちらの方は全然駄目なのですが、若干クジラのことをやっていきますので、こういう話をしたいと思います。

私は水産へ進みまして、トツカリ(アザラシ)の研究をやりました。この研究は函館高水(北水の前身)時代に校長をしておられた犬飼哲夫先生が始めたものです。それで漁船の最後の墓場と言われたトツカリ船の飯炊きに入りました。私の前任者はなんと唐牛健太郎です。さんさん追いかみたのが随分いましたが、ここで散々な目に遭って鍛えられましたので、その後はどんな船に乗って

も大丈夫でした。

こんなことで樺太沖のアザラシを修士でやり、その後、噴火湾のトドをやりました。それで博士課程後期に「とどのつまり」、挫折してしまい、学校も辞めようと思っていたところに、旧鯨類研究所(現・財団法人日本鯨類研究所)の所長とひよんなことで知り合い鯨研へ入れて貰いました。それで「南氷洋へ暫く行っておいで」と言われて南氷洋へ行き、その後13年間に8回南氷洋に行きました。乗ったのは昔の船で捕鯨母船とか国際調査船です。

こんなことをやって鯨研に10年くらいおりました。その後、水産庁の遠洋水産研究所に17年間おりました。

て、この大学へ来たわけです。ここは平成15年に東京水産大学と東京商船大学が統合してできた大学で、翌16年に国立大学法人になりました。このときに何か目玉が欲しいということで、水産庁の方で「あいつが余っているらしい」というので、公募を掛けて頂きまして、今は海洋科学部海洋環境学科海洋生物学講座を担当しています。



加藤教授の講演を興味深く聴く同窓会会員

クジラを対象にした漁業は、欧米と日本ではかなり違う道歩んで来ています。まずヨーロッパの先史捕鯨（BC2500～2200年頃）の時代です。これはオスロ郊外の洞窟壁画（捕鯨図）です。手鉈（もり）のような物を投げている絵ですが、これがなぜ捕鯨かと言いますと、生殖器を出しています。クジラは追いつけられず、鉈とかに会いますと生殖器を出して死ぬんですね。

次に古代捕鯨（11～16世紀）に入ります。まずバスク人捕鯨です。バスク人はフランスとスペインの間に住む民族で、ヨーロッパでは最も剽悍だと言われています。ビスケー湾沿岸にやってきたクジラを捕って、この人達がヨーロッパの捕鯨を開いたのです。バスク人は沿岸のクジラがいなくなると、北極海のスピッツベルゲンの方まで行くのですが、商売上手のオランダ人に騙されて、すっかりオランダに儲けられてしまったようです。

バスク人捕鯨すなわち組織的捕鯨

の起源はAD1000年頃と考えられています。その後、色んな所に捕鯨が広まりまして、特にオランダが大変な捕鯨王国になり、やがて捕鯨後進国のイギリスに伝わって行きます。この時代はまだ手投げ鉈による捕鯨ですね。

次はグリーンランド捕鯨（17～18世紀）です。グリーンランド捕鯨はオランダ人が始めた捕鯨で、オランダ人はグリーンランドのクジラを捕り尽くして漁場をすっかり潰してくれたのですが、今ではすっかり忘れてしまい、「私達は昔からクジラを守ってきました」と言っています。「ふざけるな」といいたいですね。

これと似た捕鯨にアメリカ式捕鯨（1614～1898年）があります。アメリカ式捕鯨（大型帆船使用、手投げ鉈及び捕鯨銃使用）はきっかけ1614年に始まっています。この捕鯨方式はいわゆる遠洋型になるわけです。これは3本マストのバーク型帆船で、アメリカ式捕鯨の主流になります。が、漁場へ着くとボート

を降ろしてクジラを捕ります。『白鯨』（メルヴィル著、1851年）のエイハブ船長もこういう船に乗って行ったのです。

実はアメリカ式捕鯨の興隆によって、アメリカはヨーロッパと対抗できるようになりました。またアメリカがマッコウクジラのロウ（鯨蠟）を取ってくれたお陰で、当時暗かったヨーロッパが明るくなったと言われています。マッコウクジラはロウですが、セミクジラはヒゲを使ってコルセットを作りました。日本人だ



クジラのヒゲの仕組み、役割

と肉も油も全部使ってしまうのですが、オランダ人らはヒゲだけ採って捨てたのです。マリールアントワネットや「ベルサイユのばら」のスカートを膨らませているのはクジラのヒゲです。そんなことで、セミクジラとホッキョククジラは絶滅寸前になってしまいました。アメリカは北米西岸でがんがん捕っていたのですが、「あれよあれよ」という間にいなくなつて、ここでもの凄い漁場を見つけるわけです。それがジャパン・グラランド（日本・ハワイ間の海域）と言われる捕鯨漁場です。ここにはアメリカ式捕鯨船だけでなくヨーロッパからも集中しました。

このアメリカ式捕鯨船の航海は長い場合は約3年も続くのですが、補給ができないのですね。そこでアップローチして行ったら、「日本はどうも鎖国らしい」ということで、「でも脅せばなんとかなるだろう」とやって来たのがペリーです。ペリーが黒船を連れて来て、日本をこじ開け、捕鯨船の薪水補給の寄港地としたわけ

です。ペリーの来航はアメリカ帝国主義の侵略みたいなものです。

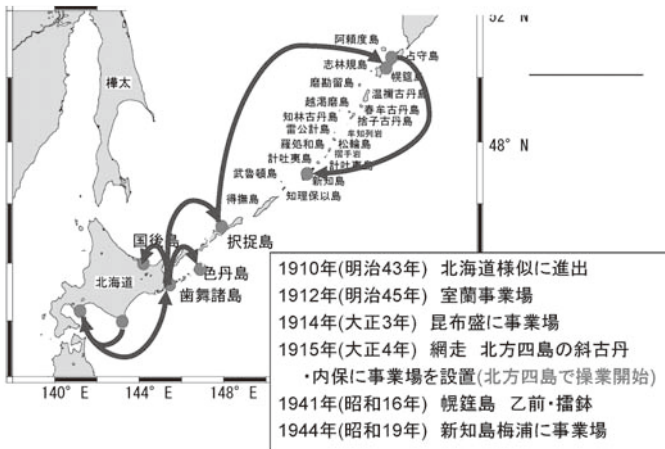
日本の原始捕鯨はAD400年頃からと言われており、根室市弁天島貝塚からオスロ郊外の洞窟壁画と同様の線刻捕鯨図が出土しています。時代をやや遡りますが、韓国の蔚山郊外に、水が干上がると思われてくる捕鯨図（盤亀台岩刻画）がありました。私はこれが騒がれる前に行つて見せてもらいましたが素晴らしい絵です。この民族は間違いなく大型捕鯨をやっていたのですが、韓国ではその後捕鯨は消滅します。一説には蔚山近辺で捕鯨をやっていた民族が渡来して日本の捕鯨を始めたと考え人もいます。

わが国の捕鯨は武士が始めたと言われています。これを突取式捕鯨と言います。最初は刀でやっていたと言いますが多分ウソで、薙刀ではないかと思えます。1570年ですから関ヶ原の30年前ですね。知多半島の師崎（もろざき）で、これが日本捕鯨の発祥です。

この後、網取式という世界に類を見ない、日本のみで行われた捕鯨方式が発達します。1675年に紀州太地の和田頼治という捕鯨の親方が、縁側で酒を飲んで夢見心地でいたら、クモの巣にセミが引つ掛かるのを見て「あつこれだ」と網取式を始めたという話が残っています。これが西日本に伝わって一時代を築きます。ジョン万次郎も網取式捕鯨船の乗組員でした。彼は1841年（天保12年）に漂流してアメリカ式捕鯨船に救われてアメリカに渡り、1851年（嘉永4年）に帰国し、幕府の命令でアメリカ式捕鯨を試みます。

その後、日本も近代捕鯨すなわちノルウェー式捕鯨（動力船、ロープ付き銚の捕鯨砲を使用）を始めるのですが、これに挑戦して成功させたのは岡十郎という人です。この人は1899年に日本遠洋捕鯨という会社を作るのですが、この会社は東洋捕鯨、日本捕鯨を経て日本水産（ニッスイ）になります。今の長門市仙崎

を基地にして、漁場は蔚山沖です。東洋捕鯨は鯨肉を太平洋側に運ぶのが大変なので、銚子と牡鹿半島の鮎川に進出します。



(ろ)獲したのですね。この船の払い下げを受けた会社が、自分達で捕鯨船を作り、明治の末には捕鯨会社が12社できます。これらはやがて東洋捕鯨と、林兼商店(大洋漁業を経てマルハ)にまとまって行きますが、こんなに増えたため漁場がなくなってきたのですね。

ここでどう千島捕鯨が広がったかを、北大中央図書館・北方資料室に行きまして色々調べました。

します。色丹島の斜古丹（シヤコタン）と、択捉島の内保（ナイボ）です。私もここへ行つて来ましたが、ここで東洋捕鯨が事業を始めるのです。

その後、暫く安定した操業が続きます。実は農林水産省の政策で択捉島より北には捕鯨基地を作らせなかったのですね。この時代がずっと続きますが、1941年に幌筵（パラムシル）島の乙前（オトマエ）に事業場を作ります。これは国防上の理由だと思えますが、有名な別所二郎蔵さんとか守備隊員が行って、千島列島最北端の島を占守（シムシユ）島と名付けています。

択捉島北端のラッキベツ岬には、日本で一番高い直瀑として有名なラッキベツの滝があるのですが、そこを躲した所に薬取（シベトロ）という村があります。ここには鮎川捕鯨（後の日東捕鯨）の基地がありました。すごくよいところで歌にも唄われています。

最後の捕鯨基地は、ほぼ列島中央の新知（シムシル）島に戻って来ます。ここへ1944年に東洋捕鯨が基地を作るのですが、幌筈島が危なくなつたので疎開して来たのかも知れません。

これで千島捕鯨の展開は終りになって、翌年終戦を迎えます。この千島捕鯨は、沿岸捕鯨に強かった東洋捕鯨（日本水産）も、遠洋系に強かった林兼商店（マルハ）も、技術修得の場になりました。千島捕鯨は捕鯨業の発達の上で役立ったのですが、戦後は殆ど省みられませんでした。私もクジラの業界に入って長いのですが、千島捕鯨の様子は今まで知りませんでしたし、先輩に聞いて



色丹島における捕鯨（シロナガス）

も分かりません。もう少し調べて千島捕鯨の書物を書きたいと思っています。

千島捕鯨の捕獲統計によると、圧倒的にマッコウクジラですが、戦前は年間600頭が最高です。このくらいの捕獲量が丁度よかったのですが、その後、ソ連が占領して捕鯨を始めます。ソ連は遠洋漁業に出る前

で、当時（1948〜63年）の捕獲量は年間2000頭を超えました。この過剰捕獲で千島のクジラは激減してしまいました。

さて、日本は1960年代後半から70年代前半に世界一の捕鯨大国になりますが、捕鯨は1982年に画期的なことが起こります。商業捕鯨モラトリアムの採択です。日本は異議申立しましたが、アメリカに制裁（水産物輸入禁止）を掛けられて1987年に捕鯨停止に追い込まれてしまいました。ノルウェーは1993年に捕鯨を再開します。ノルウェーは毅然とした態度で、どんなことがあっても自分達のジャッジでやっていくということで、唯一、商業捕鯨を続けています。

捕鯨の現状はどうなっているかと言いますと、商業捕鯨はモラトリウム（一時停止）でノルウェー以外はできません。ところが原住民については「原住民生存捕鯨（aborigine substantial whaling）」が認められています。また国際捕鯨取締条約第8

条に基づく調査捕鯨（日本、アイスランド）、これには色々な制限がありますが、国際条約で認められています。

国際捕鯨委員会（IWC）は1949年に15か国でスタートし、日本は51年に加盟しました。IWCは「鯨資源の保護と管理」、「捕鯨業の健全育成」を謳っており、捕鯨を止めさせるのが目的ではないのです。IWC加盟は現在84か国で、漁業会議としては信じられないほど多くなっています。多数派工作で反捕鯨国を加盟させて、「捕鯨を死滅させたぞ」と喜んでいたのですが、アジア、アフリカ、カリブ諸国が入ってきて状況が変わってきました。これらの国は沿岸のクジラ食害（クジラのみを保護することによる海洋生態系破壊）に苦しみ、また気が付いてみたらクジラを食べていたということもあって、捕鯨賛成国が半分まで盛り返し、2006年時点では反対32、賛成34とほぼ同数になりました。しかし4分の3の賛成がないと捕鯨再開には

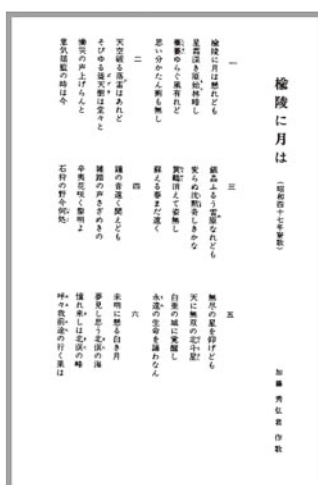
至りません。

IWCは今、反捕鯨国と捕鯨賛成国が拮抗していて何にも決まりません。それでIWCのホガース議長（米国代表）が、賛成国と反対国の言い分を全部出させて一気に解決する、いわゆる「パッケージ調停」を提案しました。これはよい所まで来たのですが、このホガース議長はブッシュ前大統領が指名した人で、政権交代で違う人に替わってしまいました。アメリカの民主党はかなりconservational（自然保護的）なので、この調停は崩壊するだろうと言われています。

このパッケージ調停が不発に終るとIWCから脱会する国も出て来ます。日本も見切り時なのですが、今の民主党政権は「適切な管理を条件に商業捕鯨再開を目指す」とマニフェストに書いているので、それもあるかもしれません。また自民党にはかなり大きな捕鯨議員連盟があり、民主党や共産党などとともに超党派で捕鯨存続を呼びかけていま

す。ですからひょっとして捕鯨は動きがあるかもしれません。
本日はご清聴ありがとうございました。

加藤君が作歌した哀歌と恵迪哀時代の蛮力な容貌



人物点描

河村 征治
(S32年入寮)

遠友夜学校とともに

新渡戸稲造 (札幌農学校二期生)

(一)

札幌農学校二期生として卒業した新渡戸稲造の、その足跡はあまりにも有名である。我国初めての農学博士号を佐藤昌介と共に受け、農政学を極めたこと。後藤新平に請われ台湾殖民局長として、また満州において実地に拓殖を指導したこと。京大・東大教授や一高校長とし教鞭をとったこと。スミス(北星)女学校・恵泉女学園・東京女子大学など女子教育に当たり力を惜しまなかったこと。国際連盟事務次長や太平洋会議など国際政治家として努力されたこと。そして忘れてならないのは貧困な子供たちを遠友夜学校に組織したことである。

さて稲造は1862年(文久2)南部藩士新渡戸家の三男として生ま

れた。10歳で上京し太田家の養子となり東京英語学校に学び札幌農学校官費生となる。稲造にとって札幌の地は「イエスを信ずる者の契約」と共に生涯の信仰をみずからのものとする所となる。農学校卒業とともに開拓使御用掛になるも、志をもって東京帝大に学ぶために上京する。外山正一文学部長の面接に当たり稲造は、「天が許せば、太平洋の橋になりたい」と述べる。日本の思想と文化を正しく外国に伝え、西洋の思想と文化を正しく日本に普及させるべく稲造は立志することになる。そして全力をあげた献身のなかで1933年(昭和8)カナダにおける第五回太平洋会議に赴き客死する。享年72歳だった。

(二)

遠友夜学校にもだろう。稲造が夜学校を設けようとしたのは、農学校を卒業した頃であった。明治28年、

宮部金吾はジョン・ポプキンズ大学在学中の稲造から「貧しい子供らに夜学校を建てたい。これらに女学校を併設したい」との熱烈な手紙を受け取っている。やがて妻メリーの実家から、育てた孤児が成長し寄付してくれた2000ドルが贈られてきた。

明治27年1月、豊平川畔にあった札幌独立教会の施設を買い取り『遠友夜学校』は開校した。『有朋自遠方来 不亦楽乎』を表したものであった。学ぶ者、教える者の全ての友が集い、学びの灯を立てたいという事である。教師たちは、農学校生の無償の活動が支えた。校長の新渡戸が逝去した後、跡を継いだ夫人も昭和13年に逝去。そして半沢洵が続いた。しかし昭和17年文部省の時局に合わない学校ゆえに授業停止せよ、校舎は通信局に強制貸与せよとの命令により、開校50年記念日に夜学校は廃校した。

(三)

熱心な教師で残務整理にあたった高倉新一郎は著作『遠友夜学校』に

おいて「遠友夜学校閉校は挽歌ではなく、後に憶い起され、学ぼうとするものが生まれることを信じている」と結んだ。

太平洋の一架け橋たらんと欲した稲造は、『武士道』を著わし、国際連盟で活躍し、差別と暴力と貧困を排す世を目指し闘った。武士道の心とキリスト教の精神を原点に一生を捧げたのであった。後の東大総長・矢内原忠雄は『余の尊敬する人物』の中で、内村鑑三と新渡戸稲造の二人は私の恩師で、内村先生から「神」を、新渡戸先生から「人」を学んだ。そして両先生は札幌農学校の親友であったから、その意味では「私も札幌農学校の子」であると喝破した。さて我等はいかなるものであろうか。

協同組合の先駆者たち

千石興太郎（帝大農学部生物学科一期生）

（一）

西欧社会では、産業革命によって形成された資本主義社会は著しい貧

富の格差を拡大しつつあった。これらの是正のためにロバート・オーエン、サンシモンなどが協同組合思想を持って立ち上がり18世紀後半から19世紀にかけて西欧社会に協同組合は広汎に活躍することになる。日本においては1900年（明治33）、農・漁・林及び消費の全ての協同組合が産業協同組合法にまとまる。農村部では地主と商人に支配される農村経済を改良せんと、産業組合の設立が全国に広がって行った。

千石興太郎は明治7年東京府日比谷に生まれ、明治28年札幌農学校で生物を学び、卒業するや教師となり、次いで農商務省に入り国立農事試験場に勤める。やがて島根県農会技師の任につき産業組合に接してゆく。そして大日本産業組合中央会島根県理事を兼ね、これに生涯をかけてゆく事になる。大いに実績を上げ中央に出るや、大正12年全国購買組合連合会（全購連）の設立と共に専務理事に就任し会長に。購買事業を確立し肥料の安定供給を実現し、生糸・米・みかんの共販連を組織し会長と

なり、これらを全販連にまとめ会長となる。そして全国農村産業協会を設立し、農業者の政治力を高め、産業組合青年連盟を組織、組合運動に新風を送るのである。千石は昭和14年、全ての協同組合の総本山である大日本産業組合中央会会頭として頂点に立つ。

（二）

千石は、地主と商人の支配する農村経済を協同組合の名において、購買や販売そして信用や医療へと協同の輪を広げ、限界はあったが政治をも動かすべく活動したのである。昭和13年勅撰の貴族院議員、終戦と共に農務大臣、農林大臣を務め、戦後第一回の衆議院議員選挙に当たり日本協同党を結成し、黒沢酉蔵・船田中・赤城宗徳らと共に改造社社長山本実彦を委員長にして「協同組合主義」を掲げ闘う。

当選23人、後に三木武夫が参加する。戦後の新しい時代のために農地改革や協同組合復興そして農村向上へ全力を捧げた千石は、昭和25年、産業協同組合法が分野別の農協法・

漁協法・林協法・生協法へと専門化され新たに施行されるのをみて昭和25年没した。

(三)

この千石を助けてきたのは明治45年に農業経済学科を卒業した農学校最後の卒業生の入江一郎(のちに宮部金吾の養子となる)である。宮部は卒業するや満州奉天の榊農場の管理人となり、農場譲渡と共に満鉄に入るが、昭和六年に産業組合中央会に転じ、のちに常務理事となり千石を補佐する。千石は宮部金吾の生物病理学教室門下生の一期生であった。こんな縁で二人は肝胆許し合う仲として生涯ささえあうことになる。さかのぼる「産業組合法施行二十五周年事業」において宮部は雑誌「家の光」を発行するに当たり参画し、昭和22年より「家の光協会会長」に就任する。軍国主義跋扈の中で新しい農村文化への明るい協同を戦時体制の中で主張し続けたのである。発行200万部と言われた戦前・戦後のオピニオンリーダーたる講談社発行の雑誌「キング」が発刊され

る中「家の光」は昭和36年新年号で180万部を突破した。宮部は千石なきあと産業組合から農業協同組合への移行を見守りつつ平成2年逝去した。「一人は万人のために、万人は一人のために」が二人の共通するスローガンであった。天性明朗快活の千石と冷静沈着の宮部のコンビ、千石には『産業組合の陣営から』『我が農村建設』のおたけびがある。

未完となったノーベル賞

木原

均

(北海道帝大農学部
生物学科二十期生)

(一)

木原均は、1893年(明治26)、東京芝の白金小学校の高等科を出て、麻生中学校に入学した。麻生中学は市立の新興校で、修業の見込みなしといわれた生徒を引き取るなど、放校されたり、見込みのない生徒を立ち直らせる信念を持った学校であった。木原は入学時にはクラス50人中の、45、6番だったと、後に本人が述べている。在学中に、植物

学を教えていた札幌農学校出身の清水由松先生(麻生中学二代目校長)の影響を受け、この道に進むべく、東北帝大農科大学予科を受験するが落第し三度目で合格できた。2年後の鈍才は、北大恵迪寮に入り野球部に入ると共に寮生活を満喫することになる。スポーツは万能で庭球やスキーにも堪能であった。また寮の機関誌『辛夷』を発刊し、独文教師の佐久間政一や有島武郎の投稿をよく受けたり、大正3年寮歌『幾世幾歳』を作詞したりした。

農科大学に進学し植物学を専攻することになるが、遠友夜学校の代表をしていた有島武郎を手伝った事もある。校歌の「オー 否 否 ……そして……アー 是れ 是れ 是れ」と締めくくる歌を本人は、時に思いくちずさむとの事だった。

(二)

木原は「花粉に及ぼす低温の影響」を卒業論文として植物生理学の郡場寛教授の指導を受けるが、郡場が新設される京都大学理学部植物学教室に転出することになり、後任となる

坂村徹教授が外遊するに伴い当時、

小麦染色体研究の最先端にいた先生の試料を引き継ぐと共に、郡場先生の助手として京都大学に1920年（大正9）就任することとなった。コムギの木原の出発である。木原はその後、花粉から小麦に移り、研究に没頭する。やがて木原は、パン小麦の染色体数では、14のマカロニ小麦の仲間と、何かの7のものが交配し、発生したと推定し実験を繰り返し、やがて染色体7のタルホ小麦と14のマカロニ小麦が交雑したものが小麦の祖先であることを発見した。木原はそののち、国立遺伝学研究所長、農林省ウイルス研究所長、木原生物学研究所長などを勤め広く学界に尽くすことになる。

このような木原の功績に対し、昭和18年学士院恩賜賞を受け、23年文化勲章、50年勲一等旭日大綬章を受け、数回にわたりノーベル賞候補となったが、1986年（昭和61）、92歳で没し未完となった。北里柴三郎（細菌学）、木原均、木村資生（遺伝学）の三人は、ノーベル賞をもらう

べくして逸したと言われる。

（三）

木原の活躍はこれだけではない。

京都大学は、「探検大学」の異名とともに野外研究と登山の伝統を持つ大学だが、1955年（昭和30）の木原均隊長率いる「カラコルム・ヒンズークシ学術探検隊」は、1950年代の西堀栄三郎の「南極越冬隊」そして1958年の桑原武夫率いる「カラコルム遠征・チョゴリザ初登頂」とともに、その代表的なものであった。また木原は学生時代からのスキー界の草分けであり、スコーパー（1960年）、インスブルック（1963年）の二回の冬季オリンピックは日本選手団長として引率し、札幌オリンピック（1971年）の開催へ惜しみない貢献をした。

晩年に木原は「湯川博士は中学四年で飛び級して高校に入った秀才だったが、私といえば…」と苦笑したそうだが、鈍才キハラは世界に大きく羽ばたいたのである。

目ざすは打倒ライカ

御手洗 毅（北海道帝大医学部三期生）

（一）

御手洗毅は、1901年（明治34）大分県南海部郡溝江町に生まれ佐伯中学（現佐伯鶴城高）で学んだ。中学では健康を害し2年延びた後、大正10年21歳で北大予科に入学した。入学と共に恵迪寮に入寮し、二年生で寮務部長、三年生で委員長になつてゐる。当時の寮は夜通し開けっ放しで門限はなかったとのことである。健康を回復した御手洗は、よく狸小路のサッポロビール直営に足を運んだとか、北大予科に合格しながら慈恵医大に進んだ兄や、中学の先輩の高畑倉彦（後の北大獣医部長）にあこがれた生活を存分に謳歌した。医学部を修了し御手洗は昭和3年、東京の日本赤十字病院で働く事になる。やがて札幌の牧歌的な生活から打って変った熱心な仕事により国際聖母病院の産婦人科部長に就任することになった。当時の検査医療器具の中で顕微鏡やレントゲンな

どは、ライカに代表されるドイツ製
のものが世界を制する時代であっ
た。

(二)

御手洗は医療に専念するなかで精
密機械工業の重要性を痛感し、精密
工業・光学工業への着手につき友人
達と話し合い議論をしつつ遂に自力
で日本において会社を設立しようと
いうことになる。昭和10年、御手洗
たちは東京六本木に「精密光学研究
所」の看板を出し35ミリカメラを世
に出す。観音菩薩を信仰する一念を
持つて名付けたのは『観音カメラ』
である。キヤノンの産声は観音菩薩
が発したものであった。やがて昭和
12年に研究所は株式会社となり社長
は友人、御手洗は監査役として会社
を支える。

しかし前途多難であり、日華事変
に入りカメラは無用の長物という軍
の意向となるが御手洗は軍に対し結
核検診にはレントゲンが必須と必死
の売り込みをもって起死回生の成功
に至る。これを契機に御手洗は国際
聖母病院を辞し、「御手洗産婦人科病

院」を開業すると共に社長に就任す
る事になった。御手洗は、産めや増
やせの時代にあつて早朝から医院で
働き、午前11時から出社、また医院
にもどるといふ生活であつた。

(三)

戦後になり、メイドインジャパン
はドイツはおろかアメリカでも成功
しないという事に直面し、御手洗は
医業を捨て社業に専念することにな
る。社名をキヤノン、カメラもカン
ノン（観音）からキヤノン（標準）
に衣替えし、目ざすは「打倒ライカ」
である。『ナンバーワンたれ』と獅子
吼する御手洗は同志的社員と共に、
20年にしてキヤノンはライカと並び
日本のニコンと肩を並べる世界メー
カーに育つ事になった。御手洗は経
営において『健康第一主義、実力主
義、新家族主義』の三つの柱を掲げ
た。健康重視は日本で初めて週休2
日制を採用、学歴は無用ではないが
実力が一番とする人事、新家族主義
とは、喜び悲しみを共に味わい学び
成長してゆくこと、教育を重視し生
活水準を高めてゆこうという事で

あつた。

ライカ打倒のスローガンを実現し
た御手洗は53歳にしてプロにつきゴ
ルフを始め、玄人の域に達するに至
る。「一位の思想」を求める志は衰え
ず、なお社業に心を砕き1984年
（昭和59）、84歳で没した。なお日本
経済団体連合会（経団連）会長の御
手洗富士夫氏は毅の甥である。



恵迪寮の文化財No.10

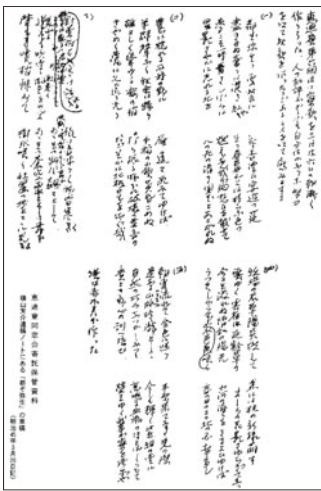
横山芳介ノートと「都ぞ弥生」歌碑

高井 宗宏（S31年入寮）

日本の三大寮歌に数えられ、北の自然を余すところなく歌い上げた明治45年度恵迪寮歌「都ぞ弥生」の作者横山芳介先輩の作歌当時のノートが恵迪寮同窓会に寄託されている。B5版の学生ノートには、「恵迪寮第六回の寮歌を（明治45年）3月26日朝漸く作り了った。人の批評がどうしても自分はかなりな努力を以て此歌を作ったのであることを以て慰みとする」で始まる歌詞が書かれ、写真の通り随所に訂正と書き込みがあつて校正の苦労が偲ばれる。また、一番「花の香漂ひ（漂う）」、四番「新緑萌す（萌し）」、五番「自然の巧みなつかしみ（芸術懐かしみ）」と原文に書かれているが、本会所蔵の全ての寮歌集（最古は大正7年版）にはカッコ内のように記載されるため、寮歌として制定された時には寮歌集通りに変更されていたと想像され

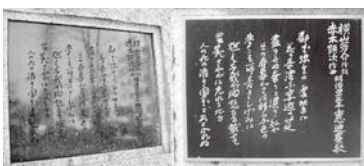
る。なお、本ノートについては、東京エルム会刊「都ぞ弥生」に、樋口桜五著「横山芳介君詠草」と題して数年間の和歌、詩、随想のほぼ全文を紹介されている。また、横山先輩の活動と生涯は、平成15年に北大図書刊行会から刊行された田嶋・塩谷・大高共著「小作官・横山芳介の足跡」が詳しい。

1958（昭和33）年9月24日に除幕式が挙行された「都ぞ弥生」歌碑は、茨城県白御影の巨石に黒御影の歌詞面を埋込み、このノートの文字を拡大して彫り込まれた。その文



字加工を委託された工学部印刷室での作業過程は、前記の「都ぞ弥生」誌に村田豊雄著「都ぞ弥生歌碑原稿あれこれ」として掲載されている。次いで平成19年9月22日の恵迪百年記念事業で行った「歌碑修復事業」では、歌詞面の腐食が進んだため、アルミ合金板にエッチングの浮かし文字とし、譜面上に重ね張りされた。また、その同一歌詞面の凹版は、本会が寄贈して「開拓の村恵迪寮舎」に展示されている。

また、横山家菩提寺の静岡長源院には、平成11年3月に静岡県北海道大学同窓生有志により、左写真の歌碑が建立されている。

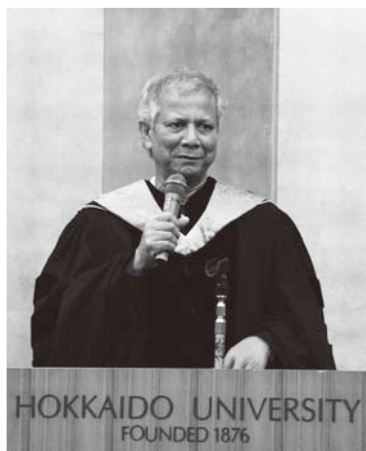


エルムの森から

ノーベル平和賞のユヌス博士に 名誉学位授与

バングラデッシュ・グラミン銀行
総裁が昨年9月・日、北海道大学を
表敬訪問され、佐伯総長から名誉学
位（博士号）が贈られました。

ユヌス博士は、貧困者の自立支援
を目的としたマイクロクレジット・
プログラム（少額無担保融資事業）
を創案。自ら設立したグラミン銀行
の最高経営者として同プログラムを
国内外で展開し、貧困撲滅に顕著な
貢献をされました。



北大で講演するユヌス総裁

こうした業績で「アジアのノーベ
ル賞」と呼ばれるマグサイサイ賞を
はじめ世界食糧賞など数々の国際的
な賞が贈られ、2006年にはノー
ベル平和賞を受賞しています。

学位授与式の後、記念講演会が開
かれ、大学教授を経て貧困者支援の
実践に至った経緯や最近の活動につ
いてスピーチ。この後、参加者と活
発な質疑応答が行われました。
名誉学位授与者は38人目です。

今年も道外勢優位

平成22年度入学者

平成22年度の北海道大学入学者は
2570名でした。男女の内訳は、
男子学生1858名に対し、女子学
生712名で、女子学生の比率は過
去最高でした。

また、出身地では道内の1242
名に対し、道外が1328名で、道
外出身者が今年もやや優位に立っ
ています。学部別に見ると、文科系4
学部は道内比率が50〜60%になっ
ていますが、理科系、特に獣医学部で
は道外比率が93%、農学部81%と道

外勢が圧倒しています。

都府県別に見ると、東京都の10
6名が最高で、愛知県84名、兵庫県
82名、大阪府78名、静岡県72名と続
き、入学者ゼロの県は山口と宮崎の
2県だけでした。

わが恵迪寮にも170名（うち女
子30名）が入寮しました。60%強が
道外勢で、道外比率は大学全体より
やや高くなっています。



入学式で新生へエールを送る応援団

2010 年恵迪寮同窓会北海道大会 ご案内

豊かに稔れる石狩の野へ！ こぞって参集!!

3年に一度の全国寮歌祭が札幌へ巡ってきました。“魂のふるさと”、そして思い出の街・札幌に集い、旧交を温め、寮歌を歌い、新たなエネルギーを充電しようではありませんか。

北海道大会では秋の一日、皆様が楽しめる盛りだくさんの行事を企画しました。

①北大構内を貸切バス、徒歩等で一巡②現恵迪寮の見学③北海道開拓の村での総会、旧恵迪寮舎までのパレードと献歌④新渡戸稲造の遠友夜学校記念室見学⑤「大寮歌祭」の宴と高歌放吟

当日は北海道支部役員一同力を合わせて会の進行に当たりたいと思っています。全国の恵迪寮同窓生の皆様、恵迪寮にご縁のある方々の多数のご出席をお待ちしています。

恵迪寮同窓会北海道支部長 氏平増之（昭和38年入寮）

【ご 案 内】

1. 開催日；平成22年9月25日(土) 10:00～20:00

2. 行事内容とタイムスケジュール

- ① 9:45 札幌駅北口バス乗り場に集合（乗り場所は次頁の図を参照）
- ② 10:00 札幌駅北口バス乗り場から貸切バス、徒歩で北大構内を見学、
現恵迪寮訪問、その後、北海道開拓の村へ向かう
〈昼食〉 貸切バス内でお弁当と飲み物

- ③ 13:00 ・第12期総会（同窓会本部主管）「旧開拓使庁舎講堂」
 - ・パレード
 - ・旧寮舎前で献歌

15:00 貸切バスで移動

- ④ 15:30 遠友夜学校記念室見学（南4東4）

16:30 貸切バスで移動

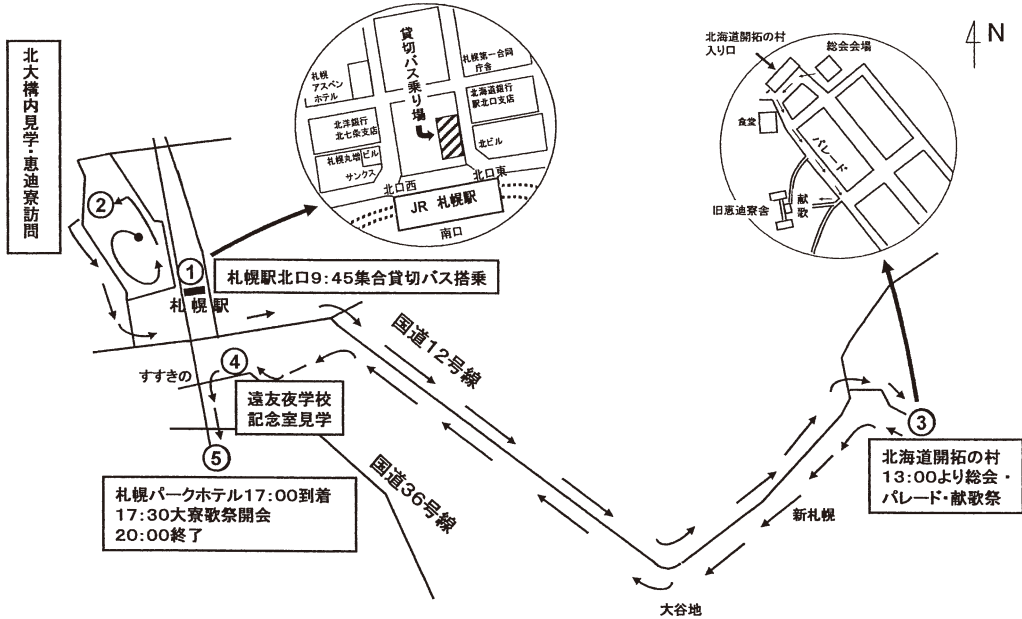
- ⑤ 17:30 大寮歌祭開会

会場：札幌パークホテル・3Fパークホール（中央区南10西3）

別途アクセスする場合：市営地下鉄、中島公園下車徒歩2分

20:00 閉会予定

＜9月25日(土)の貸切バスによる移動経路＞



3. 参加費

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1) 北大構内見学＋開拓の村訪問＋大寮歌祭 | 10,000 円 (同伴者 5,000 円) |
| 2) 北大構内見学＋開拓の村訪問 | 3,000 円 (同伴者無料) |
| 3) 大寮歌祭のみ | 7,000 円 (同伴者 5,000 円) |

○参加費は当日、総会会場及び大寮歌祭会場にて申し受けます。

4. 宿泊

同窓会を通じて航空券、ホテルの予約を希望される方はアークストラベルに業務を依頼していますので次の連絡先へお早めに問い合わせ下さい。

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 2 丁目ラルズプラザ 8 F

TEL 011-223-5045 FAX 011-232-5527

E-mail fukuhara@poem.ocn.ne.jp：営業時間 10:00～18:00 日曜定休
(担当：平野)

5. 寮歌祭関連の問い合わせ

北海道支部幹事長 八重樫幸一 (携帯：090-1525-9960)

【参 加 申 込】

次のいずれかの方法でお申込ください（8月22日(日)締切）

① E-mail；申込書内の必要事項を、次のメールアドレス宛に送信ください。

info@keiteki-ob.jp 〈恵迪寮同窓会事務局のメールアドレスです〉

② FAX； 申込書に必要事項を記載のうえ、次のFAX 番号宛に送信ください。

Tel/FAX 011-530-1186 恵迪寮同窓会事務局（佐藤静子さん）

③郵 便； 同封の申し込みハガキに記載するか、下記の申込書に必要事項を記載のうえ封書に同封するかして、次の住所宛に郵送してください。

〒064-8610 札幌市中央区南 13 条西 11 丁目 2 番 32 号

（株）アークス内 恵迪寮同窓会事務局

2010 年恵迪寮同窓会 総会・北海道大会 (2010 年 9 月 25 日)

参加申込書

・ ご氏名： 入寮・入学年（T. S. H. 年）

・ ご住所：〒

・ 電話/Fax：

・ E-mail アドレス：

参加形式に○をつけ、（ ）内に人数を書いてください	
・ 参加形式 1 本人・同伴者	北大構内＋総会・開拓の村＋大寮歌祭 () 人
・ 参加形式 2 本人・同伴者	北大構内＋総会・開拓の村のみ参加 () 人
・ 参加形式 3 本人・同伴者	大寮歌祭のみ参加 () 人
お便り：	

1) 来る 8 月 22 日までにご連絡下さい。

2) 参加費については当日受付にて申し受けます。



恵迪寮同窓会通信



事務所…〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目

(株)アークス気付

電話兼Fax(011)530-1186

vol. 26

恵迪寮同窓会第11期平成22年度理事会報告

平成22年4月24日(土)16:00～20:30、札幌パークホテルにおいて恵迪寮同窓会第11期平成22年度理事会が開催されました。会議には、遠路西日本支部3名、東日本支部2名の理事の方々をはじめ22名のご出席を頂きました。

会は横山会長が欠席されましたので、会長代行の高井副会長のご挨拶を頂き、引き続き議長に就任され議事進行。冒頭、期と年次表記が気になるとの各理事のご意見に従い、第8号議案から審議に入りました。主要議題の「都ぞ弥生」生誕百年に関する議案につきましては、理事会終了後の懇親会、二次会におきましても活発な論議が続き、お酒の勢いも手伝って記念祭に向かっての氣勢を盛り上げ、事業の具体的なイメージ化の端緒が開かれました。また、北海道支部主管の平成22年「大寮歌祭」と第12期総会の成功、西日本支部の「中部地区恵迪会」結成の強い決意表明もあり、各議案におきましても闊達な議論が展開されました。

本理事会に提案された主要議案に基づきその討論と決議などをご報告いたします。なお、紙面の都合上、主要議案に限っての掲載になることをご了承ください。

【恵迪寮同窓会役員（平成22年4月現在）】

○名誉会長 繁富一雄（S6、元会長）、中瀬篤信（S26、前会長）

○会長 横山清（S31）

○副会長 ※高井宗宏（S31、会長代行）、厚谷純吉（S30、北海道支部相談役）、山中義正（S32、東日本支部長）、窪田開拓（S32、西日本支部長）

○会計監査 ※大西徹（S30）、※小笠原孝之（S31）

○本部理事 【北海道支部】山崎克彦（S32）、※和孝雄（S32）、※魚山和春（S39）、※千川浩治（S40）、山田浄二（S41）【東日本支部】※関口光雄（S39）、※坂倉雅夫（S44）、佐藤文雄（S47）、荒木隆夫（S49）、竹下忠彦（S53）【西日本支部】※間中俊夫（S33）、※伊藤靖久（S38）、入江和彦（S41）、※岩井隆郎（S51）、植松高志（S44）

○代表幹事 ※白浜憲一（S40）

○副代表幹事 ※新井三郎（S32）、※氏平増之（S38）、※皆川吉郎（S43）

○常任幹事 ※高橋陽一（S30、現寮担当）、※大隈昭二（S40、「恵迪」編集長）

○幹事 ※八重樫幸一（S41）、※木村正博（S41）、※谷口哲也（S48）、今村康弘（H5）

○事務局 ※佐藤静子（アークス）、※洲上玲子（H8）

※理事会出席者 22名

【第1号議案】第11期平成21年度事業・決算報告

1. 第11期平成21年度事業報告

① 会議の開催

i 第11期平成21年度理事会 平成21年4月25日(土)

札幌パークホテル

ii 本部役員会 8/29、3/27

② 「〇〇都・府・県恵迪会」又は「〇〇ブロック恵迪会」の結成

③ 恵迪寮同窓会創立25周年記念事業Ⅱ開拓の村恵迪寮舎展示改装

・寮歌再生装置の寄贈・献歌式(11/8)

④ 会誌「恵迪」第9号発行

・6月下旬発行、B5判124頁、発行部数2200部

⑤ 同窓名簿

i 各支部へ名簿を発送し、受理の確認(理事会決定事項、7/22完了)

ii 筆まめの名簿8870名全てに関し、住所の頭に

都道府県名の記載を入れる作業完了

iii 名簿関係の現状(現恵迪寮H10年以降の卒寮生について

⑥ 会員拡大及び組織強化

⑦ 記念グッズ販売 平成21年度総売上 54万2055

円(予算対比約+15万円、決算書)

2. 第11期平成21年度決算報告と監査報告

① 平成21年度決算について↓理事会承認

② 平成21年度決算監査報告について↓理事会承認

【第2号議案】平成22年度支部交付金の配分

支 部 名	平成 21 年度会費の納入内訳						交 付 金 算 定 額 50%	平成21年度 支部交付金
	年度会費		終身会費		計			
	人数	金額	人数	金額	人数	金額		
北 海 道	68	204,000			68	204,000	102,000	102,000
東 日 本	87	294,000			87	294,000	147,000	147,000
西 日 本	34	101,000			34	101,000	51,000	100,000
そ の 他	1	3,000			1	3,000		
計	190	602,000			190	602,000	300,000	349,000

平成 21 年度収支決算書

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	(予 算)	(決 算)	(増 減)
収入合計	3,402,700	3,438,309	35,609
支出合計	3,381,000	3,438,309	57,309
収支差額	21,700	0	-21,700

＜収入の部＞

(単位 円)

科 目	21 年度予算 (A)	決 算 (B)	増 減 C = B - A	備 考
1. 会費収入				
年 度 会 費 収 入	600,000	602,000	2,000	190 名
運 営 支 援 資 金	600,000	463,000	-137,000	211 名
終 身 会 費 収 入	0	0	0	
カ ン パ 収 入	250,000	294,485	44,485	70 名
小 計	1,450,000	1,359,485	-90,515	
2. 事業収入			0	
恵迪グッズ販売収入	400,000	542,055	142,055	
「恵 迪」販 売 収 入	0	17,500	17,500	
広 告 収 入	600,000	283,000	-317,000	
雑 収 入	836	2,400	1,564	
小 計	1,000,836	844,955	-155,881	
3. 利息収入	25,000	7,546	-17,454	
4. 前期繰越金	926,864	926,864	0	
5. 基本金取崩収入	0	299,459	299,459	
収入合計(B)	3,402,700	3,438,309	35,609	

＜支出の部＞

科 目	21 年度予算 (A)	決 算 (B)	増 減 C = B - A	備 考
1. 運営費				
事 務 局 費	240,000	240,000	0	
会 議 費	400,000	428,132	28,132	
通 信 費	250,000	142,254	-107,746	
印 刷 費	50,000	0	-50,000	
組 織 強 化 費	300,000	108,960	-191,040	
雑 費	100,000	219,464	119,464	
小 計	1,340,000	1,138,810	-201,190	
2. 事業費				
恵 迪 発 行 関 係 費	1,400,000	1,114,718	-285,282	
同窓会名簿発行費	50,000	0	-50,000	
同窓会通信関係費				
現 寮 関 係 費	50,000	28,456	-21,544	
総 会 ・ 寮 歌 祭 費				
支 部 交 付 金	341,000	341,000	0	
恵迪グッズ制作費	0	6,300	6,300	
創立25周年記念事業費	200,000	809,025	609,025	開拓の村「寮舎」展示補修
小 計	2,041,000	2,299,499	258,499	
3. 予備費				
支出合計(D)	3,381,000	3,438,309	57,309	

平成 22 年度収支予算書
(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)
収入合計 4,689,000
支出合計 4,689,000
次年度繰越額 0

＜収入の部＞

(単位 円)

科 目	21 年度予算 (A)	22 年度予算 (B)	対 21 年度対比 C = B - A	備 考
1. 会費収入				
年 度 会 費 収 入	600,000	600,000	0	200 名×3,000 円
運 営 支 援 資 金	600,000	500,000	-100,000	250 名×2,000 円
終 身 会 費 収 入	0	0	0	
カ ン パ 収 入	250,000	250,000	0	
小 計	1,450,000	1,350,000	-100,000	
2. 事業収入				
恵迪グッズ販売収入	400,000	400,000	0	事業計画 (売上 1,000 千円×40%)
「恵 迪」販 売 収 入	0	0	0	
広 告 収 入	600,000	300,000	-300,000	
雑 収 入	836	0	-836	
小 計	1,000,836	700,000	-300,836	
3. 利息収入	25,000	8,000	-17,000	
4. 前期繰越金	926,864	0	-926,864	
5. 基本金取崩収入	0	2,631,000	2,631,000	
収入合計(B)	3,402,700	4,689,000	1,286,300	

＜支出の部＞

科 目	21 年度予算 (A)	22 年度予算 (B)	対 21 年度対比 C = B - A	備 考
1. 運営費				
事 務 局 費	240,000	240,000	0	
総 会 費	0	200,000	0	総会資料・会場費等
会 議 費	400,000	400,000	0	理事会・幹事会等経費
通 信 費	250,000	200,000	-50,000	
印 刷 費	50,000	50,000	0	
組 織 強 化 費	300,000	200,000	-100,000	県・ブロック恵迪会
雑 費	100,000	100,000	0	
小 計	1,340,000	1,390,000	-150,000	
2. 事業費			0	
恵 迪 発 行 関 係 費	1,400,000	1,200,000	-200,000	
同窓会名簿発行費	50,000	50,000	0	発行等打合せ
現 寮 関 係 費	50,000	50,000	0	
支 部 交 付 金	341,000	349,000	8,000	
恵迪グッズ制作費	0	0	0	
記 念 事 業 費	200,000	1,650,000	1,450,000	開拓の村展示 1,500 千円 CD 配布 150 千円
小 計	2,041,000	3,299,000	-192,000	
3. 予備費	0	0	0	
支出合計(D)	3,381,000	4,689,000	1,108,000	

【第3号議案】第11期平成22年度事業計画と予算案

1. 第11期平成22年度事業計画（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

- ① 第11期平成22年度理事会開催 平成22年4月24日（土）、札幌パークホテル
- ② 役員会開催（随時）
- ③ 各担当部会開催（随時）
- ④ 「〇〇都・府・県恵迪会」又は「〇〇ブロック恵迪会」の結成
 - i 恵迪寮同窓会創立30周年（2013年）までに、東日本・西日本支部の全国の都府県又はブロックに「恵迪会」を立ち上げる。
 - ii 中部地区（愛知県）恵迪会結成
 - iii 組織強化費として、特別予算を組む。
- ⑤ 恵迪寮同窓会創立25周年記念事業
 - ・ 創立25周年記念事業 開拓の村「寮舎」展示改装（第4号議案）
- ⑥ 会誌「恵迪」第10号刊行 6月発行予定、100頁、2200部
 - ・ 進捗状況：印刷・製本は㈱アイワードに発注、
 - ・ 発送までのスケジュール：原稿締め切り3月31日↓最終校了5月25日↓印刷6月初旬↓発行6月中旬。
- ⑦ 「同窓名簿」について
 - ・ 名簿クリーニング：「恵迪」第10号返送分、都道府県別ファイル作成（マップ仕様）、若年層の住所不明

者を減らす。

・ 現恵迪寮H10年以降の卒寮生について

⑧ 同窓会ホームページとメールアドレス収集

・ 同窓会ホームページの更新

⑨ 記念グッズ販売

・ 会員増強による年会費・組織運営費の増大を基本としつつ、恵迪百年記念グッズ（CD「都ぞ弥生」・ポストカード、記念オルゴール）の販売を組織的に展開し、同窓会財政基盤の強化・健全化を図る。

・ 販売ルート

・ 北大エルムプロジェクト、北海道、東日本、西日本支部・恵迪寮同窓会本部（TEL&FAX、Email）、北海道開拓記念館・開拓の村、「つる」

・ 平成22年度総売上目標 40万円

⑩ 恵迪寮同窓会文化財展示寄贈

・ 高井副会長を中心に北大と粘り強く交渉する。

⑪ 現恵迪寮生支援・交流の活性化

・ 北海道支部との連携により、「観桜会」、「恵迪寮祭」などにおいて支援・交流を図る。また、北海道支部主催の「第11回開識社」に恵迪寮生の参加を促進する。

2. 第11期平成22年度予算案

- ① 第11期平成22年度予算案↓理事会承認
- ② 会費の徴収方法について、金融機関の「口座振替」導入を検討する↓継続審議

【第4号議案】創立25周年記念事業 開拓の村「寮舎」展示改装

1. 開拓の村「寮舎」映像再生装置

① 映像装置の新規入れ替え（理事会決定事項）

- i 再生装置はデジタル化（MPG）した映像をCFメモリーに入れたCPU動画再生
- ii 映像選択はパネル上に映像タイトルと再生ボタンによる自由選択方式

② 業者見積り（株）乃村工藝、4/20 総計 168万5200円

- i 映像設備更新 94万8200円（映像機器、映像編集費、選択スイッチ、壁造作）
- ii 展示設備更新 73万7000円（寮歌パネル加工、寮歌詞追加、その他写真直し）
↓業者見積りに付き再交渉する。展示設備更新については、執行可能なものから順次発注していく。

2. 公開映像編集

〈第2回開拓の村恵迪寮舎展示実行委員会〉（4/10）

① 編集方針

- i 恵迪寮の歴史↓高井君制作をベースとする
- ii 恵迪寮今昔物語↓NHK「新日本紀行」、「新日本紀行ふたたび」映像+現行版+現恵迪寮映像

↓NHKの著作権

- iii 恵迪寮同窓会↓現行版+百年記念祭+各支部映像
- ② 恵迪寮同窓会第12期総会（9/25）までに公開する

【第5号議案】「都ぞ弥生」生誕百年記念事業と行事

1. 「都ぞ弥生」生誕百年記念祭↓「都ぞ弥生」百年記念祭とする

〈目的〉「都ぞ弥生」誕生の原点を知り、その後百年にわたり歌い継がれている根源を検証し、雄大な自然への称賛と畏敬をバックグラウンドとする、北海道大学と恵迪寮のフロンティア・スピリッツとヒューマニズムの今日的意義を北海道、日本はもちろん世界に向かって発信する。

① 記念事業（案）

〈提案〉「都ぞ弥生」百年を記念して『北海道大学歌「都ぞ弥生」』制定を北海道大学と協議しながら実現する
〈提案目的〉全ての北大生が「都ぞ弥生」を大学歌として歌い、その精神を広く涵養する

〈提案根拠〉

① 北海道大学の入学式及び卒業式などの公式行事において、実質的な大学歌となっている。

② 「都ぞ弥生」の自然賛美と貴き野心の精神は北海道大学の理念と合致している。

↓「都ぞ弥生」はあくまでも明治45年寮歌であり、大学歌とすることには無理がある。北大を代表する曲として広く流布する。一つの問題提起として今後論議していく。

↓現北大生が「都ぞ弥生」を歌えなくなってきた
現状を打破するべく毎年の入学者全員に「都ぞ弥生」
CDを配布する。代表幹事を中心に北大と具体的な
交渉に当たる。

i 「都ぞ弥生」百年記念CD制作

「都ぞ弥生」を現恵迪寮生、現北大生へ浸透させ
ることを主目的とし、広く北海道及び日本全土に
「都ぞ弥生」の素晴らしさを普及する。また、Eng-
lish、Chinese、Korea、Bāngjīnなどを制作し「都
ぞ弥生」の国際化を促進する。

H21・11・1現在1193名の外国人留学生が
北大の学部・大学院などに在籍している。これら
の外国人留学生が英語バージョンの「都ぞ弥生」
を歌い、心を通じ合わせることが出来れば素晴ら
しい。

〈cf.外国人留学生〉

i 留学生数の推移 '80年52名↓'90年23名↓'00年
605名↓'10年1193名

ii '10の国別ランク 中国572名、韓国146
名、インドネシア53名

iii '10学部別ランク 工306名、農148名、
文126名 経84名

〈ドイツ語版完成〉

昨12月末 東北工業大学 丹治道彦准教授の訳
歌完成 「新年寮歌始めの会」披露

〈英語版〉

北大大学院国際広報メディア・観光学院 野坂
政司教授（S43年入学）に依頼済み
〈ロシア語版〉

北大文学部ロシア文学科 工藤正廣元教授（S
38年入寮）に依頼済み

〈中国語版〉

須賀正太郎君（S28年入寮、小平市）に依頼済
み。又、北大文学部中国文学科須藤洋一教授（S
41年入寮）に校閲依頼。

〈スワヒリ語版〉

大阪外国語大学（現阪大）スワヒリ語科 中島
久元教授（S38年入寮）に依頼済み

〈ハングル語版〉西雪弘光君（S40入寮）に推薦依
頼中

ii 交響詩「都ぞ弥生」制作〜シベリウスのフィン
ランディア風

↓作曲の件について、新井副代表幹事を中心に合
唱団OBらに相談しその検討に当たる

iii 記念映画またはDVD制作

iv NHK、道内民放などの特集番組制作

↓代表幹事を中心に具体的に交渉を始める

v 記念植樹（桜並木）

↓木村幹事を中心に、場所の選定など具体的な検
討を始める

vi 開拓の村寮舎「名札」募集

400名分を1枚3000円で募集し、入寮

年次ごとに掲示する

↓来年度をプレ「都ぞ弥生」百年記念と位置付け
第一次分譲を開始する。

vii 記念文集制作

viii 恵迪百年記念事業案として提案された事業
(05/08/11)

恵迪寮同窓会館(サロン形式)、恵迪の森(森林
購入)、友魂の碑(望津軽、望太平洋)、散骨の会
(散骨部会)、記念ツアー(京城帝大、台北帝大)

② 記念行事(案)

i 「都ぞ弥生」百年記念日程 2012年6月9日(土)
〜10日(日)

↓北大祭の日程にあわせる

ii 1万人で歌う「都ぞ弥生」

iii 全国3支部と各地域支部で記念寮歌祭

北海道支部・本部は記念寮歌祭……2012年6
月9、10日(土、日)

東日本支部は支部持ち回り「大寮歌祭」……20
12年9月(案)

西日本支部は記念寮歌祭……2012年11月(案)
各地区恵迪会(随時)

iv 恵迪百年記念行事案として提案された行事(05/
08/11)

全国寮歌祭、恵迪展覧会、記念演奏会、国際シン
ポジウム、

③ 記念募金と協賛金

・記念事業と記念行事の規模に応じて募金活動を行
う。

④ 記念委員会と実行委員会について

i 記念委員会(8名)

北海道大学、連合同窓会、現恵迪寮と恵迪寮同窓
会で構成する

佐伯浩総長、数土文夫連合同窓会会長、横山清恵
迪寮同窓会会長、高井宗宏恵迪寮同窓会副会長、厚
谷純吉恵迪寮同窓会副会長、山中義正恵迪寮同窓会
副会長、窪田開拓恵迪寮同窓会副会長、白浜憲一恵
迪寮同窓会代表幹事

ii 実行委員会

実行委員長 白浜憲一代表幹事
副実行委員長 新井三郎副代表幹事、氏平増之副
代表幹事、皆川吉郎副代表幹事
実行委員 本部理事・幹事、北海道支部幹事

【第6号議案】 平成22年「大寮歌祭」(北海道支部主管)

1. 開催日…平成22年9月25日(土)

へタイムスケジュール

9・45 札幌駅北口バス乗り場に集合

10・00 札幌駅北口バス乗り場から貸切バスで、現恵迪
寮に向かい、その後北大構内を見学

13・00 「開拓使庁舎講堂」(北海道開拓の村)で第12期
総会(同窓会本部主催)を開催

17・30 大寮歌祭開会(札幌パークホテル)

2. 参加費

- ・ 北大構内見学＋開拓の村訪問＋大寮歌祭

1万円（同伴者5000円）

- ・ 北大構内見学＋開拓の村訪問

3000円（同伴者無料）

- ・ 大寮歌祭のみ

7000円（同伴者5000円）

【第7号議案】恵迪寮同窓会3支部の活動報告と活動計画
↓支部ニュース

【第8号議案】恵迪寮同窓会の期と年次及び会計年度

1. 恵迪寮同窓会の期と年次

恵迪寮同窓会の期と年次については、3年ごとの総会に合わせ決算などを行うため、各年度を第1年次から第3年次としてきたが、例えば今年度については第12期第1年次とすることには違和感がある。

今後は会計年度を1年ごととし、各年度ごとに理事会が決算を行うこととする。したがって、今年度の理事会は、「第11期平成22年度理事会」のようにする。

↓各種議論がありました。事務局提案通りに決定されました。

2. 規約の改正

上記の期と年次の変更に伴い、必要な規約を改正する。

〈第9条〉 役員の任期は1期3年間とする。ただし任期

満了後または役員辞任後も後任者が就任するま

では、その職務を行うこととする。なお、役員の再任は防げない。

↓「ただし」こととする。」を削除

〈第11条〉 理事会は、毎年少なくとも一回、会長によつて召集され、事業計画や収支予算案など必要な事項を審議決定する。会議の議長は会長が行う。

↓「事業」決定する。」を「各年度の事業計画や収支予算案など必要な事項を審議決定し、各年度の決算を承認する。」

〔付 則〕 4. 本同窓会の事務所は、札幌市豊平区平

岸1-1(株)ラルズ

↓4. 本同窓会の事務所は、札幌市中央区南13条西11丁目2-32(株)アークス

【第9号議案】恵迪寮同窓会第12期総会

1. 日 程 平成22年9月25日(土)13:00～13:30

2. 会 場 北海道開拓の村「開拓使庁舎講堂」

3. 主要議題

i 「都ぞ弥生」百年記念事業と記念行事

ii 役員改選 会長、代表幹事、会計監事（2名）

iii 一部規約改正

東日本支部ニュース

①平成21年度活動報告

i 平成21年度は3年に1度の持ち回りによる当支部主管の年として、平成21年10月3日(土)、「恵迪寮大寮歌祭東日本大会」を東京都渋谷区・恵比寿ガーデンプレイスにて開催、併せて東日本支部総会を開催した。また、当日は大寮歌祭に先駆け「開識社」講演会も開催した。北海道支部と西日本支部両支部においては開識社の開催は恒例行事となっているようだが、東日本支部としては支部発足以来初めての開催であった。

講師は鯨の研究の世界的権威である加藤秀弘東京海洋大学海洋科学部教授、演題は「混迷する国際捕鯨情勢と千島捕鯨の興亡」であった。会場規模による収容制限の中60名の参加を得た。会場を移しての「恵迪寮大寮歌祭東日本大会」は、数土文夫北海道大学連合同窓会会長・北海道大学東京同窓会理事長を始め、恵迪寮同窓会本部、北海道支部、西日本支部から遠路上京の方々、友誼校OBの十余名、「都ぞ弥生」の作歌者・横山芳介氏親族ご一行を迎え、総勢120余名の参加のもと盛会裡に終わることが出来た。

ii 年が明けた平成22年1月9日(土)、支部役員他計8名により「新春寮歌歌い初め」を開催し新年の活動の第1歩を踏み出した。また「都ぞ弥生」独語バージョン(訳・丹治道彦氏・恵迪寮同窓会特別会員、東北大OB)

のお披露目も行われた。

②平成22年度活動計画

i 寮歌祭の開催

今年度の寮歌祭は当支部受持ち地域内の東京以外の地として群馬県で「恵迪寮大寮歌祭」を開催する。時期は10月を予定しているが日時、会場等については地元幹事と打合せ中である。また、当日は大寮歌祭に先駆け「開識社」講演会の開催も予定している。

ii 役員会の開催

1～3ヶ月に1回の頻度で開催を予定している。(平成22年4、5、8、9、10、12月、平成23年2月の各月を予定)「大寮歌祭」他行事の準備、検討を行う。

iii 平成23年度の当支部受持ち地域内で開催予定の「大寮歌祭」の検討を行う。

iv 平成24年度「都ぞ弥生」百周年記念大寮歌祭への取り組みの概要検討を行う。

v 恵迪寮同窓会会員の増強対策の検討と実行。

③財政状況

現在のところ健全財政を保っている。当支部の財政規模の範囲内で、会員増強対策の一環として行っている地方出張寮歌祭、その他の活動を企画していきたい。

2010 年大寮歌祭！高崎

平成 22 年度の東日本支部寮歌祭は、上毛エルム会の方々のご協力をいただき、商都高崎の『高崎ワシントンホテルプラザ』での開催を予定しております。

ふらんすへ行きたしと思へども

ふらんすはあまりに遠し

せめては新しき背広をきて

きままなる旅にいでてみん。

萩原朔太郎 旅上「純情小曲集」(大正 14) 所収より

中仙道の交通の要衝、映画「ここに泉あり」で知られる群馬交響楽団の本拠地、「音楽のある街、高崎」の地で、我らが鎮魂の寮歌を心ゆくまで高吟しようではありませんか。

恵迪寮同窓会東日本支部長 山中 義正(昭和 32 年入寮)

記

1. 開催日：2010 年 10 月 23 日(土)

2. 時 間：

●開識社 13 時 00 分～14 時 00 分

●寮歌祭 14 時 30 分～17 時 30 分

3. 場 所：『高崎ワシントンホテルプラザ』 11 階

群馬県高崎市八島町 70 TEL 027-324-5111 (代表)

4. 問合先：東京都練馬区貫井 4-47-42

副支部長 関口 光雄(39 年入寮)

E-mail: jubesannchinoko@ybb.ne.jp

TEL/FAX 03-3926-0080

※詳細は、後日決定します

西日本支部ニュース

① 第17期平成21年度活動報告

i 役員会

4／7(火)・第16期平成20年度活動報告

・第17期平成21年度活動計画(案)

・会計報告 特別報告として2008西日本

大会・京都

・西日本大会参加者の分析

6／30(火) 恵迪寮同窓会理事会の報告

9／14(月) 中部地域恵迪会の設立に向けての取り組み

等

12／7(月)・大寮歌祭(東日本支部主管)参加報告

・中部地域恵迪会案件の報告

・支部活性化に向けての意見交換

3／15(月) 支部年度総括

・第17期平成21年度活動報告(案)

・第18期平成22年度活動計画(案)

・会計報告(見込み)(2009・4・1)2

010・3・31)

ii 行事

4／25(土) 恵迪寮同窓会理事会出席(伊藤、間中、植

松)

10／3(土) 恵迪寮同窓会大寮歌祭(東日本支部主管)

参加 場所…恵比寿ガーデンプレイス 参

iii 組織活動

1／11(月) 歌い始めの会・賀詞交換会(北大関西エル

ム会主催)への協力及び出席

加者2名

地域恵迪会設立への働きかけ

② 第18期平成22年度活動計画

i 役員会

4月 平成23年度西日本大会へ向けて

平成22年5月～平成23年度3月まで 1回／

2ヶ月程度

ii 行事

4月 本部理事会へ出席

1月 歌い始めの会・賀詞交換会(北大関西エルム会

主催)への協力及び出席

iii 組織活動

・中部地域恵迪会の設立支援(恵迪会の前段階的集ま

りでも支援していく)

・会員増強活動

iv 課題と問題点

若手が参加できる支部づくり

北海道支部ニュース

① 平成21年度年度活動総括

〈成果〉 当初掲げた諸行事は、ほぼ実行できた。

i 支部独自の活動

- ・ H 21・1・24(土)平成21年寮唱歌始めの会約90名参加・5月24日(日)開拓の村「旧恵迪寮舎」観花会20名参加・7月5日(日)第27回親睦ゴルフ会15名参加・8月1日(日)第3回恵迪夏祭り16名参加・10月23日(金)第10回開識社講演会約70名参加・三火会・毎月第3火曜日に実施

ii 地区恵迪会活動

- ・ 6月13日(土)第5回道南恵迪寮歌祭12名参加・6月20日(土)第5回とかち恵迪寮歌祭5名参加・7月4日(土)第6回旭川「開識社&寮歌祭」・7月11日(土)第4回日高苫小牧恵迪寮歌祭10名参加

iii 本部・他支部・現寮関係

- ・ 5月6日(水)観桜会に13名のOB参加・10月3日(土)東日本大会3名参加・本部から1名参加・10月23日(金)の開識社講演会に10数名の現寮生が参加・11月8日(日)北海道開拓の村「旧恵迪寮舎」寮歌再生装置「寄贈・献歌式」に参加

iv 広報活動

- ・ 支部ニュース夏・冬号発行・ホームページ投稿の活用・開識社・歌始めの会等でのメール一斉配信

〈課題〉

i 平成20年に引き続き、釧路根室・オホーツク恵迪会の「寮歌祭」が実施できなかった。

ii S 40年入寮以降の若手は、仕事の関係で気持ちはあっても同窓会活動に十分な役割を果たせなかった。

② 平成22年度年度活動方針

i S 30年代後半の入寮者を発掘し、支部幹事等に積極的に登用していく。

ii ホームページを活用してメールアドレスの収集を行い、それを活用して広報活動の強化を図る。

iii 財政基盤を強化するため、本部と話し合いながら「集める会費の仕組み」を「集まる会費の仕組み」へ切り替えるべく検討していく。

iv 諸行事がより魅力的なものとならないか、検討を加えていく。

v 大寮歌祭(当支部主管)を成功させる。

③ 別紙の通りとする。

恵迪寮同窓会北海道支部 平成 22 年事業計画 <保存版>

月	日	行	事	総会・幹事会・その他
1 月				11日(月)第 1 回常任幹事会
				18日(月)第 1 回幹事会
	30日(土)	平成22年寮歌歌始めの会 (氷雪の門)		30日(土)第 9 回支部総会
2 月		北大室蘭恵迪会新年会		
	16日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		
3 月	16日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		
4 月	20日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		16日(金)第 2 回常任幹事会
	24日(土)	恵迪寮同窓会本部定期理事会		
5 月	5 日(水)	恵迪寮「観桜会」& 現寮交流会		14日(金)第 2 回幹事会
	18日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		
	16日(日)	開拓の村旧恵迪寮舎「花壇」観花会		
6 月	15日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		
	19日(土)	第 5 回道南恵迪寮歌祭 (ホテルテトラ)		
	26日(土)	第 6 回とかち恵迪寮歌祭 (ふじもり食堂)		
	下旬	支部ニュース夏号発行		会誌「恵迪」第10号発行
7 月	3 日(土)	第 7 回道北恵迪寮歌祭		
	4 日(日)	第28回親睦ゴルフ大会		
	10日(土)	日高苫小牧恵迪寮歌祭		
	17日(土)	第 2 回釧路根室恵迪寮歌祭		
	20日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		
8 月	7 日(土)	第 4 回恵迪夏祭り (サッポロビール・ライオン)		20日(金)第 3 回常任幹事会
	17日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		
9 月	21日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		24日(金)第 3 回幹事会
	25日(土)	北海道支部主管「大寮歌祭」(パークホテル)		25日(土)<本部>第12期定期総会
10月	9 日(土)	第 3 回オホーツク恵迪寮歌祭		
	19日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		
	23日(土)	第11回開識社講演会 (時計台ホール)		
11月	16日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		26日(金)第 4 回常任幹事会
12月	21日(火)	恵迪三火倶楽部 (つる)		17日(金)第 4 回幹事会
	下旬	支部ニュース冬号発行		
1 月				15日(金)第 1 回常任幹事会
				22日(金)第 1 回幹事会
	29日(土)	平成23年寮歌歌始めの会 (氷雪の門)		29日(土)第10回支部総会

恵迪寮命名百年記念グッズ

在庫が残り少なくなりました。まだ購入されていない方や北大出身者、関係者への贈り物としてご利用ください。

◇北大恵迪寮歌CD「都ぞ弥生」

明治45年から平成18年までに作歌・作曲された100曲を超える恵迪寮歌の中から、特に人気があり歌い継がれている33曲を厳選しCDに収録しました。北大合唱団OB会による斉唱録音です。

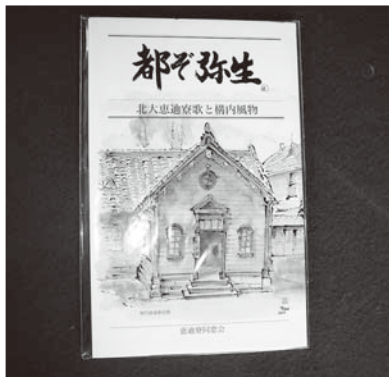
頒布価格はCD2枚組で2000円です。

◇ポストカード「都ぞ弥生」～北大恵迪寮歌と構内風物～

伊藤太郎画伯の透明水彩で、オオバナエンレイソウや中



恵迪グッズ・寮歌 CD



百年記念祭絵はがき

央ロームなど北大構内風物画と、「都ぞ弥生」を始めとする恵迪寮歌代表曲8曲を組み合わせたすてきな絵はがきです。頒布価格は8枚組で525円です。

◇恵迪百年記念「都ぞ弥生」メロディー入りオルゴール

箱の表に恵迪百年記念の文字と寮生章を彫り込んだ、100台限定製品です。箱の素材に北大雨竜研究林の上質なミズナラを使用。重厚さと軽快さを併せ持つ「都ぞ弥生」のメロディーが調和するすてきなオルゴールです。

頒布価格は4万円です。

へお買い求め・問い合わせ先へ

① 恵迪寮同窓会

(Tel & Fax 011-53

01186)

② エルムプロジェ

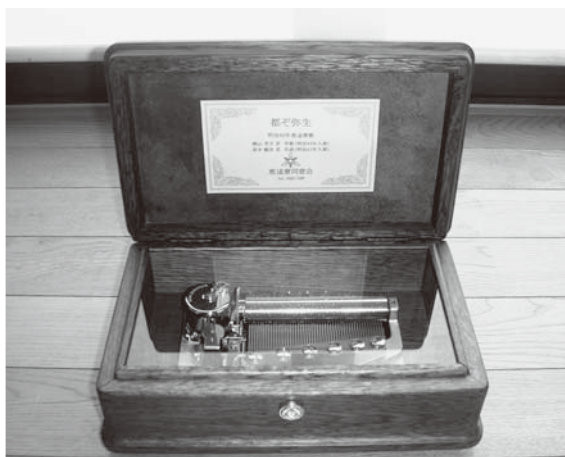
クト (Tel 011-70

80388)

(Fax 011-708-

0389)

北大構内・エルム
ショップ、北大生協
会館



恵迪グッズ・オルゴール

平成 22 年度「年会費」と「運営支援金」納入のお願い

本会は、年会員の年会費 3,000 円と終身会員の運営支援金 2,000 円及びカンパ金により、全国 3 支部持ち回りの「大寮歌祭」や会誌「恵迪」の発行、講演会「開識社」の開催、現寮生との交流事業、地域ごとの親睦会・地区寮歌祭などの活動を展開しています。

平成 21 年度の会費等の納入状況は、総件数 471 件・135 万 9,485 円（年会費は 190 件・60 万 2,000 円、運営支援金は、211 件・46 万 3,000 円、カンパは、70 件 29 万 4,485 円）となっています。

「会員相互の親睦を図り、恵迪精神の伝承発展に努める」という会の目的を実現するために、平成 22 年度「年会費」の納入と「運営支援金」をお願いします。

それぞれ同封の郵便払い込み取り扱い票によりご送金ください。

- ① 年会員の方は、平成 22 年度「年会費」として 3,000 円
- ② 平成 16 年までの終身会員の方は、平成 22 年度「運営支援金」として 2,000 円
- ③ 任意のカンパ

※ 同窓会という任意団体の性格上、会費未納という請求関係は発生しません。あくまでも年度ごとの処理となります。払い込みの失念などがないようにお願いします。

おいしく、北海道らしく。

Nichiryo

絹艶

きぬつや

しつとりやわらか
うるおい熟成製法

ようこそ、
新しい絹艶へ。

さらに
キメ細やかに

6 粒入

絹艶

Our beautiful
looking loaves come
in a delicious taste.
Our constant care
ensures that you
will be delighted with
the delicious bread.

5 8 1 3

絹艶

日糧製パン株式会社
<http://www.nichiryo-pan.co.jp/>

おいしさを笑顔に
KIRIN

生茶 新キリン生茶

どっちの生が、いい？

生茶 朝のうるおうブレンド茶

生茶葉抽出物 加熱処理
<http://www.beverage.co.jp>
北海道キリンビバレッジ株式会社

のんだあとはリサイクル。

おいしいも、あんしんも、北海道から。

ホクレン

www.hokuren.or.jp

実は、そのネスカフェで、ポリフェノール！

NESCAFÉ & Healthy Life

新・家族サイズ 100% ポリフェノール

すっきり飲みやすいから
食卓の定番はクリアテイスト。

無糖 CLEAR TASTE
低糖 50% 減 CLEAR TASTE

kikkoman
おいしい記憶をつくりたい。

地球村のブランド
All Purpose Seasoning—キッコーマンしょうゆ

世界の西で東で、しょうゆの風味を活かした新しい家庭料理が、
どんどんうまれています。おいしさを世界中へ——キッコーマン

<http://www.kikkoman.co.jp/>

新・家族サイズ 750ml

特選 丸大豆しょうゆ 500ml
特選 丸大豆しょうゆ 750ml
特選 丸大豆しょうゆ 1L



北海道産 砂糖	北海道産 バター
厳選 素材	イオン水

炊きたてのごはんのような
食パンをつくりたい。
そんな思いから
『本仕込』は生まれました。

もっちりおいしい
日本の食パン

本仕込

Honjiki



Maker's Mark®

メーカーズマーク



一本一本手作業で行われる
赤い蠟による封印。

これはこの蒸留所で作られたことを示す
証となっており、
ハンドメイドバーボンウイスキーの
象徴そのものです。

飲酒は20歳を過ぎてから。 日本総代理店



株式会社 明治屋

健康と美容のために お酢メニューが強力サポート

 **mizkan**



漬ける



煮る



飲む



かける

2010年プラン
EVOLUTION 21
21世紀 さらに進化するリョーショクグループ

**Innovation
by FCM**

食からつながる笑顔の輪を、
日本に。そして世界に。

FCM(Food Cycle Management)

ライフスタイルマーケティングにより、生活者の求める新しい食の在り方を創造。社会に最も価値のある流通の仕組みを追求し、世界的食糧問題解決を含めた新しい食の循環システムを生み出す。

「消費と生産を結ぶ価値あるかけ橋」
—菱食は30年間にわたり食品中間流通に新風を送り続けてきました。そして今この変らぬ理念の下、新ビジョン「Innovation by FCM」を掲げ、次なる挑戦を開始します。ライフスタイルの変化をとらえ、新しい“食の流通の在り方”を創造する菱食の新たなイノベーションにご期待ください。

消費と生産を結ぶ価値あるかけ橋
リョーショク
株式会社 菱食 北海道支社
〒003-8580 北海道札幌市白石区流通センター6丁目4番22号
電話 (011) 590-7070

にっぽんのめぐみ。



にっぽんの産地が育んだ
大切な果実。
素材にこだわった
豊かな味わいをどうぞ。



K&K にっぽんの果実

国分株式会社 東京都中央区日本橋 1-1-1

 ヤマザキ

おいしいパンと暮らしていますか？





ハッピーをあけよう。



Coca-Cola is The Coca-Cola Company の登録商標です。

太く 長く 強く

だしがうまい

ぶつとん

2010 沸騰 太めん 宣言

太さで、次のうまい!をつくりだす。

太く 長く 強く

だしがうまい

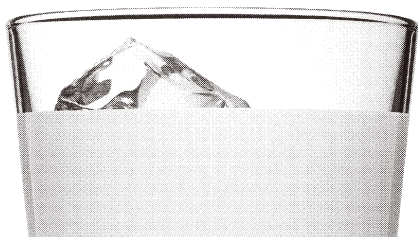
ぶつとん

北海道限定

だしがうまい

北海道産利尻昆布使用

揚げたて食感
あとのせ
サクサク天ぷら



7:3

〈ブレンディ〉 牛乳



Coffee Please.  **AGF**

てづくりアイスカフェオレ、
この味がだせるのは、〈ブレンディ〉だけ。



〈ブレンディ〉
オリジナル 900ml



〈ブレンディ〉
低糖 900ml



〈ブレンディ〉
微糖 900ml



〈ブレンディ〉無糖 900ml

Blendy
BOTTLE COFFEE

商品に関するお問い合わせ:味の素ゼネラルフーズ株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-17-8651 (9:00~17:00平日のみ) <http://www.agf.co.jp>

水と生きる **SUNTORY**

モンドセレクション

**最高金賞の
うまさです。**

サントリー

ザ・プレミアム・モルツ



MONSIEUR SELECTION BRANDY
WORLD SELECTION OF QUALITY
2014-2015 AWARDS



ザ・プレミアム

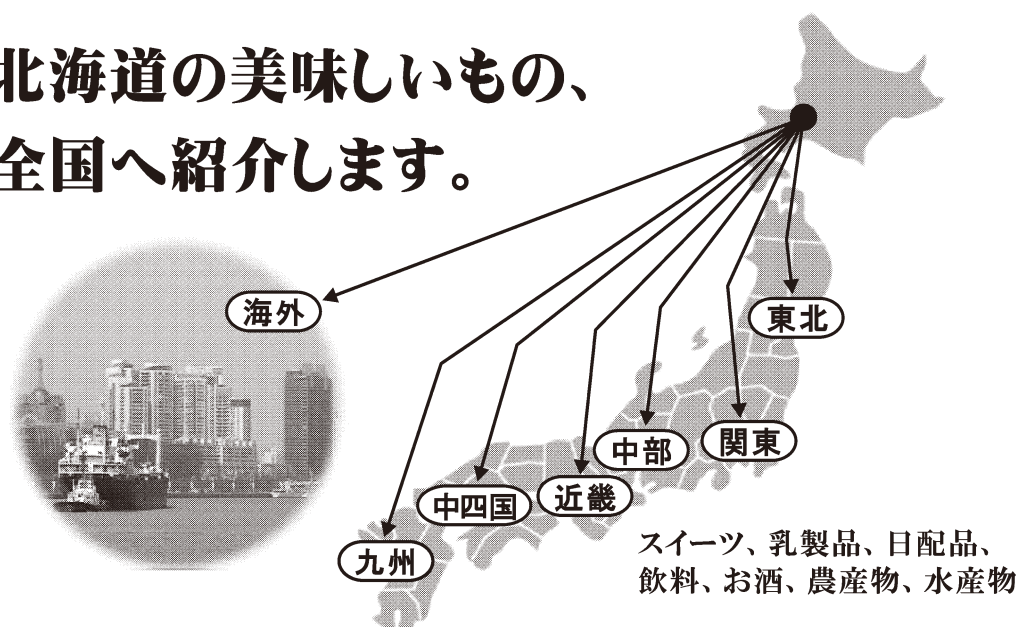
モルツ生ビール



飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒はなによりも適量です。のんだあとはリサイクル。
<http://suntory.jp/PREMIUM/> サントリー酒類株式会社



北海道の美味しいもの、 全国へ紹介します。

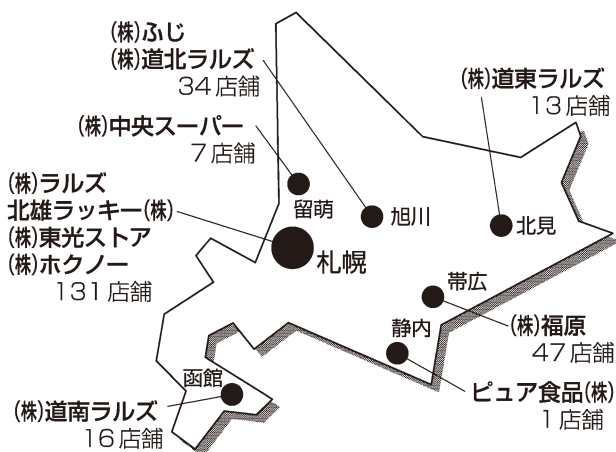


信頼され、選ばれる食品卸へ

ACCESS 日本アクセス北海道 株式会社

〒065-8522 札幌市東区苗穂町9丁目1番1号 電話代表(011)750-3100

CGC は、
日本全国の有力中堅
スーパーマーケットが
協業の旗のもとに、
その総力を結集した
大量共同仕入機構です。



CGC

CO-OPERATIVE (共同)
GROCERS (食料雑貨)
CHAIN (連鎖店)

株式会社 北海道シジシー

代表取締役社長 横山 清
加盟企業 11 社
店舗数 249 店舗
全体売上 3,100 億円

2010年4月現在

***** 編集後記 *****

「恵迪」創刊号が平成7年に発刊されて今回で10号目を迎えます。節目にふさわしい企画はないものかと探していたところ、“寮歌こそわが命”を自認する二人のつわものたちと知り合うことができました。一人は、今でも寮生たちに人気がある『嗚呼茫々の』の序『楡陵謳春賦』を作った宍戸昌夫大先輩。もう一人は、北大出身者でもないのに『都ぞ弥生』のドイツ語版を作った丹治道彦君です。

二人の共通点は、寮歌の作歌、作曲者だけでなく、寮歌祭があれば、どこへでも出かけるというその行動力です。宍戸先輩に至っては、卒寿をゆうに超えた今も、寮歌の神髓を体現し続けておられます。

その大先輩から“遺言”とも言うべき、お手紙をいただきました。同封されていたのは恵迪寮歌に関する資料、文献、そしてかつて『都ぞ弥生』生誕記念寮歌祭の度に披露されたという直筆の檄文でした。すべて漢文調で書かれた檄文は、かなりの漢字通でも読むのは困難です。

今でも多くの寮歌が文語体を基調に作られていることを考えると、正に“寮歌の教科書”だと言えます。そこで1992年に書かれた檄文をあえて掲載することにしました。

もちろん寮歌だけが、恵迪寮のすべてではありません。今回も、多くの同窓生から寮時代の喜びや苦しみ、恵迪寮がわが人生にもたらした恩恵や意義について投稿がありました。“恵迪の母”といわれている事務局の佐藤静子さんからも「ちょっといい話」が届きました。

これからも会誌「恵迪」が、同窓生やゆかりのある人々の心のよりどころとしてあり続けて行くことを願っています。

会誌「恵迪」編集長・大隈 昭二（S40年入寮）

【編集委員】高井 宗宏（S31年入寮）氏平 増之（S38年入寮）

白浜 憲一（S40年入寮）八重樫幸一（S41年入寮）

岩本 栄一（S44年入寮）都野建二郎（H5年入寮）

会誌「恵迪」第10号 2010年6月

発行 恵迪寮同窓会

〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目

株式会社アークス内

TEL・FAX 011-530-1186

E-mail info@keiteki-ob.jp

同窓会ホームページ

http://www.keiteki-ob.jp/

発行者

恵迪寮同窓会会長

横山 清

印刷・製本 株式会社アイワード

〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5-91

TEL 011-241-9341 (代)

FAX 011-207-6178

さまざまな想いがつまった本づくりは
実績豊かなアイワードにおまかせください

自費出版

自分史やエッセイ集、画集や写真集・作品集など自費出版から
記念誌、研究論文、報告書、出版物、辞書・事典まで

本づくり

原稿作成、リライト、工程、撮影、費用…、どんなことでもご相談ください。創業以来
40年以上にわたり蓄積してきた本づくりのノウハウと最新技術でお手伝いします。
お気軽にご連絡ください。詳しくはアイワードホームページでもご覧いただけます。



ホームページ

[http://www.](http://www.iword.co.jp)

iword.
co.jp



新時代の〈企画・情報処理・印刷〉企業

株式会社アイワード

本社：〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5-91

TEL(011)241-9341 FAX(011)207-6178

東京支店：〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目4番3号 高岡ビル6階

TEL(03)3239-3939 FAX(03)3239-3945

 個人情報保護の
マネジメントシステム
プライバシーマーク
2005.9.6 認証取得

 障がい者就労支援マーク
北海道が制定し、障がい
者の就労支援企業である
ことを示します。

 ハートフルマーク
全国障害者雇用事業所
協会が制定した会員事業所
共通のシンボルマークです。

豊かな大地に輝く懸け橋に



全道に広がる202店舗

ARCS アークスグループ

株式会社アークス 代表取締役社長 横山 清
札幌市中央区南13条西11丁目2番32号 TEL.011-530-1000

〈関連会社〉
株式会社エルディ
株式会社イワイ
株式会社ライフポート
ホテル福原
アークストラベル

スーパーアークス ビッグハウス ラルズマート ラルズストア ラルズプラザ フレティ
東光ストア ホームストア フクハラ  ベストプライス ウェスタン